

しりとりをします

雲鳴遊乃実

## 第一話

---

2 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:34:57 ID:eEdii0cl0  
第一話

(A)「 」

.

3 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:37:03 ID:eEdii0cl0  
8/3 (日)

(A)「あー」

(A)「目が覚めてしまった……」

(A)「暑すぎるんだよなあ」

(A)「時計、時計っと」

5:45

(A)「おじいちゃんかよ」

(A)「……映画みてから朝飯に食べよ」

4 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:38:57 ID:eEdii0cl0  
9:00

居間

(A)「おはよ、かーちゃん」

J('ゝ)し「あらドクオ。起きてたの？」

(A)「うん。まあ」

J('ゝ)し「ちょうど料理もできた頃だったのよ。食べましょ」

(A)「ああ」

(A)「準備してくれていたのか」

(A)「休みの日に起きるっていったらいつもこの時間だものな」

5 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:40:58 ID:eEdii0cl0

モグモグ

J('ゝ)し「ドクちゃん」

('A)「ん？」

J('ゝ)し「大学は楽しんでる？」

('A)「ああ。まあまあかな。やりたいこと学べるみたいだし」

J('ゝ)し「そうなの？ お母さん、文学部ってどんなことするのかよくわかってないんだけど」

('A)「まだ俺も専門的なことはやってないよ。入って4カ月だし」

('A)「でも、あの大学だって意外と凄い先生いるんだ。だから満足してる」

J('ゝ)し「本当に？」

('A)「.....本当だよ」

J('ゝ)し「そう.....」

('A)「.....」

6 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:42:57 ID:eEdii0cl0

('A)（まずいな）

('A)（話題を変えよう）

('A)「あ、あのさ。昨日聞いたんだけど、ブーンが帰って来てるらしいんだ」

J('ゝ)し「ブーンくんって.....ああ、中学校の時の同級生？」

('A)「そうそう、昨日連絡が来てさ」

J('ゝ)し「懐かしいわねえ。それまで一緒だったのに高校で離れちゃったんだっけ」

('A)「うん。でも連絡はちょくちょく取ってたんだ」

J('ゝ)し「ドクちゃん仲良かったものね」

7 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:44:57 ID:eEdii0cl0

('A)「まあね。久しぶりだし今日会いに行ってみるわ」

J('ゝ)し「あら、じゃあ何かお菓子でも持っていく？」

('A)「いや、それはいいよ」

J('ゝ)し「そう？ 昔はよく持っていたのに」

('A)「さすがに大学生と中学生は違うって」

J('ゝ)し「そうかしら。ブーンくんも大きくなったかしらねえ」

('A)「今度連れてくるよ」

（ハ）「お久しぶりですおー」

J('ー)し「悪いわね。お願い」

8 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:46:57 ID:eEdii0cl0  
15:00

('A')「行ってきます」

J('ー)し「はーい」

がチャッ

('A')（久しぶりの自転車.....）

がコン

タッタッタッ...シャー---

('A')（おお、風を.....風を感じるっ）

9 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:48:57 ID:eEdii0cl0  
ブーンの家

('A')（早かったな）

('A')（メールしといたし大丈夫だろ）

ピョポーン

『はいだおー』

('A')（この間抜けな返事は間違いなくあいつ）

('A')「俺だよー」

『あ、ドクオかお！早かったお。入っていいおー』

10 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:50:59 ID:eEdii0cl0  
（ ^ω^ ）「久しぶりだお！ドクオ」

('A')「ああ、久しぶり。リアルで会うのは中学生以来だな」

（ ^ω^ ）「僕が父親についてって東京行ってたから、なかなか会えなかったおね」

('A')「今も東京の大学だっけ」

（ ^ω^ ）「しがない私立だお。ドクオは？」

「俺は地元にいるよ」

( ^ω^ ) 「おー、そうなのかお」

11 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:53:00 ID:eEdii0cl0

( ^ω^ ) 「じゃあ結構友達も多いんじゃないかお？」

( 'A ) 「んー、微妙。就職したやつもいるし、遠くへ行っちゃったやつもいるし」

( 'A ) 「結構みんなバラバラだよ」

( ^ω^ ) 「そうかお.....それはそれで寂しいお」

( 'A ) 「それぞれ事情があるから仕方ないさ」

( ^ω^ ) 「君の向かいに住んでたあのかわいい子もかお？」

( 'A ) 「え.....？」

( ; ^ω^ ) 「お、お前まさか覚えてないのかお？」

( 'A ) 「いや、微かには.....親同士の絡みあったかもしれないけど俺はさっぱりだし」

( 'A ) 「それに確か中学卒業してすぐ引っ越しちゃったような」

12 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:54:57 ID:eEdii0cl0

( ; ^ω^ ) 「え、そうなのかお？ 残念だお」

( 'A ) 「親が転勤族らしくてな。こっちにいたのも仕事の都合だって」

( ^ω^ ) 「あー、そうだったのかお」

( 'A ) 「今じゃ東京の方ででっかい家構えてるとか」

( ^ω^ ) 「まじかお、友達になっておけばよかったお」

( ^ω^ ) 「そういえばドクオはなんで残ってるんだお？」

( 'A ) 「うちはほら、かーちゃんがさ」

( ; ^ω^ ) 「あー.....なんかごめんだお」

( 'A ) 「いや、いって。雑貨屋やれるくらいの体力はあるし」

13 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:56:32 ID:eEdii0cl0

( ^ω^ ) 「なんだか申し訳ないお」

( \* ^ω^ ) 「というわけで気晴らしにアニメでも見るお！」

( ; 'A ) 「おいおい」

( ; 'A ) 「田舎に帰ってきて早々にそれかよ」

( \* ^ω^ ) 「だめかお？ もう準備は万端だお」

(;'A`)「お前本当にアニメ好きだな。中学のときからか」

( \* ^ ω ^ ) 「ドクオも食わず嫌いせずに見ればいいお」

('A`)「いやあ、良いよ」

( ^ ω ^ ) 「そう言っていつも見えてくれないお」

('A`)「俺には映画があれば十分」

14 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 19:58:29 ID:eEdii0cl0  
17:30

(;'A`)（結局ずっとアニメ見させられた.....）

(;'A`)（映画漬けの俺が言うのもあれだが、なんて不健全な）

('A`)「あ」

('A`)「悪い、ブーン。今日俺が夕食作る番なんだ」

( ^ ω ^ ) 「お、そうなのかお？ 大変だおね」

( ^ ω ^ ) 「まだ5話だけど、しかたないお」

('A`)「またなー」

( ^ ω ^ ) 「おー」

16 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:00:31 ID:eEdii0cl0  
ドクオの家

('A`)（着いたと）

シャツ

スコン...ガッ

('A`)（流れるような駐輪っ）

('A`)（こんなことやってるから傷がつくんだよな.....）

チラッ

('A`)（あれ？）

('A`)（見知らぬピンク色の自転車.....）

('A`)（親戚でも来てるんかな）

('A`)（自転車で？）

18 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:01:56 ID:eEdii0cl0  
がチャッ

(A)「ただいまー」

ド外ド外タ...

J(;-)し「ドクちゃんお帰り！」

(A)「かーちゃん、どうしたの？ そんなに急いで」

J(;-)し「いやねえ、ちょっとどうしていいかねえ」

(A)「なんだよ、落ちついてよ」

J(;-)し「ひょっとしたら.....今日から家族が増えるかも」

(A)「.....は？」

19 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:03:29 ID:eEdii0cl0

J(;-)し「ドクちゃん、対応まかせていい？」

(A)「何の対応？」

J(;-)し「行けば分かるから、居間にいるから」

(;A)「なんだその言い方？ 誰か来てるの？」

J(;-)し「無碍に追い返すのも可哀想でねえ、ほら早く」

(A)「ああ、はいはい。わかったからもう走ったりするなよな」

(A)「まったくもう」

ツカツカ...

がリ

20 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:05:29 ID:eEdii0cl0

o||\*°ー°)o「あ」

(A)「あ」

(;A)「えっと.....あれ、誰だっけ」

21 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:07:29 ID:eEdii0cl0

トットト...

o||\*°ー°)o「これあげる！」

(A)「なにこれ.....メロンミルク？」

o||\*° —°)o「さっき売ってたの！」

('A`)'「なんか味が想像できないんだけど.....」

o||\*° —°)o「うん、あたしも」

('A`)'「知らないもの渡すなよ.....」

(;A`)'「じゃなくて、君誰だっけ」

22 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:09:29 ID:eEdii0cl0

o||\*° —°)o「え」

o||;\*° —°)o「覚えてないの!？」

('A`)'「ああ.....」

('A`)'（あれ、なんかさっきもこのやりとりしたような）

('A`)'（.....まさか）

('A`)'「向かいに住んでた素直さん？」

o||\*° —°)o「そう！ そうそう！」

('A`)'（おお、当たった）

23 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:11:43 ID:eEdii0cl0

(;A`)'「.....え、でもどうしてここに」

o||\*° —°)o「あのね！」

o||\*° —°)o「ここに匿ってほしいの！」

('A`)'「.....」

(;A`)'「!？」

24 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:13:31 ID:eEdii0cl0

(;A`)'「ちょ、ちょっとごめん」

(;A`)'「水を.....」

o||\*° —°)o「飲み物もってるじゃん」

(;A`)'「ああ、ほんとだ」

ゴ`ク`ク...

ムグッ

(;°A°)「な、なんだこの味はっ!!」

(;°A°)「メロンミルクとはいうが、その実ほぼメロン、いや、最初は確かにメロンだった……」

(;°A°)「しかしその後味は、マイルド!! 柔らかな感触が全体を包み込み」

(;°A°)「元々の特徴である僅かばかりの酸味を掻き消そうとするが、消し切れず、舌の上で乱闘してる……これは……」

(;°A°)「くそまずい!!」

25 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:15:42 ID:eEdii0cl0  
o||\*°ー°)o「やっぱり～」

(;°A°)「ま、まさかお前予想しつつこれを……」

o||\*°ー°)o「というわけであたしをここへ」

(;°A°)「どういうわけだよ！」

J(;'-`)し「ごめんねえ、キューちゃん」

('A`) (キューちゃん?)

J(''-)し「やっぱりよその家の子だしもう少し両親とも話しあってから」

o||\*°ー°)o「いえ、親はこのこと知りません」

o||\*°ー°)o「家出てきましたから」

26 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:17:28 ID:eEdii0cl0  
J(;'-`)し「え？」

('A`)「家出……？」

スッ

o||\*-ー-)o「お願いします」

J(;'-`)し「ちょっと！ 女の子が頭下げるなんて」

o||\*-ー-)o「このひと夏だけでいいんです。やりたいことがありまして」

('A`) (やりたいこと……?)

o||\*-ー-)o「どうしても都会を離れたくて、少しでも所縁のあったこちらへ」

J(;'-`)し「所縁って、そんなに交流があったかしら」

o||\*°ー°)o「いえ、一軒一軒回ろうかなと。こちらはお隣だったから一番最初に寄ったんです」

('A`) (風潰し……)

o||\*°ー°)o「どうかお願いを聞いてもらえませんか？」

27 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:20:13 ID:eEdii0cl0

J('ゝ)し「うーん、私に子ども二人の世話ができるかしら」

o||\*° -°)o「家事手伝います！」

J('ゝ)し「あらそう？」

('A`「俺もやってるじゃない」

J('ゝ)し「でも人手はあると嬉しいし」

('A`「え、いいの？ かーちゃん」

J('ゝ)し「こうもお願いされたらねえ……」

J('ゝ)し「夜に女の子を放りだすのも気が引けるし」

o||\*° -°)o「じゃあ……」

28 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:21:28 ID:eEdii0cl0

J('ゝ)し「その代わり、ちゃんにご両親に連絡しておきます」

o||\*° -°)o「え」

J('ゝ)し「当然ですよ」

o||;\*° -°)o「そんな……」

J('ゝ)し「もちろん、その時点で反対されたらご両親に来てもらいます」

J('ゝ)し「親にだって親の気持ちがあるわけだし」

o||\*° -°)o シュン

J('ゝ)し「だからそれまでは、ここにいてもいいですよ」

o||\*° -°)o「……はい」

('A`（かーちゃん怒ってるのかな）

('A`（……そんな姿久しぶりに見た気がする）

29 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:23:24 ID:eEdii0cl0

o||\*° -°)o「反省します」

o||\*° -°)o「メロンミルク買ってきます」

J('ゝ)し「そうしなさい」

(;('A`「……これ反省に使うものなのですか」

J('ゝ)し「ドクちゃん、ついていっておやり」

('A`「え」

J('ゝ)し「女の子一人じゃ怖いだろう」

('A')「ええ……」

30 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:25:25 ID:eEdii0cl0  
がチャ

('A')「これどこで売ってたの」

o||\*°ー°)o「駅前の自販機！」

('A')「遠い……」

o||\*°ー°)o「自転車あるし」

('A')「てか、自転車で来たの？ まじで？」

o||\*°ー°)o「うん！」

シャー

シャー

31 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 20:27:27 ID:eEdii0cl0  
第一話

('A')「メロンミルク」

おわり

## 第二話

---

38 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:19:50 ID:eEdii0cl0  
第二話

o||\*°—°)o「」

.

40 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:21:50 ID:eEdii0cl0  
8/4 (月)

ドンドン

o||\*°—°)o「ドクちゃん、おはよう！」

(-A-)「.....zz」

o||\*°—°)o「おはよう！」

('A-)「む、むぐぐ.....」

('A`)そ

o||\*°—°)o「ドクちゃん！」

がチャ

('A-)「おはよう」

('A-)「夢じゃなかったのか.....」

41 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:23:50 ID:eEdii0cl0  
('A-)「ていうか、ドクちゃん.....？」

o||\*°—°)o「お母さんがそう呼んでたから」

('A-)「ああ.....」

('A-)「眠い.....」

o||\*°—°)o「中いい？」

('A-)「.....どうぞ」

キィ...

('A-)「今親父の部屋を使ってるんだっけ」

o||\*°ー°)o「うん！なんか不思議な部屋だった」

('A')「親父は仕事で世界中回ってるから、その土産とかでごちゃごちゃしてる」

o||\*°ー°)o「へー！いいな、いいな！」

('A')「.....そんなにいい？」

o||\*°ー°)o「すごい憧れる！そういう生き方してみたいな！」

42 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:25:50 ID:eEdii0cl0

('A')「一応仕事なんだけどな」

o||\*°ー°)o「なんの仕事なの？」

('A')「詳しくは知らないけど、写真を撮ってるらしい」

('A')（こんな田舎の出身で、世界に飛び出してるんだものな）

('A')（変わった人だよ、ほんと）

o||\*°ー°)o「じゃあ、お部屋にあった写真も？」

('A')「父さんのだよ」

o||\*°ー°)o「へええ!!すごい！」

('A')（よく喜ぶ人だなあ）

43 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:28:00 ID:eEdii0cl0

o||\*°ー°)o「あのね、あたしも似たようなことやりたいの」

('A')「え？写真？」

o||\*°ー°)o「ううん、絵」

('A')「絵って.....絵画ってこと？」

o||\*°ー°)o「うん。道具もあるよ！」

o||\*°ー°)o「自転車の後ろに括ってきたの」

('A')（.....そこまでして来たのか）

o||\*°ー°)o「小さいころから絵を描くのが好きで」

o||\*°ー°)o「それを使って仕事がしたいなってずっと思ってた」

44 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:29:50 ID:eEdii0cl0

('A')「.....それが昨日言ってた、やりたいこと？」

o||\*°ー°)o「うん！」

('A')「そんなの、別に田舎に逃げてこなくても良かったんじゃ」

o||\*°ー°)o「自然が描きたかったの。東京に籠ってたら描けないようなすっごいの」

o||\*°ー°)o「それで、田舎で暮らしたいって、親とも話しあおうとして」

o||\*°ー°)o「でも突っぱねられちゃった」

('A`「それで、ここへ？」

o||\*°ー°)o「そう。元々はお父さんの出身地なの。おばあちゃんちも傍にあるよ」

o||\*°ー°)o「おばあちゃんに言ったらすぐばれちゃうから、あたしがここにいるってことは教えてないけど」

45 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:31:51 ID:eEdii0cl0

('A`「.....両親、そんなに厳しいの？」

o||\*°ー°)o「すっごく。あたし妹の方なのに、まだ親元離れるなって」

o||\*°ー°)o「酷くない？」

('A`「ああ、まあ.....」

o||\*°ー°)o「あたしだって伸び伸び生きたいのに.....ああ、もう」

フルフル

o||\*°ー°)o「この話終わり！ ドクちゃんの部屋もっと見せて！」

(;A`「え」

タッタタ

(;A`「ええ!? ちょっと。勝手に覗かないで」

46 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:33:50 ID:eEdii0cl0

o||\*°ー°)o「あ、これ」

コロコ

o||\*°ー°)o「クルミ？」

('A`ホッ

o||\*°ー°)o「これ、何するの？」

('A`「こう手のひらに乗せてさ.....」

('A`「つぼ押しのな」

o||\*°ー°)o「へー！」

('A`「本当はただカッコ良さそうって理由で買ったやつだけど」

('A`「いまだに鞆の中に入れてやっちゃったりするんだよなあ」

47 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:36:01 ID:eEdii0cl0

17 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/08(日) 22:33:12 ID:eEdii0cl0  
o||\*°ー°)o「渋いね！」

('A')「あ、うん……」

('A') (まあいいか)

o||\*°ー°)o「あれ、でもこれって一つでいいの？」

('A')「うん？」

o||\*°ー°)o「普通二つくらいでやらない？」

('A')「ああ、そういえば。どこかにいっちゃったかな」

o||\*°ー°)o「そっか、残念」

o||\*°ー°)o「でもなんかいいね」

48 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/08(日) 22:37:50 ID:eEdii0cl0  
(\*A')「そ、そう？」

o||\*°ー°)o「それに、なんか……」

o||\*°ー°)o「"時かけ"みたい」

('A')「"時かけ"？」

o||\*°ー°)o「"時をかける少女"だよ、アニメの方のね。知らない？」

('A')「ええっと、名前くらいは」

o||\*°ー°)o「クルミ型の機械が出てくるの」

('A')「へえ」

49 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/08(日) 22:39:51 ID:eEdii0cl0  
o||\*°ー°)o「ちょっとしか出てこないけどね」

o||\*°ー°)o「夏になるといつも見たくなるんだよねー」

('A') (見たことないんだよなあ……)

o||\*°ー°)o「懐かしいな」

コロコ

('A')「……………」

('A') (アニメ、か)

50 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/08(日) 22:41:55 ID:eEdii0cl0  
15:00

J('ゝ)し「ドクちゃん、今日も出掛けるのかい」

('A')「ああ、お店手伝えなくてごめん」

o||\*°ー°)o「あたしが手伝うから！」

J('ー')し「.....そう」

('A')（大丈夫かなあ）

('A')「うん、それじゃ」

J('ー')し「行ってらっしゃい」

がチャ

51 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:43:11 ID:eEdii0cl0  
ブーンの家

('A')（あれ、知らない車.....誰か来てるのかな）

('A')（とりあえず入ろう）

ピ°ホ°ーソ

（　　^ω^　）「はいはい.....」

（；　^ω^　）「あれ、ドクオ？」

('A')「よう」

（　　^ω^　）「今日も来たのかお？ そんなに暇なのかお？」

('A')「いや、ちょっと聞きたいことがあってさ。時間ある？」

（；　^ω^　）「ええっと、実は大学の先輩が来てて」

52 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:45:10 ID:eEdii0cl0  
（　　^ω^　）「まあ知らない人が気にならないなら構わないお。いい人だし」

('A')「どんな先輩なの？」

（　　^ω^　）「漫研だお」

('A')「じゃ、ちょうどいいかも」

('A')（それにどうせブーンの知り合いなら、悪い奴じゃないだろうしな）

（　　^ω^　）「わかったお。入っていいおー」

オゾマシマース

テケテケ...

がう

53 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:47:10 ID:eEdii0cl0  
（　　^ω^　）「先輩、中学の時の友達だお」

（ ・∀・ ） 「あれ、時間かかってるなと思ったら」

(A) 「あ.....どうも」

(A) (何だこの人、普通にかっこいいんだけど.....)

（ ・∀・ ） 「よろしくね。せっかくブーンに会いに来てくれたのにお邪魔してて申し訳ない」

(A) 「いえいえ」

(A) (爽やかで、それでいて配慮もできる.....)

(A) (この短時間ですでに良い人だと判断できるなんて)

54 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:49:10 ID:eEdii0cl0

（ \* ^ω^ ） 「で、ドクオは何の用なんだお？ 昨日の続きでも見るかお？」

(;A) 「いや、あれはもう少し時間をおいてからで.....」

(A) 「それよりさ、"時かけ"って知らない？」

（ ^ω^ ） 「お？ "時をかける少女"かお？ もちろん知ってるお」

(A) 「ちょっと見たくなっちゃってさ、DVD持ってないかなって」

（ ; ^ω^ ） 「え、本当かお？」

(A) 「なんで驚いてるんだよ」

（ ; ^ω^ ） 「だって、ドクオがそんなこと言うなんて」

（ ・∀・ ） 「あー、いいねえ。夏っぽくて」

55 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:51:10 ID:eEdii0cl0

（ ^ω^ ） 「DVDは持っていたけど、人に貸しちゃってるんだおね」

（ ^ω^ ） 「大学の友達だから、取りに行くのは辛いお」

(A) 「まじか.....しかたない。借りてこようかな」

（ ・∀・ ） 「横槍だけど、あんまり見たことない人でも気軽に見れる作品だと思うよ」

(A) 「本当っすか、ありがとうございます」

（ ・∀・ ） 「もう結構前の作品だけど、夏になると見たくなるんだよなー」

(A) 「そうなんですか」

(A) (素直さんもそんなこと言ってたな.....)

（ ^ω^ ） 「しかし」

57 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:53:10 ID:eEdii0cl0

(A) 「うん？」

( ^ω^ ) 「そこまでして見たくなるとは.....」

( ^ω^ ) 「今までどんなに僕が普及しても、自分からは見てくれなかったのに.....」

( つω; ) 「うう、目から汗が」

('A`)' 「そんなにかよ」

( つω; ) 「というか、あれ。本当になんでなんだお？」

(';A`)' 「え？ あ、いやちょっと」

( つω; ) 「.....お？」

( ・∀・ ) ヒッッ

( ・∀・ ) 「あれ確か女性からも人気なんだよなあ」

58 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:55:11 ID:eEdii0cl0

(';A`)' 「え」

( つω; ) 「.....」

( ^ω^ ) フッ

( ^ω^ ) 「何を動揺しているんだお、ドクオ」

(';A`)' 「あ.....」

('A`)' (空気が変わった.....)

( ^ω^ ) 「もう少し詳しく説明を」

('A`)' 「ごめん急いでTSUTAYA行ってくるから」

59 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:57:10 ID:eEdii0cl0

がッッ

( ^ω^ ) 「まあまあ、昨日の続きでも見ましょうお」

(';A`)' 「ええ？」

( ^ω^ ) 「これから盛り上がるところだから」

( ^ω^ ) ニマリ

(';A`)' 「何その笑顔めっちゃこわい」

( ・∀・ ) ニヤニヤ

(';A`)' 「こ、こっちも」

60 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 22:59:11 ID:eEdii0cl0

18:30

( ^ω^ ) 「あー、11話はやっぱりいいお」

( ・∀・ ) 「このあたりから裏テーマが表れてくるんだね」

( ^ω^ ) 「そうだお、作品の根底に流れてて、それがクライマックスのいいスパイスに」

( ・∀・ ) 「楽しみにしてる」

( ^ω^ ) 「さてと、ドクオ」

(A)

( ^ω^ ) 「話は全て聞かせてもらったお」

( ^ω^ ) 「まったく一人でいい気なものだおね、ええおい」

61 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 23:01:10 ID:eEdii0cl0

( ^ω^ ) 「中学生時代みんなの憧れの女子が」

( ^ω^ ) 「突然家に押し掛けてきて同棲」

( ^ω^ ) 「.....なんと古典的な」

( ^ω^ ) 「いつの間にか楽しくやってんじゃねえかお、なあ」

( ^ω^ ) 「おい、聞いているのかお」

(A)

( ・∀・ ) 「まあまあ、邪魔はしないし、させないから」

(°A°) クワッ

(°A°) 「ほんとっすか!？」

62 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 23:03:07 ID:eEdii0cl0

( ・∀・ ) 「ああ、いいよいよ。俺もこの家にしばらく泊ってるし」

( ・∀・ ) 「その間はブーンを抑えておくから」

( ; ^ω^ ) 「な!? ちょっとモララーさん？」

( ・∀・ ) 「お前もそんなに嫉妬するなって」

( ; ^ω^ ) 「だって.....」

( ・∀・ ) 「いいじゃないか、別に女の子と知り合うくらい」

(°A°) ジーン

(°A°) 「ありがとうございます!!」

63 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 23:05:08 ID:eEdii0cl0  
( ;・∀・ ) 「もう目を見ひらなくっていいよ、怖いから」

('A') 「あ、はい。すいません」

( ^ω^ ) ｱｯ

( ^ω^ ) 「何かあったら一相談してほしいなー」

('A') 「お、おう……」

( ・∀・ ) 「あ、俺も」

('A') 「喜んで！」

( ^ω^ ) 「おう、てめえ」

64 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 23:07:10 ID:eEdii0cl0  
19:00

TSUTAYA

「7泊8日で」

('A') 「うっす」

「どうぞ」

('A') 「どうも」

がーッ

ｱﾘｶﾄﾞｺﾞｻﾞｲﾏｼﾀｰ

('A') 「……借りた」

('A') 「実写映画以外を借りる日が来るとは」

65 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 23:08:42 ID:eEdii0cl0  
シャー

('A') (……………)

('A') (混んでたな)

('A') (あれくらいしか娛樂ないものな、この町)

('A') (商店街とか、なんも。寂しいところ)

('A') (……………)

ﾌﾙﾌﾙ

('A') (早く帰って見せてあげよ)

シャー

66 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 23:10:40 ID:eEdii0cl0  
ドクオの家

がチャ

('A`) (.....テレビの音)

テクテク...

('A`) (入ったと同時に取り出したら驚くかな)

('A`) (鞆に手を入れてっと)

テクテク...

がラッ

('A`) 「ただい.....ま」

68 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 23:12:40 ID:eEdii0cl0  
o||\*°ー°)o「あ、ドクちゃん！」

J('ー)し「あら、お帰り」

【TV】＜あなたと過ごした日々を一この胸に焼きつけようー♪

('A`) 「あ.....あれ」

('A`) 「それって」

o||\*°ー°)o「うん、"時かけ"」

o||\*°ー°)o「DVD持ってきてたの」

o||\*°ー°)o「見たくなるだろうなあって思って」

(;'A`) 「.....」

69 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 23:14:42 ID:eEdii0cl0  
J('ー)し「私もお店を閉めてから見ちゃったわ」

J('ー)し「今日はお客さんも少なそうだったし」

(;'A`) 「」

o||\*°ー°)o「どうしたの、鞆に手を突っ込んで」

(;'A`) 「あの.....」

コ叩ッ

(;'A`) (ん、手に何かが)

(‘A’)「あ」

サッ

(‘A’)「これ」

70 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 23:16:42 ID:eEdii0cl0  
o//\*°ー°)o「あ、クルミ！」

(‘A’)「うん」

(‘A’)（この鞆の中にあっただな）

(‘A’)（……セーフ）

o//\*°ー°)o「ねえねえ、ご飯食べたらドクちゃんも一緒に見よ！」

(‘A’)「いいけど、そっちは二回目でしょ？」

o//\*°ー°)o「横で解説してあげる！」

(‘A’)「ま、まじですか……」

71 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 23:20:16 ID:eEdii0cl0  
J(‘-’)し「まだ料理作ってないけどね」

o//\*°ー°)o「手伝います！」

J(‘-’)し「うふふ、ありがと」

(‘A’)（あれ、仲良くなってる？）

(‘A’)（……女性はよくわからんなあ）

(‘A’)「俺も手伝うよ」

(‘A’)（DVDはあとで返そう）

【TV】＜あなたはーずっとー特別でー♪

72 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/08(日) 23:22:34 ID:eEdii0cl0  
第二話

o//\*°ー°)o「クルミ」

おわり



### 第三話

86 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:00:00 ID:cE1C2Rx60  
第三話

(A)「 」

.

87 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:01:00 ID:cE1C2Rx60  
8/8 (金)

朝食の時間

o||\*°—°)o「毎朝料理ありがとうございます」

J('˘)し「あら、どうしたの突然」

o||\*°—°)o「夕食はまだしも、朝はまだ一度も手伝えてなくて申し訳なくて」

J('˘)し「毎日のことだし、今更お礼なんていいのよ」

J('˘)し「でも、ありがとうね」

o||\*°—°)o「いえいえ」

J('˘)し「そういえば、キューちゃんの好きな料理って何？ 今度作ってあげよっか」

o||\*°—°)o「ええっと……それなら」

o||\*°—°)o「ミネストローネがいいです！」

(A) (……あ、なんか聞いたことある)

88 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:02:01 ID:cE1C2Rx60  
J( ; '˘)し「ミネストローネ？ 二つ？」

o|| ; \*°—°)o「いや、一つですよ」

J( ; '˘)し「ええと、ごめんねえ、洋物には弱くて」

J( ; '˘)し「どんな料理か詳しく教えてもらえる？」

o||\*°—°)o「基本はトマトを使った野菜スープです」

o||\*°—°)o「にんにくをオリーブオイルで炒めて、トマトをすりつぶして」

o||\*°—°)o「お水とブイヨンとローリエを入れて野菜を入れて煮込んで」

o川\*°ー°)o「最後に味付けして、場合によってはパルメザンチーズを入れて完成です！」

o川\*°ー°)o「よくお母さんが作ってくれていたんですよ～」

89 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:03:00 ID:cE1C2Rx60  
J('ゝ)し「ふむふむ」

J('ゝ)し「ドクちゃん、お願い」

(;A`「え！」

J('ゝ)し「横文字は苦手で」

(;A`「いやいや、聞いたことくらいある言葉だよね？」

o川\*°ー°)o「ドクちゃん作ってくれるの!？」

o川\*°ー°)o「やったあ！」

(;A`「え？ ああ……うん」

90 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:04:00 ID:cE1C2Rx60  
お昼過ぎ

ピ°ホ°ン

( ^ω^ ) 「ちわー」

('A`「おう、よく来てくれた」

J('ゝ)し「あらあら、ブーンちゃん久しぶり」

( \* ^ω^ ) ノシ「お久しぶりですお！ 何だか突然呼ばれたもので」

o川\*°ー°)o「ドクちゃんのともしち？」

( ( \* ^ω^ ) ) ノシシ「ㄇㄞㄞㄞㄞ!! キューちゃんお久しぶりですお!! 会いたかったですおお  
おお!!」

o川 ; \*°ー°)o「え!? あ、あの、えっと、知り合いでしたっけ？」

( ; ^ω^ ) 「まさか覚えてないんですかお？」

o川\*-ー-)o「ごめんなさい」

( ; ^ω^ ) 「いやいや、全然！ いいんですお！ よく考えたら大して話したこともなかったし」

('A`「おい、部屋行くぞ」

( ^ω^ ) ㄗ

('A`「？」

91 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:05:12 ID:cE1C2Rx60  
ドクオの部屋

('A')「今夜ミネストローネを作らなきゃいけない」

( ^ω^ ) 「.....は？」

('A')「協力してくれ」

( ; ^ω^ ) 「え！あのアニメの続き見るんじゃないのかお!？」

('A')「お前まさか今日も持って来たのか？」

( ^ω^ ) 「もう18話まで見終わってるんだお！あのあと話はさらに動いて」

( ; 'A' ) 「ああ、もう。明日また見に行くよ」

( \* ^ω^ ) 「おっお」

('A')「で、だ」

( ^ω^ ) 「ああ、うん」

92 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:06:02 ID:cE1C2Rx60  
( ^ω^ ) 「.....なんで協力するんだお？」

('A')「素直さんが食べたがっているから」

( ^ω^ ) 「.....ほーん」

( ^ω^ ) 「わざわざ独り身の男を呼び出しておいて、余所の男がいいかっこするのを協力しろだなんて」

( ^ω^ ) 「よくもまあそう図々しいことが言えるものだお。なんですかこれは自慢ですかお？」

( ^ω^ ) 「いくら僕が寛容な男だからといったってさすがにそう易々とは」

('A')「今夜素直さんと一緒にご飯食べさせてやるからさ」

( ( \* ^ω^ ) ) 「ふおおおおおおおおおおお!!!」

('A') (ちょろいやつだぜ)

93 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:07:00 ID:cE1C2Rx60  
( 'A' ) 「じゃ、料理は任せて大丈夫だな」

( \* ^ω^ ) 「任せてくれお！むしろ8割方僕の手でやらせてくれお！」

('A')「俺は料理さっぱりだから、助かる」

( \* ^ω^ ) 「そう、僕の、僕の手で.....うほほ」

('A')「言っておくけど俺らも食べるからな」

( ^ω^ ) 「あ、うん。わかったお。我慢するお」

('A') 「そうしてくれ」

( ^ω^ ) 「とりあえず作り方調べちまおうお」

( ^ω^ ■ 「えっと、クックパッドで.....」

ｲﾝｲﾝ

94 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:08:00 ID:cE1C2Rx60

( ; ^ω^ ■ 「な、なんかくっそいろんな種類出てくるお」

('A') 「そうなの？ とりあえずトマトスープ作ればいいのかと」

( ^ω^ ■ 「トマト無くてもミネストローネって言えるらしいお」

(;A') 「え？」

( ^ω^ ■ 「パスタを入れたりお米を入れたりすることもあるって」

('A') 「そんな、それじゃミネストローネってなんなんだ？」

( ^ω^ ■ 「そもそも『ごちゃまぜ』って意味で、本場のイタリアでも好き勝手に作ってるみたいだお」

('A') 「.....そういうの一番困るわ」

( ; ^ω^ ■ 「ううん、とりあえず無難なの選ぼうお」

95 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:09:00 ID:cE1C2Rx60

数分後

がチャッ

('A') 「じゃ、買い出しに行ってきますわー」

o||\*°—°)o 「ありがとー！」

( \* ^ω^ ) 「キューちゃんは任せるお！ ぐへへ」

(;A') 「うう、すごい不安だ」

o||\*°—°)o 「？」

(;A') ( まあ、かーちゃんも店にいるし変なことはしないだろ )

('A') 「それじゃ」

o||\*°—°)o 「じゃあね！」

( ^ω^ ) ノシ 「あばよだおー」

バタン

96 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:10:00 ID:cE1C2Rx60  
J('ゝ)し「ありがとうございました」

がうがう

J('ゝ)し「ふう、今日はこのお店にも結構お客さんが来るわね」

J('ゝ)し「もうちょっとしたらキューちゃんと代わってもらおうかしら」

J('ゝ)し「ドクちゃんの友達でもいいかもね」

J('ゝ)し「……ふふ」

ジリリッ,ジリリリリリッ

J('ゝ)しそ「あら、電話？」

タッタッタ

97 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:11:01 ID:cE1C2Rx60  
がッ

J('ゝ)し「はい、もしもし」

J( ; 'ゝ)し「あ……はい」

J( ; 'ゝ)し「え!? 今からですか!？」

J( ; 'ゝ)し「もう向かってるって……そんな」

J( ; 'ゝ)し「そうですか。はい……ええ、まあ」

J( ; 'ゝ)し「わかりました。それじゃ」

がチャリ

J( ; 'ゝ)し「大変だわ」

タッタッタ

98 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:12:01 ID:cE1C2Rx60  
( ^ω^ ) 「ここがドクオの部屋かおー」

o||\*°ー°)o「入っていいの？」

( ; ^ω^ ) 「正直キューちゃんの部屋にいるといろいろ言われる気がするんだお」

o||\*°ー°)o「そうかな？ でも私もドクちゃんの部屋久しぶり！」

( ^ω^ ) 「そうなのかお？」

o||\*°ー°)o「なんかあんまり見せたくないんだって」

( ^ω^ ) 「ほーん」

( ^ω^ ) 「エロ本でもあるのかお？」

バタバタバタ

J(;'-)し「キューちゃん！」

o||;'°ー°)o「ドクちゃんのお母さん！ どうしたんですかそんなに急いで」

99 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:13:00 ID:cE1C2Rx60

J(;'-)し「あのね、実はね……」

J(;'-)し「キューちゃんのお父さんが来るんだって」

o||;'°ー°)o「……………え？」

( ^ω^ ) 「お？」

J(;'-)し「あと一時間もしたら来るって」

o||;'°ー°)o「え？ え？ うそ!？」

J(;'-)し「キューちゃん、会える？」

o||#°ー°)o「いや！ 会いたくない！ あんなやつ！」

100 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:14:00 ID:cE1C2Rx60

J(;'-)し「そんなこと言ったって……」

o||#°ー°)o「知らないもん！」

ダッ

J(;'-)し「キューちゃん！」

バタンツ

J(;'-)し「ああ……部屋に入っちゃった」

J(;'-)し扣扣「どうしましょう」

( ; ^ω^ ) (……あれ、嫌な予感が)

101 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:14:58 ID:cE1C2Rx60

J('-)し「……しかたないわ」

J('-)し「私が、ちゃんと話し合わなきゃ」

J('-)し「ブーンちゃん」

( ; ^ω^ ) 「あ、はいですお」

J('`')し「お店閉めるの手伝ってくれる？」

J('`')し「それと、キューちゃんのそばにいてあげて」

( ; ^ω^ ) 「りょ、了解ですお」

( ; ^ω^ ) (あーあ、巻き込まれたお.....)

102 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 21:16:01 ID:cE1C2Rx60  
トント

o||\*°-°)o「だれ？」

( ^ω^ ) 「僕だお」

o||\*°-°)o「お父さんとは会わないよ？」

( ^ω^ ) 「それはドクオのかーちゃんがなんとかするらしいお」

( ^ω^ ) 「それで僕はキューちゃんのそばにいてようになって」

( ^ω^ ) 「いいかお？」

o||\*°-°)o「.....いいよ」

( ^ω^ ) 「それじゃ、おじゃまするお」

がラッ

103 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 21:17:00 ID:cE1C2Rx60  
( ^ω^ ) 「.....」

o||\*°-°)o「.....」

( ; ^ω^ ) 「.....す、座りますお」

( ; ^ω^ ) (正座しよう.....)

サッ

o||\*°-°)o「.....クスン」

( ^ω^ ) 「？」

o||\* ; - ; )o「うう、会いたくないよう」

( ; ^ω^ ) 「.....」

( ; ^ω^ ) ( 気まずiiiiiiiiiiiiiiiiiiッ!!)

104 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 21:18:01 ID:cE1C2Rx60

( ; ^ω^ ) ( こんなときどうすればいいんだお! )

( ; ^ω^ ) ( え、事情とか聞いちゃっていいのかお? )

( ; ^ω^ ) ( ダメだろ常考!!)

( ; ^ω^ ) ( こんなときにドクオは何やってるんだお! )

( # ^ω^ ) ( そうだお。ドクオこそがここにいるべきなんだお。これは配役ミスだお )

( # ^ω^ ) ( こんなときに何のうのうと買い物いってるんだお! ふざけんなお、まじで! )

( # ; ω ; ) ( そのおかげで僕はこうして、あいつの部屋で正座待機だお )

( # ; ω ; ) ( こんなに楽しくない正座待機は初めてだお! なんだおこれ、苦痛でしかないお! )

( ; ω ; ) 「うう……」

o川\* ; - ; )o ( 泣いてくれてる……この人良い人だ…… )

o川\* ; - ; )o 「うえ〜ん」

105 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 21:19:00 ID:cE1C2Rx60  
商店街

テケテ

( 'A` ) 「……オリーブオイルってごま油じゃだめなのかな」

( 'A` ) 「風味が変わったりするのかな。俺にはよくわからねえけど」

( 'A` ) 「……しかしこのままじゃ普通すぎるような」

( 'A` ) 「うーん、何か一味。ああ、暑い」

テケテ

( 'A` ) 「あ」

U×ω×) ムギュー-

( 'A` ) ( あの道の真ん中で倒れている犬は )

( 'A` ) 「コルレオーネじゃないか」

U×ω×) クゥ?

106 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 21:20:01 ID:cE1C2Rx60

U・ω・) クゥン,クゥン

(A)`「よしよし、どうした？ 暑さでやられたか？」

ナデナデ

(A)`「ほれ、水だ」

バシャーッ

U\*・ω・) クゥ!

(A)`「駐在さんとこまで連れて行ってやるよ」

U\*・ω・) クツキョーイ

テケテケ

107 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:21:00 ID:cE1C2Rx60  
駐在所

(A)`「おーい」

U\*・ω・) クーイ

(A)`「.....あれ？」

ガラッ

( ; >< ) ムギュー

(;A)`「飼い犬と同じかよ」

( ; >< ) 「み、水を」

(A)`「はいはい」

バシャーッ

( ; >< ) 「くおお！」

(#><) 「なんでぶっかけるんですか！ 僕は人ですよ!？」

(A)`「ごめんなさい」

108 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:22:03 ID:cE1C2Rx60  
(A)`「てか、駐在が寝てちゃだめでしょ」

( >< ) 「それでも問題ないくらい、この町は平和なんです」

( >< ) 「普段なら道を聞いてくるおばあちゃんも、暑すぎて出歩けないようですし、暇なんです」

( >< ) 「とはいえ事件が起きたら起きたで行かなくちゃいけなくて面倒なので」

( >< ) 「くれぐれも事件を起こさないように気をつけてください」

(;A`「余計なこと言わなきゃ普通の注意なのに」

('A`「んなことより、コルレオーネ連れて来たぞ」

U\*・ω・) クゥ

( >< ) 「.....前から思っていたんですけど」

( >< ) 「仮にも警察の下部組織にいる犬に、ギャングのような名をつけるのはどうかと思うんです」

('A`「ギャングじゃねえよ、マフィアだよ」

U・ω・) ?

109 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 21:23:01 ID:cE1C2Rx60

('A`「名付けたのは俺だし、もう浸透しているから諦めな」

U・ω・) ク

( >< ) 「やれやれ」

('A`「そうだ、駐在さん。ミネストローネ作ったことある？」

( >< ) 「料理ですか？ 多少なら」

('A`「実はさ、今夜作らないといけないんだけど」

('A`「このままだと無難なものしかできないから、一味加えたいんだ」

('A`「何か良いアイデアない？」

( ; >< ) 「むむむ、わかんないんです」

( >< ) 「もっと料理していそうな方に聞いた方がいいと思うんです」

('A`「いるかなあ」

110 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 21:24:00 ID:cE1C2Rx60

ドクオの家

ピョポ-ン

J('`-)し (来たか.....)

J('`-)し 「はいはい」

ガチャッ

J('`-)し 「.....あなたが、お父さんですか？」

(´・ω・`)「ええ、そうです」

(´・ω・`)「お邪魔しますよ」

J('・')し「.....どうぞ、居間へ」

J('・')し「.....」

111 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:25:00 ID:cE1C2Rx60  
キュートの部屋

(　^ω^ ) 「.....あ」

(　^ω^ ) 「人が入ってきたみたいだお」

o||\*°-°)o「.....あの人かな」

(　^ω^ ) 「お父さん？」

o||\*°-°)o「ちょうど一時間くらい経つし」

(　^ω^ ) 「ああ.....」

( ; ^ω^ ) (.....ドクオ、まだかお)

112 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:26:01 ID:cE1C2Rx60  
居間

J('・')し「お茶です」

スッ

(´・ω・`)「ああ、どうも」

J('・')し「それで、要件は」

(´・ω・`)「率直に言えば、キュートを連れ戻しに来ました」

J('・')し「そう、ですか」

(´・ω・`)「こちらにはご迷惑をおかけしましたね」

へ°コリ

J( ; '・')し「いえいえ、そんな迷惑だなんて」

(´・ω・`)「それで、キュートはどこにいますか？」

J( ; '・')し「あの、少し待ってください！」

(´・ω・`)「？」

113 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:27:01 ID:cE1C2Rx60

J('ㄣ')し「キューちゃん、会いたくないってってます」

(´・ω・`)「私にですか？」

J('ㄣ')し「ええ」

(´・ω・`)ワ

(´・ω・`)「煙草、いいですか？」

J('ㄣ')し「どうぞ」

ハ°チッ

ジジジ

(´・ω・`)y -

(´・ω・`)y - 「あいつは、私のことが嫌いですから」

114 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:28:00 ID:cE1C2Rx60

(´・ω・`)y - 「でも嫌われていても親子なんです。仕方ないでしょう？」

J('ㄣ')し「それは……まあ」

(´・ω・`)y - 「だから連れ戻しに来たんですよ。嫌がっていてもね」

J('ㄣ')し「どうしてそこまでするんですか？」

(´・ω・`)y - 「ん？ なんだ、渡さないつもりですか？」

J( ; 'ㄣ')し「いえ、そういうわけじゃなくて」

J('ㄣ')し「この前、キューちゃんと二人きりで話したんです」

(´・ω・`)y - 「……ほう」

115 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:29:00 ID:cE1C2Rx60

J('ㄣ')し「それで、キューちゃんが本心から絵を描きたがっていることを知りました」

J('ㄣ')し「本人がやりたいって言ってるんだし、少しくらい遠くに行かせてもいいんじゃないですか？」

(´・ω・`)y - 「……」

J('ㄣ')し「そりゃあ、確かに女の子だし、親元を離れさせるのは気になるでしょうけど」

(´・ω・`)y - 「……いやいや、違いますよ」

J('ㄣ')し「え？」

(´・ω・`)y - 「別に離れて暮らすのに反対なんじゃないんです」

(´・ω・`)y - 「むしろちゃんと収入源を見つけてくれれば、どこへでもやっていいと思いますよ」

J( 'ー)し「それじゃ、どうして今はまだ独り暮らしさせないんですか？」

116 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:30:00 ID:cE1C2Rx60

(´・ω・`)y - フ°ハ-

(´・ω・`)y - 「あのですね、お母さん。私にも立場というものがありましてね」

J( 'ー)し「.....と、いいますと？」

(´・ω・`)y - 「実は私、この国でも有数の大手である某企業の重役なのですが」

J( ; 'ー)し「はあ」

(´・ω・`)y - 「困ったことに、そんな身分なものですから身内にも気を配らなきゃならない」

J( ; 'ー)し「.....」

(´・ω・`)y - 「だから、ある程度成長してくれるまでは我が子と一緒に暮らしたいんですよ」

(´・ω・`)y - 「何か事件等を起こされたりしても、すぐに揉み消せるように」

117 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:31:00 ID:cE1C2Rx60

J( ; 'ー)し「え？ じゃあ、つまりあなたは」

J( ; 'ー)し「キューちゃんのことを心配なんじゃなくて」

J( ; 'ー)し「自分に悪い噂が立たないようにするために、キューちゃんを籠らせているんですか？」

(´・ω・`)y - 「ははは、籠らせるなんて人聞きの悪い」

(´・ω・`)y - 「もちろん娘のことは心配ですよ？」

(´・ω・`)y - 「ただ私にはそれ以上に大切にしなければいけないものがあるんです」

(´・ω・`)y - 「商談相手や世間に対する信頼とか、それまで集めてきた財産とか」

(´・ω・`)y - 「それらを娘の身勝手な行為で潰されたりしたら溜まったものじゃない」

118 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:32:01 ID:cE1C2Rx60

J( ; 'ー)し「.....」

(´・ω・`)y - 「おわかりですか？ なかなか庶民の方にはわかりにくいでしょうが」

(´・ω・`)y - 「私ほどのクラスの人たちの間ではごくごくありふれた話なんですよ」

(\*´・ω・`)y - 「いやあ、本当に、面倒なことだとは思いますがね。ははは」

J( ; 'ー)し「.....な」

(´・ω・`)y - 「な？」

J( -)し「な」

J(#'ー)し「なんて勝手な人なんですか！ あなたは！」

(；´ω´)y - 「!？」

119 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:33:01 ID:cE1C2Rx60

J(#'ー)し「親御さんなのですし、ちゃんと子どものことを考えているのかと思ったら」

J(#'ー)し「あなたは自分のことしか考えていないじゃないですか！」

J(#'ー)し「せっかく真摯に話し合おうとしていたのに、こんな酷い人だったなんて！」

(；´ω´)y - 「し、しかし私には身分が」

J(#'ー)し「身分なんて関係ないでしょう！ 人の親であることに差なんてありませんよ」

J('ー)し「まったくもって、呆れました」

(；´ω´)y - ジジジ

(；´ω´)y ムッ

J('ー)し「こんな人に渡すくらいなら、キューちゃんは私が引き取ります」

(；´ω´)y 「な、なんだと!？」

120 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:34:02 ID:cE1C2Rx60

(#´ω´)「キュートは私の子だぞ！」

J('ー)し「それが何ですか」

(#´ω´)「それをどうしてあんたなんかに」

J('ー)し「キューちゃんだってそれを望んでいますよ」

(#´ω´)「彼女が望んでいたって、私は許した覚えなど」

J('ー)し「あら、私と暮らしていると危険なことを起こすとも言うんですか？」

J('ー)し「随分と偏見がおありのようですが、どうしてあなたと私が違うと言いきれるんですか？」

(#´ω´)「ぐぬぬ、庶民の分際で」

ダンッ

(#´ω´)「言ってもわからないならば、力づくでキュートを連れ帰らせてもらおう」

グラッ

ガチャッ!!

121 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:35:00 ID:cE1C2Rx60

キュートの部屋

がチャンツ!!

o||\*°-°)o「あ」

(; ^ω^ ) 「な、なんだお!? 何かの割れる音だお」

トタンバタン

ナニスルンデスカ!

IIイ,ダマレ!!

(; ^ω^ ) 「やべえお、修羅場の匂いがぶんぶんするお!!」

(; ^ω^ ) 「あわわ」

∩(; ^ω^ )∩「えらいこっちゃ、えらいこっちゃ!」

o||\*°-°)o「ドクちゃんのお母さん.....」

122 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/14(土) 21:36:01 ID:cE1C2Rx60  
とある家

ヒンホーソ

「はい」

がチャ

ξ° ∠°)ξ「あら、ドクオじゃない」

('A')「やあ」

ξ° ∠°)ξ「どうしたの、急に」

ξ° ∠°)ξ「最近全然うちに来ないから、何してるのかと思った」

('A')「ああ、あれはもうやめたんだ、うん」

('A')「そんなことよりさ、料理ってつくる？」

123 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/14(土) 21:36:59 ID:cE1C2Rx60  
ξ° ∠°)ξ「料理? お母さんを手伝うくらいなら」

('A')「実は今夜知り合いにミネストローネを作らなきゃなんだけど」

('A')「何か一味入れた方がいい気がしてさ」

ξ° ∠°)ξ「一味.....」

('A')「何かいいアイデアないかなって」

ξ° ∠°)ξ「うーん、人によるからなあ」

ξ° ∠°)ξ「ていうか、本人に聞けばいいんじゃない？」

('A')そ「あ、そっか」

124 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:38:02 ID:cE1C2Rx60  
ξ；° ∠°)ξ「まさかあんた気付いてなかったの？」

(;A')「う、うん。なんか町を回っててうっかり」

ξ-∠-)ξ「はあ、この暑い中よーやるわ」

('A')「いやあ、久しぶりにいろんな人と会えると楽しくてさ」

ξ° ∠°)ξ「うーん、わからんでもない」

('A')「ま、そういうわけだ。なんかごめんな」

ξ° ∠°)ξ「いいよ別に」

ξ° ∠°)ξ「成人式はよろしくね」

(;A')「え、まだ一年以上あるのに？ まあ、うん。わかった」

がチャン

('A')「じゃあなー」

ξ° ∠°)ξ「またねー」

125 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:39:01 ID:cE1C2Rx60  
キュートの部屋

ワ-キャ-

トコダ!!

チョットカッテニナヲ

ガシャ-ン

( ^ω^ ) 「足音近づいてきてるお」

o||\*°-°)o

( ^ω^ ) 「キューちゃん、本当に扉開ける気はないんだおね？」

o||\*°-°)o 「.....」

( ^ω^ ) 「.....そうかお」

( ^ω^ ) 「しかたないお」

入ッ

126 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:40:01 ID:cE1C2Rx60

o川\*°-°)o「？」

( ^ω^ ) 「足止めしてくるお」

o川；\*°-°)o「え、いいの？」

( ^ω^ ) 「どこまでできるかわからないけど、協力するお」

( ^ω^ ) 「それで隙ができたなら逃げるんだお」

o川；\*°-°)o「あ、ありがとう……えっと」

o川；\*°-°)o「あれ!? 名前なんだっけ！」

( ； ^ω^ ) 「ま、またかお!?」

( ^ω^ ) ∩ 「ブーンだお！」

o川\*°-°)o「ありがとう、ブーンちゃん！あなたの名前、忘れないから！」

( ； ^ω^ ) 「その言い方だとまるで死亡フラグみたいだお」

127 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:41:00 ID:cE1C2Rx60

( ^ω^ ) 「それじゃ」

( ^ω^ ) 「行ってく r ——」

ヒ°ンホ°ン

( ^ω^ ) 「ん？人が来たのかお？」

がチャ

「ただいまー」

( ^ω^ ) 「あ」

o川\*°-°)o「ドクちゃんの声だ！」

「おーい」

128 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:42:10 ID:cE1C2Rx60

( 'A` ) 「ただいまだって、あれ、なんか荒れているような」

( 'A` ) 「かーちゃん？」

スススス

( 'A` ) 「居間から物音が」

がラッ

( 'A` ) 「あ」

( ； ^ω^ ) 「ん!?」

J(#'~)し「余所見すんなこらあ!!」

がシャーン

(;'A`)「か、かーちゃん!？」

129 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:43:01 ID:cE1C2Rx60  
(;'A`)（かーちゃんが、知らない男と）

(;'A`)（バトルしてる!!）

(;'A`)（なんだこれは!? 何が起こったというんだ!!）

J(#'~)し「きええええええええ!!」

(;'A`)「かーちゃん、やめろって！ 蠅叩きで人を叩くになって！」

がッッ

J(#'~)し「離せええええ！」

(;'A`)「なにこれ？ 悪霊に憑かれたの？」

ジタバタ

(´・ω・`)「.....ふん」

130 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:44:00 ID:cE1C2Rx60  
(´・ω・`)「やれやれ、酷い目に合った」

入ッ

かチッ

(´・ω・`)y-「ようやくおとなしくなったな」

J(#'~)し「くっそ、う」

J(;'~)しゲホ,ゴホ

('A`)「かーちゃん、身体弱いんだから無理するなって」

(;'・ω・`)y-（身体が弱い、だと.....!?)

131 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:45:01 ID:cE1C2Rx60  
(;'A`)「あんた誰だよ」

(´・ω・`)y-「私はキュートの父だ」

(;'A`)「え、ほんとっすか？」

(´・ω・`)y-「ああ」

(´・ω・`)y-「それで、少年。キュートがいるのはどこかな？」

(A)「えっと、二階の部屋にいるんじゃないですかね？」

-----

( ; ^ω^ ) 「あ、あの馬鹿ここの場所を」

o|| ; \*° - ° )o 「ドクちゃん.....」

132 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 21:46:01 ID:cE1C2Rx60  
(´・ω・`)y - 「そうか、ありがとう」

(´・ω・`)y - (初めからこのくらいすぐ答えてくれれば楽だったのに)

(´・ω・`)y - (面倒な目にあっただ、ったく)

(A)「.....」

(A)(この人が素直さんの父親.....)

(A)そ(あ、そしたら)

(´・ω・`)y - 「じゃあな」

(A)「あの、ちょっといいですか！」

(´・ω・`)y - 「ん、なんだまだ用か？」

(A)「聞きたいことがあるんですが」

133 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 21:46:59 ID:cE1C2Rx60

(A)「素直さんの好きな料理ってわかります？」

.

135 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 21:48:01 ID:cE1C2Rx60

——Λ/ '∴ ∫—w—'Λ— ( ; 'ω·`)y √ —w—'Λ— — -  
.

——Λ/ '∴ ∫—w—'Λ— J( ; '·`)し —w—'Λ— — -  
.

——Λ/ '∴ ∫—w—'Λ— ( ; ^ ω ^ ) —w—'Λ— — -  
.

——Λ/ '∴ ∫—w—'Λ— o|| ; \*° —° )o —w—'Λ— — -  
.

('A`) (え?)

136 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/14(土) 21:49:01 ID:cE1C2Rx60

( ; ^ ω ^ ) (こ、これは.....)

( ; ^ ω ^ ) (その人が親として適格かどうか図るための)

( ; ^ ω ^ ) (ドラマとかでよくあるあれ!!)

( ; ^ ω ^ ) (ここでその質問が飛び出すとは)

( ; ^ ω ^ ) (さすがだお、ドクオ.....)

———

('A`)「あ、あの.....」

('A`) (ミネストローネにどんな一味加えたらいいか聞いたかっただけなんだけど)

('A`) (何故かこの人もかーちゃんも固まっている)

('A`) (いったいどうしたのだろう)

137 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/14(土) 21:50:02 ID:cE1C2Rx60

( ; 'ω·`)「そ、それは.....だな.....えっと」

J('·`)し「.....ミネストローネ」

(;´ω´)`「え？」

J(´-´)し「あの子はミネストローネが好きなのよ」

(;´ω´)`「え、あ、そうなの？ ふうん」

(´A`) (あー、知らないのかー残念だなー)

J(´-´)し「あなた、自分の子の好きな料理も知らないんですか？」

(;´ω´)`「うっ」

138 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:51:00 ID:cE1C2Rx60  
J(´-´)し「キューちゃんを連れ戻すっていう人が、そんなことでいいのですか？」

(´A`) (連れ戻す？)

(;´ω´)`「それは、その……」

J(´-´)し「そんな人が私よりもあの子を危ない目に合わせないって言いきれるのですか？」

J(´-´)し「もちろんこれからずっとというわけにもいきませんが」

J(´-´)し「せめて夏の間くらいはこの家に置いてあげても支障はないのではないのでしょうか？」

(;´ω´)`「……………」

(´A`) (え、なにそんな話していたの？)

(´A`) (シリアスだなあ)

139 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:52:01 ID:cE1C2Rx60  
(;´ω´)`「……ふん」

(;´ω´)`「悪かったよ。私も気が立っていたようだ」

ハア

(´ω´)`「ひと月だけだ。それ以上は待てない」

(´ω´)`「そう、あの子に伝えてやってくれ」

クル

(´ω´)`「またにするよ。それでは」

ススス

ガチャ

バタン

140 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:53:01 ID:cE1C2Rx60  
J(´-´)し「ああ……」

がクリ

(;A`)「かーちゃん！」

J(;'-`)し「ああ、ドクオや。やってしまったよ」

J(;'-`)し「大企業の重役さんに喧嘩売っちゃったよ」

J(;'-`)し「どうしよう、どうしよう」

(;A`)「落ちつけて、もう終わったよ」

(;A`)（何したかはしらんけど）

J(;'-`)し「本当かい？ 大丈夫かい、この家売られたりしない？」

('A`)「ねえよ、そんなの。マフィアじゃねえんだからさ」

142 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:54:01 ID:cE1C2Rx60

('A`)「とりあえず、ミネストローネ作るから」

('A`)「ブーンと素直さんは上の部屋？」

J('-`)し「ええ」

('A`)「ありがと。じゃ」

ｽﾀｽﾀ

('A`)（なんだったんだ、あれ）

('A`)（まあいいか。俺は何事もないわけだし）

ギｼギｼ

がチャ

('A`)「おーい、材料買ってきたけ……ど」

143 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/14(土) 21:55:01 ID:cE1C2Rx60

ギュッ

o||\*—('A`)

('A`)「え？」

(;'A`「ええええええええええええええ!!!」

(;'A`)(す、素直さんが胸元にiiiiiiiiii)

144 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/14(土) 21:56:02 ID:cE1C2Rx60

(;'A`「素直さん、な、何を」

o||\*ー)o フルフル

o||\*ー)o 「やめて」

(;'A`「へえ？」

o||\*ー)o 「名前でよんで」

(;'A`「.....」

o||\*°ー°)o 「ドクちゃん！」

(;'A`「ええ!? あ、はい、えっと」

('A`「.....キューちゃん」

146 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/14(土) 21:57:07 ID:cE1C2Rx60

キューツ

o||\*°ー°)o 「ありがと！ ドクちゃん！」

(;'A`「うおお！ は、はい！」

('∀`)(わけわかんないけどこれはこれで.....いいかも.....)

∩( ^ω^ )∩デッ

∩ ( °ω° ) ∟ (えんだあああああああああああああああああああああいやああああ)

∟ (°ω° ) ∩ (ういるおおおおおうえいず、らあああああああああああああああヴゆううううううFoooFoooOOOO」

ㇿ ( °ω° ) ㇿ (わあああああああああああういらああああああああおるうええええい)

147 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 21:58:03 ID:cE1C2Rx60  
(A)「あ、ブーン」

ㇿ ( °ω° ) ㇿ「お？」

( ^ω^ ) シュツ

(A)「あのさ、材料買ってきたからさ」

( ^ω^ ) 「あ、うん」

(A)「作ってて」

( ^ω^ ) 「.....」

(A)「お願い」

( ^ω^ ) 「.....あ〜」

( ^ω^ ) 「うん」

148 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 21:59:01 ID:cE1C2Rx60  
バタン

( ;ω; ) 「うう.....うう.....」

( ;ω; ) 「胸に溢れる熱い気持ち」

トボトボ

( ;ω; ) 「しょっぱくなっても勘弁してくれお」

( ;ω; ) 「なあ」

トボトボ

149 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/14(土) 22:00:02 ID:cE1C2Rx60  
第三話

(A)「ミネストローネ」

おわり

## 第四話

---

160 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:00:03 ID:Cm1/H8ys0  
第四話

o||\*° —°)o「 」

161 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:01:01 ID:Cm1/H8ys0  
8月10日（日）

('A`)'「.....ふう、着いた」

o||\*° —°)o「どれどれ.....」

サササ

o||\*° —°)o「わー！ 川だ！」

('A`)'「あそこの橋とか、もっといいと思うよ」

o||\*° —°)o「うん、行ってみる！」

ヨッ

('A`)'「重くない？」

o||\*° —°)o「平気！」

162 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:02:03 ID:Cm1/H8ys0  
o||\*° —°)o「川を描くのにはちょっと工夫がいるんだ」

('A`)'「難しいの？」

o||\*° —°)o「ううん、色が無いものだから」

o||\*° —°)o「何が映っているかでそれを表さなきゃいけないの」

o||\*° —°)o「それにこう、自然の中だとかちゃごちゃいろんなものがあるから」

o||\*° —°)o「何を取捨選択するかも考えなきゃならないんだ」

('A`)'「ほえー、なんか大変そう」

o||\*° —°)o「それが楽しいんだよ！ さてと」

163 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:03:03 ID:Cm1/H8ys0  
o||\*°ー°)o「キャンパス設置、画材も揃っている」

o||\*>ー<)o「うーん、久しぶり！」

('A`) (嬉しそう……)

o||\*°ー°)o「ドクちゃん、ありがとう。いい場所教えてくれて」

('A`)「あ、ああ。うん、キュートは絵を描きに来たんだから、当然だよ」

o||\*°ー°)o「ここならいい絵を描けそう……頑張るね！」

(\*A`)「……うん」

(\*A`)「じゃあ、俺はこの辺歩いてまた戻ってくるから」

o||\*°ー°)o「またね！」

164 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:04:03 ID:Cm1/H8ys0  
(A`)「……………」

テケテ

(\*A`)

('A`='A`)ブンブン

('A`)「いかんいかん。一緒に暮らしているんだから」

('A`)「無粋なことしちゃいかん」

テケテ

('A`)「ん？」

165 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:05:02 ID:Cm1/H8ys0  
U ; ・ω・ ) ククク

('A`)「……………コルレオーネが歩いている」

('A`)ノシ「おーい」

U ; ・ω・ ) そ

ダッ

('A`)「へ？」

166 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:06:03 ID:Cm1/H8ys0  
数分前

Uーωー) zzZ

( >< ) 「こいつまだ寝ているんですね」

（ >< ）「呑気ですねえ」

「すいません」

（ >< ）「え？」

川 ° - ° ）「ちょっとお尋ねしたいことがありますて」

（ >< ）「ああ、はいはい。あんまり見ない顔ですね？ 余所の人？」

川 ° - ° ）「ええ。この町に用がありますて」

Ｕ ・ ω ・ ） そ

167 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:07:04 ID:Cm1/H8ys0

Ｕ ・ ω ・ ） ｸｰ

（ >< ）「ああ、ごめんよ。今仕事なんだ」

Ｕ ・ ω ・ ） ｸ

Ｕ ・ ω ・ ）

Ｕ ・ ω ・ ） （私の名はコルレオーネ）

Ｕ ・ ω ・ ） （犬だ）

168 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:08:03 ID:Cm1/H8ys0

Ｕ ・ ω ・ ） （私はこの平和な田舎町の駐在所で暮らしている）

Ｕ ・ ω ・ ） （横にいる腰の低い男が飼い主だ）

Ｕ ・ ω ・ ） （になみにコルレオーネという名前は私がこの町に来た際に、幸薄そうな町の少年に名づけられた）

Ｕ ・ ω ・ ） （さて、いつもならこの駐在所はとても暇なのだが、今日は誰か来ているようだ）

川 ° - ° ）「それで、この住所を探しているのですが」

Ｕ ・ ω ・ ） （.....綺麗な髪をした女だ）

169 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:09:03 ID:Cm1/H8ys0

（ >< ）「遠いところ大変ですね。えっと.....ああ、なんだ。あいつのどこですか」

川 ° - ° ）「知ってるんですか？」

（ >< ）「町の人ですしね」

川 ° - °)「それはちょうどよかった。ぜひ居場所を」

グチッ

川 ; ° - °)「あ、あれ」

チャリッ

( ; > < ) 「わ、切れちゃったんですか？」

U ・ ω ・ ) (.....豪華な首輪だな)

170 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/19(木) 00:10:03 ID:Cm1/H8ys0

川 ° - °)「あーあ、仕方ない。置かせてもらってもいいですか？」

( > < ) 「いいですよ。それより住所でしたよね。地図要りますか？」

川 ° - °)「簡単にメモしてくればいいです。こちらにどうぞ」

「あれ、クーさん？」

川 ° - °)そ「ん？」

クルッ

( ・ ∇ ・ ) ノシ「久しぶりだなあ」

U ・ ω ・ ) (あれ、この人も知らないな)

171 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/19(木) 00:11:03 ID:Cm1/H8ys0

川 ° - °)「モララーじゃないか。こんなところで会うとは」

( ・ ∇ ・ ) 「やー、こっちもびっくりしたよ！まさか知っている人に会うなんて」

( ・ ∇ ・ ) 「てっきりあいつと遊んでいるのかと思ってた」

川 ° - °)「彼はこの時期、ふらっとどこかへ旅に出るから」

( ; ・ ∇ ・ ) 「あー.....懲りてないんだな」

川 ° - °)「ですなあ」

U ・ ω ・ ) (この方々は知り合いなのか)

172 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/19(木) 00:12:05 ID:Cm1/H8ys0

( ・ ∇ ・ ) 「それで、なにか用事？」

川 ° - °)「ああ、実は人探しでな」

( > < ) 「はい、地図書いたんです！」

川 ° - °)「どうもありがとう。駐在さん。ん。この絵は？」

( > < ) 「あいつ顔書きやすいんで、似顔絵描いておきました」

川 ° - °)「ほほう、こんな顔なのか」

川 ° - °)「……あれ」

( ・ ∇ ・ ) 「……あれ」

川 ° - °) 「なんだ？」

( ; ・ ∇ ・ ) 「え、探してるのってこいつなの？」

173 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/19(木) 00:13:03 ID:Cm1/H8ys0  
U ・ ω ・ ) (どれどれ……)

ピョソ

( 'A` )

|

U ・ ω ・ ) (おお、我が名付け親ではないか)

( ・ ∇ ・ ) 「そいつなら今朝、山の方に向かっていったよ」

174 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/19(木) 00:14:03 ID:Cm1/H8ys0  
川 ° - °) 「なに、そうなのか？」

( ・ ∇ ・ ) 「たまたま会ってさ。話したんだ」

( ・ ∇ ・ ) 「詳しくは知らないけど、絵を描くんだってさ」

川 ° - °) 「……ほほう」

川 ° - °) 「案内してもらえるか？」

( ; ・ ∇ ・ ) 「えっと、俺もそんなに自信ないんだけど、それでもいいなら」

川 ° - °) 「構わんよ」

ル

川 ° - °) 「駐在さん、ありがとうございました。もし山にいなければこちらの地図を頼ります」

( > < ) 「あいよー」

175 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/19(木) 00:15:11 ID:Cm1/H8ys0  
川 ° - °) 「それじゃ、行こう」

( ・ ∇ ・ ) 「ああ」

テケケ

( > < ) 「……………ふいー、仕事した」

( > < ) 「休もう」

Ｕ・ω・）（相変わらず酷いな）

（ >< ）「コルレオーネ、人が来たら大きな声で鳴くんですよ。僕に聞えるように」

Ｕ・ω・） ｸﾝ

（ >< ）「よしよし、それじゃ」

176 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:16:03 ID:Cm1/H8ys0

Ｕ・ω・）（駐在も行ってしまった）

Ｕ・ω・）（静かだ）

Ｕ・ω・）（散歩でもしようかな……と、あれ？）

ｷﾝ

Ｕ・ω・）（あ、さっきの首輪）

Ｕ・ω・） ｸﾝ!

ｼｰﾝ

Ｕ・ω・）（駐在め、もう聞いていないな）

177 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:17:03 ID:Cm1/H8ys0

ぴょんぴょん

Ｕ；・ω・）（ううむ、届かないな）

Ｕ；・ω・）（机を倒すわけにもいかないし、どうしよう）

ｺｺｺ

Ｕ・ω・）（む、気配が）

ｸﾘ

| ^o^ | 「あばばば」

Ｕ・ω・）（なんだか変な奴が来たな）

Ｕ・ω・）（小学生か）

178 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:18:05 ID:Cm1/H8ys0

Ｕ・ω・） ｸﾝ!

ｼｰﾝ

Ｕ・ω・）（案の定だめか）

| ^o^ | 「ちゅうざいさん、またいない」

| \* ^o^ | 「いたずらするならいまのうち」

U・ω・) (む、こいつ愉快犯だな)

U#・ω・) (させるか!)

U#・ω・) ゲルル

| ^o^ |つO「はい」

U#・ω・) そ(な、ボール!?)

179 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/19(木) 00:19:03 ID:Cm1/H8ys0

| ^o^ |つ===O トシュッ

U\*・ω・) (わあい)

テッテッテ

| ^o^ |「ふはは、ちょろい」

| ^o^ |「さてと、うん? 为什么呢このきれいな」

キラキラ

|\*^o^ |「ぽえー」

|^o^\*=\*^o^|キョロキョロ

|\*^o^ |「だれもいない。ぬすむならいまのうち」

チャリ

180 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/19(木) 00:20:03 ID:Cm1/H8ys0

U\*・ω・) (とったどー!!)

U・ω・) ハッハッハッ

クルリ

U;・ω・) クゥッ!?

|;^o^ |「にげるがかち」

ダッ

U;・ω・) (これはまずい)

ダッ

181 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/19(木) 00:21:05 ID:Cm1/H8ys0

====U;・ω・)==== ㄱ|;^o^ |ㄱ「ぬおおおおお」

U#・ω・) (四足歩行を舐めるな!)

ヒョソ

ガブッ

└| ; ^o^ |┐ 「ぬわあああああ、かまれたあああああ」

ポーン

U ; ・ω・ ) 「しまった、首輪が飛んでいった」

「ブームくん！」

| ; ^o^ |そ

U ; ・ω・ ) そ（新手か!?)

182 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/19(木) 00:22:03 ID: Cm1/H8ys0

| ^o^ ; | 「だいじょうぶですか？」

| ; ^o^ | 「ああ、ゆうたろうくん」

| ^o^ ; | 「どうしたのですか、こんなところでたおれて」

| ^o^ | 「ぼくはもうだめです。きょうけんびょうにかんせんしました」

| ^o^ | 「そうなのですか」

| ^o^ | 「あしをかまれました。ぼくはもうすぐいぬになります」

| ^o^ | 「きょうけんびょうはそんなびょうきではありません」

U ・ω・ ) （さてと、首輪はどこだ？）

183 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/19(木) 00:23:03 ID: Cm1/H8ys0

バサバサ

U ; ・ω・ ) （カラス.....）

U ; ・ω・ ) そ（あいつ、口に首輪を咥えて）

バサバサ

U ; ・ω・ ) （おのれ！）

| ^o^ | 「そういえばげんきでした」

| ^o^ | 「よかったですね。うちへかえりましょう」

=== U ・ω・ ) （カラスを追わなくては）

184 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/19(木) 00:24:03 ID: Cm1/H8ys0

そして数分後

U ; ・ ω ・ ) (はああ、山まで来てしまった)

バサバサ

U ; ・ ω ・ ) (やつめ、どこまで逃げるつもりだ)

か-

ホロ

U ・ ω ・ ) (あ、落ちた)

タッタタ

U ・ ω ・ ) (無駄に鳴いたりするからだ、間抜けめ)

185 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/19(木) 00:25:06 ID:Cm1/H8ys0

U ・ ω ・ ) (さて、どうしようかな)

ハクリ

U ・ ω ・ ) (女の所在もわからないし)

U ・ ω ・ ) (とりあえずくわえて帰るか)

テケテ

U ・ ω ・ ) (やや開けた道があるな。歩きやすそうだ)

ガサッ

テケテ

186 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/19(木) 00:26:04 ID:Cm1/H8ys0

U ・ ω ・ ) (.....川の音がする)

U ・ ω ・ ) (自然だ)

U - ω - ) (なんだか昔が思い出されるようで)

U - ω - )

U ・ ω ・ ) (よく考えたら生まれたときから町に居た)

U ・ ω ・ ) (風情のない人生、いや犬生だ)

テケテ

U ・ ω ・ ) (.....人影?)

187 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/09/19(木) 00:27:05 ID:Cm1/H8ys0

(A`)

U・ω・) (おお、名付け親！)

('A`)ノシ「おーい」

ダッ

('A`)「へ？」

=====U\*・ω・) クウウ

('A`)「すごい速さで走ってくる!？」

ピョソ

ガブ

('A`)「ひええ、噛まれたあああ！」

U・ω・) (甘噛みだ。叫ばなくていい)

188 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:28:05 ID:Cm1/H8ys0  
(;A`)「ああ、浅い。びっくりした」

('A`)「ていうか、これは？」

チャウ

('A`)「高そうなネックレスだなあ」

U・ω・)クウソク,クウウソ

U・ω・) (貴方をを探している女性がこの首輪を持っていた)

U・ω・) (貴方に会うと言っていたので、きっとそのうち渡す機会があるはず)

U-ω-) (そのときは、任せたぞ)

('A`)「お前、まさかこれ」

('A`)「.....盗んだのか？」

U・ω-)そ (え？)

189 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:29:03 ID:Cm1/H8ys0  
U；・ω・) クソ

(・ω・；U=U；・ω・) ブソブソ

('A`)「なんだよ急に震えだして」

U；・ω・) ク

U ; ω ; ) ｸｸ

(;A`「え？ ええ？」

(;A`「そ、そうか違うんだな？」

U ; ω ; ) ｸ!

(;A`「わかったわかった。まったく、人間臭い犬だなあ」

190 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:30:07 ID:Cm1/H8ys0  
U・ω・)（やれやれ、少し気持ちを乱してしまった）

U・ω・)つｸｸ

(A`「.....何を伝えたいんだろう。とりあえず持っておくか」

U・ω・)（まあそれでいい）

「その必要はないぞ」

(A`「え？」

U・ω・)（なんだ？）

191 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:31:06 ID:Cm1/H8ys0  
ザッ

川°-°)「それは私のだ」

(・∀・)「やあ、ドクオ」

(A`「あれ、モララーさん。そちらの方は？」

(・∀・)「友達の彼女さん。まあ知り合いだよ」

川°-°)「うん、一応そうなるな」

川°-°)「で、だ。そのネックレスは私のなんだ」

ｽｽ

川°-°)「駐在所に戻っても無くなっているものだから、どこへいったのかと思った」

192 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/09/19(木) 00:32:05 ID:Cm1/H8ys0  
U・ω・)（こちらに近づいてくる）

U・ω・)（んん？）

ﾀﾞﾀﾞ

U ; ・ω・)（え!?)

川°-°)「道中で小学生と遭遇してな。事情はわかったよ」

川°-°)「ネックレスを取り返そうとしてここまで来たんだろう？ ありがとうな」

ナデナデ

U\*・ω・) クゥ!

U\*・ω・) (当然のことをしたまでよ)

193 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/19(木) 00:33:04 ID:Cm1/H8ys0  
ズザザザザ

o|| ; \*°ー°)o「ドクちゃん!」

('A`「あれ、キュート?」

川°-°)「む」

(・∀・)「わあ、生で見るの初めてだ」

U・ω・) (また知らない人が出てきたな)

o|| ; \*°ー°)o「さっき叫び声が聞えたから、何事かなって思ってーって」

o|| ; \*°ー°)o「ええ!？」

ザッ

o|| ; \*°ー°)o「ドクちゃんなんでそいつと一緒に!？」

('A`「え?」

194 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/19(木) 00:34:04 ID:Cm1/H8ys0  
o|| \*°ー°)o「ドクちゃん、離れて! そいつ刺客よ!」

(;`A`「!!？」

川°-°)「おいおい、何を言ってるんだ」

o|| #°ー°)o「うるさい! なんでこんなところまで来たの!」

川°-°)「ばあちゃんちに寄ったついでだよ」

川°-°)「心配だから来てやったっていうのに」

川°-°)「姉に向かってずいぶんな口のきき方じゃないか」

('A`「へえ?」

(;・∀・)「そうなの?」

195 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/19(木) 00:35:05 ID:Cm1/H8ys0  
川°-°)「うん」

o|| #°ー°)o「うううううう」

o|| #° 㐂°)o「ドクちゃん、そいつやっつけて!」

(;'A`)「えええ!? そんな無茶な」

川 ° - °)「お、なんだ。何か競うか? UNOなら持って来たぞ」

(\*A`)「あ、その程度なら」

(\*・∀・)「じゃあ俺もやるよ!」

o川#° 㐤°)o「なんで、なんでUNOで釣られてるの!?!」

川 ° - °)「ほら、キュートもやろう」

o川#° 〜°)o「むむむむむ」

196 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/19(木) 00:36:05 ID:Cm1/H8ys0  
7171

がやがや

U・ω・) (.....)

Uーωー) 㐤

Uーωー) (なんだか、知らないうちに賑やかになったな)

Uーωー) (ドクオも楽しそうで、なによりだ)

U・ω・) 㐤チ

U・ω・) (私は帰るとしようかな)

㐤㐤㐤㐤

197 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/09/19(木) 00:37:15 ID:Cm1/H8ys0  
第四話

o川\*° ー°)o「ネックレス」

おわり

## 第五話

206 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:01:48 ID:T0L4Vy2Y0  
第五話

(A)「 」

207 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:03:00 ID:T0L4Vy2Y0  
8月14日（木）

東京のどこか

7°シュ-

o||\*°-°)o「着いたー」

( ^ω^ )「久しぶりだおー」

(A)

o||\*°-°)o「ドクちゃん？」

( ^ω^ )「乗り物昔から弱いんだお」

( ・∀・ )「難儀だねえ」

(A)「あうう」

208 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:03:47 ID:T0L4Vy2Y0  
( ・∀・ )「それで、見たって言ってたのって？」

o||\*°-°)o「あそこ！あの美術館で展覧会やってるの」

(A)「.....好きだねえ」

( ^ω^ )「お、生き返った」

o||\*°-°)o「はやくいこ！」

(\*A)「ああ、うん」

タッタタ

( ^ω^ )「.....」

( ・∀・ ) ニヤニヤ

209 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 22:04:47 ID:T0L4Vy2Y0  
( ; ^ω^ ) 「モララーさんにやけが様になりすぎですお」

( ・∀・ ) 「そうかな? というか、イベントの方は？」

( ^ω^ ) 「え、あ、そうだ！」

( ; ^ω^ ) 「ドクオーお前に頼むことがー」

タッタタ

( -∀-) フゥ

( ・∀・ ) 「さて、俺は先に会場に行くかな」

テケテ

210 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 22:05:48 ID:T0L4Vy2Y0  
美術館

カンカン

o||\*°—°)o

キヨキヨ

o((||\*°—°))o フワフワフワ

カンカン

('A`)「よいしょっと」

=o||\*°—°)o ヒュー

('A`)「え、どこへ。てか速っ」

211 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 22:06:48 ID:T0L4Vy2Y0  
(A`)「キューちゃん」

o||\*°—°)o 「しっ」

('A`)そ

o||\*°—°)o 「美術館はお静かにだよ」

('A`)「な、なるほど」

o||\*°—°)σ 「ほらほら、見て」

('A`)クル

212 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 22:07:48 ID:T0L4Vy2Y0

212 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:07:10 ID:T0L4Vy2Y0

('A`) (なんかすごく、柔らかいタッチの絵)

('A`) (モチーフはビル群かな。東京っぽい)

('A`) (でもなんだか、落ちつくなあ)

o||\*°ー°)o「こういうの、好きなんだ」

('A`)そ

o||\*°ー°)o「こういう質感の」

('A`)「あ.....ああ」

('A`)「いつも描いてるやつ」

o||\*°ー°)o「うん。水彩画」

213 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:08:49 ID:T0L4Vy2Y0

o||\*°ー°)o「もっと密度の濃いものもあるんだよ！」

テケケ

('A`) (足取りが軽い.....)

テケケ

o||\*°ー°)σ「はい」

('A`)「おお.....なんかこう、こまごまと」

('A`)「なんていったらいいのかわからないけど、すごく描くの大変そう」

(;('A`)「あああ、うまく言えないや」

o||\*^ー^°)o「十分面白い意見だよ？」

(\*('A`)「そ、そう？」

214 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:09:48 ID:T0L4Vy2Y0

カカ...

('A`) (.....あれからキュートは真剣に絵を見ている)

('A`) (口を開けて驚いたり、微笑んだり、せわしない)

('A`) (.....)

('A`) (俺ももうちょっとうまく感情表現できたらなあ)

ツカツカ...

ダッダッダッダ

('A`)そ (やたら大きな足音が)

い、て、いた、つ、は、こ、も、は、目、か、

「ドクオー」

215 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:10:49 ID:T0L4Vy2Y0  
カリ

('A')「？」

o川\*°ー°)o「？」

(；^ω^ ) 「いやいや、何を首傾げて」

(；^ω^ ) ゲホゲホ

('A')「おいおい、大丈夫かよ」

( ^ω^ ) 「うう、たぶん」

( ^ω^ ) がバッ「そんなことより、ドクオも用事あるお！」

('A')「え？」

216 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:11:48 ID:T0L4Vy2Y0  
( ^ω^ ) 「だいたい元々はこの近くで行われるイベントに参加する目的で君を呼んだんだお！」

( ^ω^ ) 「人数が多い方が特典が多くもらえるから」

( ^ω^ ) 「で、そしたらキューちゃんが、イベント会場の近くで行われている水彩画展行きたいって言いだして」

( ^ω^ ) 「それでみんなで来たんだお」

(# ^ω^ ) 「それなのに何をお前はちゃっかり楽しんじゃっているんだお」

('A')「ああ、うん。忘れてたわ。ごめん」

(# ^ω^ ) 「まったく、これから戦場へ行くんだから気を引き締めて欲しいお」

('A')「戦場って」

(# ^ω^ ) 「ほら、いくお！」

ガッ

217 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:12:49 ID:T0L4Vy2Y0  
(;A')「えええ、まじで今から？」

(# ^ω^ ) 「あたりまえだお。あと20分で始まるお」

(# ^ω^ ) 「ただでさえ都内のやつらから遅れを取っているんだから、はよ」

('A')「減るもんじゃあるまいに」

カリ

('A)「それじゃキューちゃん、行ってくるね」

o||\*°ー°)o「うん！ なんだか頑張ってるね」

(\*A)「う、うん」

ゲイ

(;'A`)ゲイ

(　^ω^　)「はい、いきますおー」

ゲイゲイ

218 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:13:48 ID:T0L4Vy2Y0  
イベント会場前

('A)(うおお、すごい行列)

(　^ω^　)「モララーさん」

(　・∀・　)ノシ「ここだー」

(　^ω^　)「いたいた」

ゲイゲイ

(;'A)「いやいや、もう引っ張らなくていいだろ」

タッタタ

(　^ω^　)「お疲れ様ですお」

(　・∀・　)「構わんよ。それよりちょっとトイレ行きたいから待っててくれる？」

(　^ω^　)「僕も行きたいですお！」

(　^ω^　)「というわけで並んでるんだお、ドクオ」

(;'A)「え」

219 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:14:47 ID:T0L4Vy2Y0  
タッタタ

(;'A)「おいおいおい」

(;'A)(本当にいっちまうとは思わなかった)

(-A-)ハア

('A)「……………」

('A)(すげえ人だ。頭がくらくらする)

('A)(なんだっけ、アイドル声優のライブ的な何かだっけ)

(A) (よくわからんけど、結構な規模だなこれは)

(A) (.....空気が疲れる)

(A)ハア

220 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/10/03(木) 22:15:49 ID:T0L4Vy2Y0  
美術館

o||\*°—°)oキヨキヨ

o||\*°—°)o「あらかた見たかな～」

o||\*°—°)o「休もうかな」

テケテ

o||\*°—°)o「あ」

o||\*°—°)o「グッズ販売やってる」

ワラワ

221 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/10/03(木) 22:16:48 ID:T0L4Vy2Y0  
o||\*°—°)o「ほわわ～」

イラッシャイセー

o||\*°—°)o (美術館でも、今どきはこんなにグッズあるものなんだ)

o||\*°—°)o (ポストカードに文房具、食器や置物、パズルやポスターなんかもある)

o||\*°—°)o「いいな、いいな」

クルリ

o||\*°—°)o「.....」

o||^—^o「さすがに一人は寂しいかな」

222 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/10/03(木) 22:17:48 ID:T0L4Vy2Y0  
o||\*°—°)o (.....)

o||\*°—°)o (前までは一人でもこういうところ来ていたんだけど)

o||\*°—°)o (何も感じなかったのにな)

o||\*°—°)o (不思議)

....

ワ

o||\*°—°)o (お、面材セットだ)

o||\*°—°)o (しかも結構いいところだ～)

223 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:18:48 ID:T0L4Vy2Y0  
「すいません」

o||\*°—°)o そ「？」

くり

o||\*°—°)o 「どなた？」

(-@▽@) 「ああ、驚かせちゃったらすいませんね」

(-@▽@) 「画材セットを手にとっていらっしゃるから、絵を描いている人なのかなと思います」

o||\*°—°)o 「ああ、これ」

o||\*^—^)o 「描いてますよ！ そちらも？」

(-@▽@) 「ええ！」

224 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:19:47 ID:T0L4Vy2Y0  
(-@▽@) 「実は私、美大にいたんです」

o||\*°—°)o 「そうなんですか？ すごいなあ」

(-@▽@) 「いえいえ、やめてしまったんですよ」

o||;\*°—°)o 「え？」

(-@▽@) 「自分の描きたいものをもっと自由に表現しようと思ひまして」

(-@▽@) 「それからずっと描き続けて、最近ようやく個展を出せるくらいになったんです」

o||\*°—°)o 「わあ、すごい。素敵ですね」

(-@▽@) 「はは、ありがとうございます」

225 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:20:46 ID:T0L4Vy2Y0  
(-@▽@) 「このあと空いてませんか？ よろしければご案内しますよ。私の個展」

o||\*°—°)o 「今もやってるんですか？」

(-@▽@) 「ええ。もちろん無理にじゃないです。もしお時間があれば結構ですので」

o||\*°—°)o 「うーん」

o||\*°—°)o (ドクちゃんたち、まだまだかかるかな。始まりまであと数分で、そこからずっとだよね)

o||\*°—°)o (個人の個展はそんなに時間かからないだろうし。ちょっとくらいなら)

o||\*°—°)o (いざとなれば携帯はあるし、連絡はとれるかな)

o||^ー^)|o「それじゃ、少しだけなら」

(-@▽@)「本当ですか！ありがとうございます！」

(-@▽@)「ご案内しますね！」

テケテケ

226 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:21:49 ID:T0L4Vy2Y0  
イベント会場前

('A')がー

(　^ω^ )「おーい」

('A')そ

(　^ω^ )「何をぼんやり眺めていたんだお？ 電気屋？」

('A')「ああ、いや。なんでもない」

(　^ω^ )？

('A')「あれ、モララーさんは？」

(　^ω^ )「ああ、なんか友達が近くに居るかもしれないから呼んでくるらしいんだお」

(　^ω^ )「あの人は先着とかにこだわってないんだお」

227 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:22:47 ID:T0L4Vy2Y0  
('A')「それじゃやっぱり無理して並ぶメリットないんじゃ」

(　°ω° ) ㄎ

('A')「ひい」

(　°ω° )「逆にいえば、ファンは先着にこだわる生き物なんだお」

(　°ω° )「すでにこの行列の中にも常連が紛れこんでいるお」

(　°ω° )「そいつらについていき、追い越すためにも、今この場で絶対的指標により優位を獲得する必要があるんだお」

(　°ω° )「だからこそ、僕は先に並ぶんだお。たとえ田舎にいようと駆けつけるんだお」

('A')「俺、ファンじゃないんだけど」

(　^ω^ )「お、そりゃあまあ」

(　^ω^ )「僕一人だとちょっとさ、寂しいお」

('A')ウーン

228 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:23:48 ID:T0L4Vy2Y0  
7°シユー

( 'A` ) そ

( °ω° ) 「来たか」

スッ

( ; 'A` ) 「な、何を」

( °ω° ) 「貴様はそこで見ておれ」

( 'A` ) ( なんだこいつ )

フ シュウウウアアアア

( ; 'A` ) ( スモーク焚きすぎだろ )

229 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 22:24:49 ID:T0L4Vy2Y0  
シュウウウウ.....

ハッ

从 '一' 从 「みんな～、来てくれてありがと～」

デ`ンデ`ンデ`ンデ`ン

从 '一' 从 ～♪

( ( ( ( ( ♪ ( °ω° ) ♪ ) ) ) ) ) フォオオオオフォアアアアア

( ; 'A` ) そ 「な!？」

230 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 22:26:16 ID:T0L4Vy2Y0  
スッ

( ; 'A` ) ( 先頭の数十人が立ち上がり )

( ; 'A` ) ( ブーンと同じように、舞っている！ )

从 '一' 从 ～♪

フォオオオオオハッシャアアアアア

( ; 'A` ) ( 聴き取れねえ、これは..... )

( ; 'A` ) ( 頭がおかしくなりそうだっ )

フォオオオオオ

フルルッロオフォオフォオオオオ

「 ( °ω° ) — フォォォォフッフォォハッヅルッシャー

( 'A` ) ( .....こいつ人生楽しそうだな )

231 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 22:27:18 ID:T0L4Vy2Y0  
美術館の近くの喫茶店

( -@▽@ ) 「いやー、どうでしたかね!? 僕の絵」

o|| \*° — ° )o 「ああ、ええ」

o|| \*° — ° )o ( ううん、正直思った以上にすぐ終わってしまったからなあ )

o|| \*° — ° )o ( でも傷つけるわけにいかないし )

o|| ; \*° — ° )o 「あの、きっと描きたいことがいろいろあるんだろうなって思いました」

o|| ; \*° — ° )o 「これからも描き続けたらきっといいものになるんじゃないかなって」

( -@▽@ ) 「おお、おお.....」

o|| ; \*° — ° )o ( 納得してくれたかな )

232 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 22:28:16 ID:T0L4Vy2Y0  
( -@▽@ ) 「.....やはり私の見立ては間違っていなかった」

がッ

( -@▽@ ) 「ありがとうございます！」

o|| ; \*° — ° )o 「え、ど、どうしたんです急に立ち上がって」

( -@▽@ ) 「いえ、つい嬉しくって」

( -@▽@ ) 「美大を出てからこれまで、まったく褒められることがなかったものですから」

o|| ; \*° — ° )o 「はあ」

( -@▽@ ) 「この世界の誰も、僕の絵の素晴らしさに気付いてくれないのかと思って悲しんでいたの」

o|| ; \*° — ° )o 「!?」

233 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 22:29:14 ID:T0L4Vy2Y0  
( -@▽@ ) 「しかしあなたは気付いてくれた」

( -@▽@ ) 「だからこそ、あんなに建設的な意見が言えた！」

o|| ; \*° — ° )o ( そうかな〜? )

( つ▽@ ) 「うう、僕はほんとにうれしくて.....」

o|| \*° — ° )o 「はあ、どうも」

(-@∀@)「そうだ。よろしければ僕の絵をいくつか売りますよ！」

o||\*°—°)o「へ？」

234 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:30:15 ID:T0L4Vy2Y0  
(-@∀@)「そうだ、その方がいいですよ」

(-@∀@)「将来絶対に高値が付きます！ 何せあなたがそう見立ててくれたのですから」

(-@∀@)「僕の絵、ほしいですよ？ 今なら格安で手に入りますよ？」

o||;\*°—°)o「ええ、え？」

(-@∀@)「絵です」

o||;\*°—°)o「いやいや、そういうことじゃなくて」

o||;\*°—°)o「そんな、買うつもりなんてなかったの」

(-@∀@)「感謝の気持ちとってください」

o||;\*°—°)o「感謝？」

235 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:31:15 ID:T0L4Vy2Y0  
(-@∀@)「僕はあなたのおかげで自信がついたんです」

(-@∀@)「必ずや、あなたが買ってくれた値段が跳ね上がるような活躍をするでしょう」

(-@∀@)「長い目で見れば僕はあなたにお金をあげているようなものです」

(-@∀@)「あなた自身の信頼に基づいたね」

o||;\*°—°)o「あれ？ あれれ？」

(-@∀@)「さあ、だから僕の気持ということで絵を受け取ってください」

(-@∀@)「カタログもありますよ！」

o||;\*°—°)o「なんで!？」

236 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:32:14 ID:T0L4Vy2Y0  
(-@∀@)「ささ、どうぞ」

o||\*°—°)o「ええと」

o||\*°—°)o「率直に言ってしまえば、ものすごく怪しい！」

o||\*°—°)o「でも、万が一、この人が」

o||\*°—°)o「本当に自信を無くした画家だとしたら」

o||\*°—°)o「ここで私が拒否することでもっと落ち込んじゃうかも」

o||\*°—°)o「そうなったら、辛いだろうし」

o||\*°—°)o (うう、どうしよう)

237 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:33:21 ID:T0L4Vy2Y0  
o||\*°—°)o 「あ、あの……」

「おーい」

o||\*°—°)o 「え？」

くり

( °▽°) 「どうも」

がッ

o|| ; \*°—°)o 「!？」

238 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:35:41 ID:T0L4Vy2Y0

( °▽°) 「ささ、行こう」

o|| ; \*°—°)o 「ちょ、ちょっと！」

( #-@▽@) 「なんですかあなた！」

バンッ

( #-@▽@) 「急に腕をつかんだりして。離しなさいよ」

( °▽°) 「やだよ。嫌がってるだろ？」

( °▽°) 「な？」

o|| ; \*°—°)o 「え、ええ。まあ」

o|| ; \*°—°)o (あれ、この人どこかで……)

239 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:40:16 ID:T0L4Vy2Y0

( °▽°) 「それに、俺の連れだしな」

( #-@▽@) 「な!？」

o||,\*°—°)o 「!？」

( #-@▽@) 「待ってくださいって」

o||,\*°—°)o (あ、まずい。掴んでくる)

o||,\*°—°)o (こうなれば……)

ゴッゴッ

バッ

o||\*°ー°)o「お金置いておきます！」

240 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:41:03 ID:T0L4Vy2Y0  
(#-@▽@)「そういう問題じゃな.....あ」

(-@▽@)「え、こんなにくれるんですか？ あらそう.....」

(-@▽@) ｷｬｷｬ「おお、ポケットマネーでこんなに」

o||\*°ー°)o（目を輝かせている！）

(;°▽°)「おお、なんて力技」

o||\*°ー°)o「でましよう！」

(;°▽°)「おう」

ｶﾝ

241 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:42:13 ID:T0L4Vy2Y0  
喫茶店の外

o||\*°ー°)o「あの、ありがとうございました！」

( °▽°)「いやあ、いいって」

o||\*°ー°)o「でも、連れっていったい」

( °▽°)「へ？」

ﾊﾊﾊ

( °▽°)「やだなあ、何言ってるんですか」

( °▽°)「連れってことはそりゃあ.....その.....」

( °▽°)「.....」

( °▽°)「あれ？」

242 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:43:19 ID:T0L4Vy2Y0

(;°▽°)ｼﾞ ｼﾞ ｼﾞ

o||;\*°ー°)o（な、なんだろう。目がせわしないな）

(;°▽°)「あー、えっと.....あれれ？」

o||\*° —°)o「……………」

o||\*° —°)o「？」

( ; °∇° )「……………」

( ; °∇° )「よくよく見てみたら」

( ; °∇° )「細かいところが少しずつ違うような」

243 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:45:02 ID:T0L4Vy2Y0

o||,\*° —°)o「え？」

( °∇° )「まあ、その。あれです」

( °∇° )「間違えました！」

o||\*° —°)o「」

o|| ; \*° —°)o「ええええええええええ!？」

( °∇° )ゞ「いやあ、なんか。髪の毛の感じとか似てたんでつい」

( °∇° )ゞ「でも身体つきとかいろいろ違うなあって」

o|| ; \*° —°)o「か、身体って……」

244 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:46:28 ID:T0L4Vy2Y0

o||\*° —°)o「ただの人違いだったんですか？」

( °∇° )「ですね。ははは」

o|| ; \*° —°)o「……ま、まあ助けていただいたことに変わりはないですし」

「あ、いた！」

o||\*° —°)o（また誰か？）

くり

o||\*° —°)o「あ！」

( ・∇・ ) 「あ！」

245 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:47:24 ID:T0L4Vy2Y0

( ・∇・ ) 「やあ、キューちゃん」

o|| ; \*° —°)o「ど、どうも」

^° くり

o|| ; \*° —°)o（モララーさんと）

( ° ∩ ° ) 「……」

o|| ; \*° - ° )o (知らない、なんだかいかつい人と)

o|| ; \*° - ° )o (そして……)

|| ° - ° ) 「やあ」

o|| \*° 皿 ° )o 「やあじゃないよ！」

o|| \*° 皿 ° )o 「なんでお姉ちゃんがここにいるの！」

246 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:48:25 ID:T0L4Vy2Y0

( ° ∇ ° ) 「おー、クー。久しぶりー」

|| ° - ° ) 「ああ。もう旅行は終わったのか？」

( ° ∇ ° ) 「一旦はね」

o|| \*° - ° )o (あれ、妙に仲がいい)

o|| \*° - ° )o ヅ -

|| ° - ° ) 「ん？」

( ° ∇ ° ) 「？」

o|| \*° - ° )o ㇏ - ン

o|| \*° 皿 ° )o 「ああああああああ!!」

o|| \*° 皿 ° )o 「もしかしてお姉ちゃんの彼氏さん！」

247 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:49:25 ID:T0L4Vy2Y0

( ° ∇ ° ) 「あ！妹さんか！」

|| ° - ° ) 「会ったことなかったんだな。そういえば」

o|| \*° 皿 ° )o 「あ、あがが……」

( ・ ∇ ・ ) 「キューちゃん大丈夫？」

o|| \*° 皿 ° )o ゲゲゲ

o|| \*° - ° )o そバチン

o|| ; \*° - ° )o 「会ったことないよ！まったく！教えてくれないんだもの！」

o( ° - ° \* || )o 「モララーさんも知ってるんですか？ そちらの方も」

( °㊄°)「クックルだ。よろしくな」

( ・∀・)「ああ。うん。知ってたよ」

248 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:50:31 ID:T0L4Vy2Y0  
o||\*°ー°)o「どういう関係なんですか？」

( ・∀・)「あれは去年の.....えっと、どこいったときだっけ」

( °㊄°)「徳島のときだな。ジョルジュとクーが行った奴」

( ・∀・)「ああそうだ。このジョルジュってのがお化けとか大好きな奴でさ」

( ・∀・)「**徳島に行ってクーを取り憑かせたり発作を起こしたり**して」

( ・∀・)「で、なんやかんやしていたらいい感じになってたらしい」

( °㊄°)ㄅㄅㄅ

o||;\*°ー°)o「そんな適当な!？」

249 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:51:28 ID:T0L4Vy2Y0  
||°-°)「それより、どうして妹と一緒にいたんだ。ジョルジュ？」

( °▽°)「ああ。クーと間違えちゃってさ。見た目は似てるし」

||°-°)「そうか？ しかし着いた時にはもう気付いていたみたいだが」

( °▽°)「ああ。だって」

( °▽°)「クーと比べたらまだまだ子どもっぽい身体つきだから」

o||\*°ㄥ°)o

||°-°)ゞ「ははは、そうかそうか」

o(°ㄥ°\*||lo

250 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:52:46 ID:T0L4Vy2Y0  
イベント会場前

( ・∀・)「着いた!! さあ進んで！」

( °㊄°)「ちょっと入ってすぐ出ればいいのか？」

( ・∀・)「無料頒布グッズだけ手に入れてくれればいいから」

( °㊄°)「へいへい」

( °▽°)「俺たちもー」

||°-°)「行ってくる」

テケテケ

( ・∀・ ) 「.....あれ」

o||\*° - °)o

251 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:53:27 ID:T0L4Vy2Y0  
( ; ・∀・ ) 「キューちゃん、笑顔が消えてるよ」

o||\*° - °)o 「なんかもう、疲れちゃって」

( ; ・∀・ ) 「そ、そう」

o||\*° - °)o 「はい」

o||\*° - °)o㏑㏑㏑

( ・∀・ ) ( そもそもクーと会うと気疲れするみたいだし )

( ・∀・ ) ( おそらくジョルジュに言われたことも気にしているな )

( ・∀・ ) ( こういうときはそっと見守ってあげよう )

( ・∀・ ) 「それじゃ入ろう」

o||\*° - °)o㏑㏑

252 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:54:27 ID:T0L4Vy2Y0  
㏑-㏑-

( ・∀・ ) ( おお、すごい人ごみ )

～♪

㏑㏑㏑㏑㏑㏑

( ・∀・ ) ( 今日の合いの手は気合入ってるな )

o||\*° - °)o㏑㏑-

( ; ・∀・ ) ( これにまったく動じていないキューちゃんもすごい )

( ; ・∀・ ) ( 耳から耳へ抜けているのだろう )

～～～♪

㏑㏑㏑㏑㏑㏑㏑㏑

( ; ・∀・ ) ( な、なんか前の方に一際大きな声の人が )

253 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/03(木) 22:55:44 ID:T0L4Vy2Y0  
( ・∀・ ) ( .....聞き覚えが )

( : ・∀・ ) ( あるような )

ザザザ

( ・∀・ ) ( 視界が開けて――)

( ・∀・ ) そ

o||\*° - °)oそ

254 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 22:56:45 ID:T0L4Vy2Y0  
从'一'从~♪

(((- ('A` ) ㄣ ))) 「フオオオオオ!!」 ((( ㄣ ( °ω° ) ― )))

(((- ('A` ) ― ))) 「フアアアアア!!」 (((- ( °ω° ) ― )))

((((( ㄣ ( 'A` ) ― キン ― ( °ω° ) ㄣ )))))

ㄣ ('A` ) ㄣ 「ウオオッシャアア!!」 ㄣ ( °ω° ) ㄣ

ワ-ワ-

ギャ-

( ・∀・ ) 「.....」

255 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 22:58:42 ID:T0L4Vy2Y0  
( ・∀・ ) ( 若干周りも引いている気がする)

( ・∀・ ) そ ( てか、キューちゃん? )

o||\*° - °)oジ-

( ・∀・ ) ( ぽかんとして、見つめている)

o||\*° - °)oホリ「楽しそう」

( ;・∀・ ) 「!!」

256 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 22:59:29 ID:T0L4Vy2Y0  
o||\*°—°)o

o||\*°—°)o=14

7575

( ;・∀・ ) 「だ、だめだキューちゃん！」

ダッ

o||\*°—°)o「へ、へへ……」

( ;・∀・ ) 「あれに混ざったら、人として……だめだ！」

( ;・∀・ ) 「キューちゃん!!」

257 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/03(木) 23:00:36 ID:T0L4Vy2Y0  
第五話

(‘A`) 「水彩画」

おわり

## 第六話

264 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:17:52 ID:8dmn89P.0  
第六話

o||\*°—°)o「 」

265 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:18:52 ID:8dmn89P.0  
8/17 (日)

( ・∀・ ) 「後追い小僧」

( ・∀・ ) 「神奈川県丹沢地方東部に伝わる妖怪」

( ・∀・ ) 「4～10歳程度の子どもの姿で、山中で歩いている人間の後をつけて歩く」

( ・∀・ ) 「つけられた者が振り向くと物陰に隠れてしまう」

( ・∀・ ) 「後を追うだけでなく、道案内をすることもあるそうだ」

( ・∀・ ) 「危害を加えることはない」

( ・∀・ ) 「ただ、昔の人は出会った度に食べ物を供え置いたという」

( —∀— ) 「おしまい」

266 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:19:52 ID:8dmn89P.0  
( °▽° ) 「怖くないな」

( ;・∀・ ) 「とりあえずそんな伝説のある地方ってことで」

( °▽° ) 「そそらないな」

( #・∀・ ) 「必要無いだろ」

( ^ω^ ) 「まあまあ、肝試しやるところなんだし、そのくらいの伝説はあった方が面白いですお」

o||\*°—°)o「どっちかっていうとかわいい気もするな～」

o||\*°—°)o「だよね？ ドクちゃん」

((((( ; A ; ))))ガ`ガ`ガ`ガ`ガ`ガ`

267 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:20:52 ID:8dmn89P.0  
o|| ; °ー°)o「ドクちゃん!？」

((((( ; A ; ))))「お、おおう」

o|| ; °ー°)o「どうしたの？」

((((( ; A ; ))))「想像したら怖くて」

o|| ; °ー°)o「どこが!？」

((((( ; A ; ))))「これから山の中歩くのにそんなの聞かされたらもう」

ガガガ

( ・∀・)「なんだ？」

( °∩°)「共振か」

( ; ^ω^ )「車全体に震えが伝わってるお！」

o||\*°ー°)o「ドクちゃん、震えるの止めて！」

川 ° -°)「おい君たち、私は運転中なんだよ。静かにしてくれないと死ぬぞ」

ﾌﾞ 叩叩

268 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:21:53 ID:8dmn89P.0  
数分後

( ; A ; )「げほお!!」

( ^ω^ )「そして乗り物酔い」

( ; ・∀・)「いろいろ大変な人だな」

o||\*°ー°)o「ドクちゃんお水飲む？」

( ; A ; )ｺｸｺｸ

川 ° -°)「車内で吐くんじゃないぞ」

川 ° -°)「そしてほら、着いたぞ。山だ」

ﾌﾞ 叩叩.....ｼｭｳ

269 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:22:57 ID:8dmn89P.0  
o||\*°ー°)o「おー、大きい山！」

( ^ω^ )「懐かしいお。子どもの頃よく遊びに来たお」

( ^ω^ )「川沿いにキャンプ場があって、近いから夏になるとよくそこへ」

o||\*°ー°)o「いいなあ。楽しそう。ドクちゃんも行っていたの？」

( ^ω^ )「そうだお。昔は走るのが得意だったんだお。今となってはちやし、だけど」

「(A)が」

川°-°)「それにしても運転できるのが私だけとは」

(;・∀・)「申し訳ないです」

270 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/10/10(木) 19:23:53 ID:8dmn89P.0

川°-°)「モララーはともかく、クックルはバイク持ってたろ」

(°∪°)「下旬にツーリングする予定だから、今は休めてるんだ」

(°∪°)「それになぜかジョルジュが二人乗りを嫌がってな」

(;¯∀°)「その無駄に逞しい身体に抱きつきたくないんだよ」

(°∪°)「ううむ、こっちは構わないのに」

(;¯∀°)「人の話聞いている？」

(A)「あー、治ったわ」

o川\*°ー°)o「お水持ってていいよ！」

(\*A)「うん」

( ^ω^ )「.....」

271 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/10/10(木) 19:24:53 ID:8dmn89P.0

(・∀・)「それじゃ、ルール説明いくぞ」

(・∀・)「まず四人と三人にわかれてもらう」

(・∀・)「三人は仕掛け役、四人は二組にわかれて山中の道を歩いてきてもらう」

(・∀・)「最初に30分ほどかけて三人が仕掛けをしてくる」

(・∀・)「それから俺が残りの四人に携帯で合図を送る」

(・∀・)「一組がスタート、もう一組はその5分後にスタートだ。花を渡しておくから、手に持ってくるように」

(・∀・)「道は蛇行しているけど一本道、全体を歩いても10分くらいだ」

(・∀・)「ゴール地点にお墓に模したものを置いておくから、そこに最初の花を置いてくれ」

(・∀・)「そんなに人のいる時間帯じゃないけど、一応他の人の迷惑にならないように」

(・∀・)「説明は以上。組み分けするぞ」

272 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/10/10(木) 19:25:53 ID:8dmn89P.0

( ^ω^ )「はいはい、くじ持ってきましたお！」

(A)「え？ なんでブーン？」

( ・∀・ ) 「自分からやりたいって言いだしてさ」

( ^ω^ ) 「そうだお！」

('A') 「.....」

('A') 「何か仕掛けてない？」

( # ^ω^ ) 「なんもないお！ ふざけんなお！ 何疑ってんだおくそが黙ってひけお！ おら」

(;A') (うおお、すごい怪しい)

がサッリ

('A') 「ほい」

273 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:26:53 ID:8dmn89P.0  
数分後

( ^ω^ ) 「結果発表！！」

( ¯▽° )( °Ξ° )..... 1 番手

('A')o川\*°ー°)o..... 2 番手

川 °-° ) 「仕掛ける側かー」

( ・∀・ ) 「いろいろ準備はしてあるんで好きなように使ってください」

( \* ^ω^ ) 「ふひひ、楽しみですお」

( ¯▽° ) 「.....おい」

274 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:27:53 ID:8dmn89P.0  
( ^ω^ ) 「はい？」

( # ¯▽° ) 「はいじゃねえよこら！」

( # ¯▽° ) 「なんで俺とクーさんじゃねえんだよ！ カップルだぞ！ 驚かしがいあるだろ！」

( ; ^ω^ ) 「いやあのその」

( # ¯▽° ) 「お前何仕掛けたんだ？ 言ってみろよ！」

( ; ^ω^ ) 「いやいやほんとに、そっちは公明正大なくじの結果でして」

('A')「そっち？」

( ; ^ω^ ) そ「あ、違うお！ 全体的に」

275 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:28:52 ID:8dmn89P.0

( ・∀・ ) 「まあまあ、正直お前とクーさんの組み合わせだと面白くないし」

(#¯∀°)「それならむしろクーを残したほうが面白いだろ!？」

( °☹°)「そんなに俺が嫌か？」

ヌッ

( ; ¯∀°)「いや別にその、え？」

( °☹°)「まあまあ、楽しもうじゃないか」

( ; ¯∀°)「ねえねえ、『ぬっ』てなに？ 何の音？」

川 ° -°)「ふふふ」

川 ° -°)ｷﾅｷﾅ「ブーンくん、仕掛け御苦労」

( ^ω^ ) ｂｷﾅｷﾅ「お安いで用ですお」

o川\*^ー^o「ドクちゃん頑張ろうね！」

('A')「うん」(ブーンに気をつけておこう)

276 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:29:53 ID:8dmn89P.0

ﾄﾞｯｻﾘ

( ^ω^ ) 「それじゃ、僕たち行ってきますおー」

( °☹°)「随分仕掛けるんだな」

( ^ω^ ) 「お楽しみにですお」

(#¯∀°)「ちょっと待てよ、なんで誰が仕掛ける側になるかわからないのにそんなに仕掛け買えるんだ？」

(#¯∀°)「お前まさか最初からこうなることを予想して」

川 ° -°)「見苦しいぞ、ジョルジュ」

( ; ¯∀°)「う」

川 ° -°)9 m「観念して待っている」

( °☹°)「そうだぞ、ジョルジュ」

( ; ¯∀°)「くそお」

277 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:31:04 ID:8dmn89P.0

('A')「ジョルジュさんとクーさん何かあったんですか？」

( ・∀・)「ああ、いつものことだよ」

( ・∀・)「どっちも基本的に相手を束縛しないから」

( ・∀・)「普段はそれぞれ自由に行動してる。特にジョルジュは散々旅行して遊びまわってる」

( ・∀・)「それで旅先でいっぱい女の子と遊んで帰ってくる。ま、かなり酷い目にもあってるけど」

( ・∀・)「クーは気にしないふりをしてるけど、内心結構思うところがある」

( ・∀・)「だからこうして機会があればジョルジュをいじめて発散する。ジョルジュもそれを楽しむ」

( -∀-)フツ「そういう間柄なのさ」

(;'A')「.....へ、へえ」

278 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:31:59 ID:8dmn89P.0

( ・∀・)「まあ、ジョルジュもなるべくクーと会おうとしているんだけどね」

( ・∀・)「でもクーの家は厳しくて、なかなか隙が無いみたいだよ」

('A')「クーさんの」(ということは、キューちゃんの)

('A')「あのタバコ吸ってた人か」

( -∀-)「敷地内に忍び込もうとしたり、帰宅途中のクーさんを襲ったり」

(;'A')「見た目はストーカーじゃないですか！」

( ・∀・)ニヤニヤ「いろいろあるのだよ、いろいろ」

( ・∀・)「さて、そろそろいかなくちゃ」

('A')「はあ」

279 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:33:15 ID:8dmn89P.0

さらに数分後

( ¯∀°)「クックル最近何してんの」

( °Ξ°)「筋トレかな」

( ¯∀°)「.....まだ鍛えるのかよ」

( °Ξ°)「バイクも乗ってるぞ。それで高原地帯でまたトレーニングするんだ」

( ¯∀°)「結局鍛えてるじゃねえか！」

('A')「(そういえばこの人たちと話したことないや)」

('A')「(というより、友達であるブーン先輩であるモララーさんの友達って、そうとう縁遠いよな)」

o///\*° -° \o!「あの～」

( ¯▽°)「ん？」

('A`)(あ.....)

('A`)(俺も話そ)

280 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:34:15 ID:8dmn89P.0  
7174

o||\*°ー°)o「それじゃ、お姉ちゃんともよく旅行いくんですか？」

( ¯▽°)「あ～、たまにな。たまーに。そういうときはむしろあいつから提案してくるよ」

( ¯▽°)「阿波踊りを発端に日本舞踊を見て回ったり、尺八とか三味線を聞きに行ったり」

o||;°ー°)o「え、そんなことしてたんだ。そういうの好きなんですかね？」

(; ¯▽°)「それはむしろこっちが聞きたいくらいなんだけど」

o||\*°ー°)o「そういえばいつか家のどこかから尺八の音が聞えてきたことがあったような」

( ¯▽°)「それはたぶん俺だ」

o||\*°ー°)o「え」

( ¯▽°)ゞ「いやあ、なかなか上手く忍び込めなくて腹癒せに塀の外からな」

281 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:35:16 ID:8dmn89P.0  
(A`「クックルさんバイク乗るんすか？」

( °㊿°)「おう、もう少ししたら関東を回ろうと思ってる」

( °㊿°)「神奈川にも来る予定だぞ。こっちの方まで来るかはわからんけどな」

(\*A`「おお、今度乗せてください！」

(; °㊿°)「乗り物酔い大丈夫なのか？」

(\*A`「だってかっこいいし、それにエチケット袋があれば！」

(; °㊿°)「バイクでやるやつは見たことないな」

ゲゲゲゲゲ

( °㊿°)「おっと、ケータイが」

('A`「時間ですかね」

( °㊿°)「みたいだな」

282 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:36:15 ID:8dmn89P.0  
スック

( °㊿°)「それじゃ、行こうかジョルジュ」

( ¯▽°)「おう。懐中電灯無くすなよ？ 割とマジで危ないからな」

( °≡°)「心得た」

( ¯▽°)「じゃあな～」

o||\*°ー°)ノシ「はーい」

('A`)ノシ「お達者で一」

テケテケ

シーン

283 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:37:17 ID:8dmn89P.0

('A`)「行っちゃった」

o||\*°ー°)o「あと五分かあ、長いなあ」

('A`)「.....」

('A`)（久しぶりの二人きりだ）

('A`)（だいたいいつも誰か傍にいたからなあ）

('A`)（.....）

(;'A`)（改めて考えてみると）

(;'A`)（二人のときにどんな話をすればいいのかわからない！）

o||\*°ー°)o「お月さまきれ～」

284 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:38:15 ID:8dmn89P.0

ギャー

('A`)そ

o||\*°ー°)o「悲鳴かな」

(;'A`)「そんな本格的なの？」

ウー-ウー-

オイバ カアブ ナイ

ガサガサガサガサ

o||\*°ー°)o「暴れてるみたい」

(((((A`))))ガウガウガウ

285 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:39:16 ID:8dmn89P.0

ウオオオオオ

ア. マテカッテニ

ゴ`シャアアア

コノヤロウコロシニキテヤガ`ル!

ギ`ャーハナレロー

マテ!オレタ`ソレハ!

ナオサヲコワイ!

ト`ク`シャアアア

キャ-----

o||\*°—°)o「はしゃいでるな〜」

(((((A`))))ガ`ガ`ガ`ガ`ガ`ガ`

o||\*°—°)o「ドクちゃんケータイのバイブみたいになってるよ」

286 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:40:27 ID:8dmn89P.0  
o||\*°—°)o「怖いのか？」

(;A`)「い、いやそんなことは」

o||\*°—°)o「ドクちゃん」

o||\*^—^o「逃げないでね？」

(;A`)「え」

o||\*^—^o「独りになるとさすがに怖いし」

(;A`)「……うん」

(;A`)（ああああああ）

287 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:41:16 ID:8dmn89P.0  
山道

( ^ω^ ) 「モララーさん、そっちはどうなりましたお？」

( ・∀・ ) 『クックルがジョルジュ担いで向かってるよ。良くクーさんの罠を抜け出せたものだ』

( ; ^ω^ ) 「えらい音が聞こえてきましたけど、無事ですね？」

( ・∀・ ) 『クックルが身を呈してくれなければ危なかった』

( ; ^ω^ ) 「そんな危険度!？」

ダ`ダ`ダ`ダ`ダ`

( ^ω^ ) 「お、きたきた」

( ^ω^ ) 「それじゃ」プッ

( ; ^ω^ ) 「僕のは些細な仕掛けですお」

288 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:42:16 ID:8dmn89P.0

( ^ω^ ) ( ネットから拾ってきた怨霊ボイス集！ )

( ^ω^ ) ( このCDをラジカセにセットして )

チッ

ホロ-ンギ-シャ-ヌバ-バ-アキ-クール-キツクル-

( ^ω^ ) ( これがこれから先の道にいくつもいくつも )

( ^ω^ ) ( で、とどめはこのこんにゃくを投げつけてっと )

( ^ω^ ) ( ジョルジュさんやクックルさんは知らないけど、ドクオ程度ならこのくらいで十分だお )

( # ^ω^ ) ( あいつ最近調子乗ってるからここで酷い目に合わせるんだお！ )

( # ^ω^ ) ( あの野郎何かあるたびにキューちゃんと話して頬を染めおって )

( # ^ω^ ) ( 僕なんていまだに名前を覚えてられているかも怪しいんだお！ ちくしょうめ )

( \* ^ω^ ) ( あいつが恐怖で慌てふためいて、逃げ出しさえすればモアベター )

( \* ^ω^ ) ( 置いてけぼりにされたキューちゃんに僕が手を伸ばして.....きしし、妄想が捗るお )

289 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:43:39 ID:8dmn89P.0

入口

('A') 「それじゃ」

o||\*°-°)o 「行きますか！」

テケテ

テケテ

('A') 「.....叫び声、聞えなくなったね」

o||\*°-°)o 「もう着いたのかな」

('A') 「最初が一番怖かったとか」

o||\*°-°)o 「うう、これから行くのにそれを聞くと怖いね」

('A') そ

((((( 'A' )))))

o||\*°-°)o 「今気付いたの!?」

290 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:44:39 ID:8dmn89P.0  
テケテ

(‘A’)「……？ 懐中電灯の先に何かが」

o川\*°ー°)o「石かな？ あんなにたくさん」

タッタタ

キヨキヨ

(;‘A’)「落石でも起きたの？」

o川 ; °ー°)o「これはさすがに怖いね。物理的な恐怖だね」

テケテ

(‘A’)「あれ、人影？」

291 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:45:39 ID:8dmn89P.0  
o川\*°ー°)o「あ！」

川 - - - )

o川\*°ー°)o「お姉ちゃん？」

(‘A’)「なんで岩に凭れて座ってるんだ？」

川 ° - °)そパチ

川 ° - °)「ああ、後続がいるんだったな。ごめん、忘れてた」

o川 ; °ー°)o「いやいや、何してたの！」

川 ° - °)「ふふ、久しぶりに力を入れたから疲れたのさ」

(;‘A’)「ま、まさかこの散乱した石ころ、何かの痕跡？」

川 ° - °)「ふふふ」

292 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:46:39 ID:8dmn89P.0  
川 ° - °)「私はもうあの阿呆をびっくりさせられたから、今日はもう満足なのさ」

o川\*°ー°)o「ジョルジュさんのこと？」

川 ° - °)「そう。なかなか面白い音声が取れた。これで半年はいじれる」

o川 ; °ー°)o「抜け目ないね」

川 ° - °)「こうでもしないとひたすらに調子に乗るからな」

川 - - -)「もう少しここで横になってるよ。後で拾ってくれ」

(‘A’)「……この人もまた自由な人なんだなあ」

o||\*° —°)o「うん、わかった。ドクちゃん、いこう！」

('A')「おう」

テクテク

293 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:47:39 ID:8dmn89P.0

テクテク

('A')「そういえば、キューちゃんお姉さんと普通に話せるようになったんだ」

o||\*° —°)o「え？ ああ」

o||\*° —°)o「こっちで最初に会ったときは、連れてかれると思ったものだから」

('A')「実家に？」

o||\*° —°)o「うん。でもそうじゃないみたいだし、もういいんだ」

o||\*° —°)o「お姉ちゃんはもうすぐ実家に帰っちゃうし、そうするとどっちかと言うと寂しいなって」

('A')「.....実家に帰るなら、また会えるんじゃない？」

o||\*° —°)o「それはまあ.....あれ、本当だ？」

o||\*-—)o「う～ん、なんだかうまく言葉にできないや」

o||\*° —°)o「とりあえずお姉ちゃんは悪者じゃない！」

('A')「な、なるほど」

294 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:48:44 ID:8dmn89P.0

o||\*° —°)o「悪いのはやっぱりお父さんだよ」

o||\*° 0°)o「こっちの言い分をいっつも無視しちゃってさあ」

o||\*° —°)o「お姉ちゃんだって結構困ってるんだよ。きっと本当はジョルジュさんともっと一緒にいたいんだよ」

('A')「.....」

o|| ; ° —°)o「あ、ごめん！ 愚痴とかあんまり聞きたくないよね？」

('A')そ「そういうわけじゃないよ」

('A')「ただやっぱり、お父さんの影響ってやっぱり大きいんだなって」

('A')（いちおうあの日会ってから後で話は聞いた）

('A')（キュートの家庭の話とか、父親との不和とか）

('A')（.....この夏いっぱいまで一緒に暮らすこととか）

295 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:49:39 ID:8dmn89P.0

o||\*° —°)o「やめよ！ そんな話！」

o||\*°ー°)o「絵の話しょ！」

('A')「絵って、いつも描いてるやつ？」

o||\*°ー°)o「そうそう、こっちきてからもう三枚も描いてるの！」

('A')「それは.....えっと、はやいの？」

o||\*°ー°)o"コカコカ

o||^°ー^°)o「ドクちゃんの教えてくれる場所は、いつも良い絵が描けるんだ」

o||^°ー^°)o「ありがとう、ドクちゃん」

(\*A')「.....それは良かった」

296 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:50:39 ID:8dmn89P.0

o||\*°ー°)o「でも」

('A')「ん？」

o||\*°ー°)o「どうしてあんなに良い場所を知ってるの？」

('A')そ

o||\*°ー°)o「たしかに見た目も良い場所だけど、普通の人だと流しちゃうような景色というか」

o||\*°ー°)o「絵をやって、何かを描くつもりで見ていたら良い場所って気付くようなとこだと思ったんだけど」

o||\*°ー°)o「ひょっとして何か描いたこととかあるの？」

(;A')「いや、ないよ！ ない」

(;A')「ただ.....ほら、あの、父さんがさ！ 写真家だったから」

(;A')「それに連れられてよく眺めていたから」

297 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:51:39 ID:8dmn89P.0

o||\*°ー°)o「お父さん.....そっか、私が今いる部屋の」

o||\*°ー°)o「確かに、部屋に飾ってある写真もみんな素敵なものね～」

('A')ホッ

o||\*°ー°)o「ねえ、ドクちゃん」

o||\*°ー°)o「ドクちゃんのお父さんってどんな人なの？」

o||\*°ー°)o「.....」

o||\*°ー°)o「？」

o(°ー°\*||oカ||「ドクちゃん？」

298 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:52:38 ID:8dmn89P.0  
(A)「」

o(°ー°；川o「ドクちゃん!？」

('A`)ハッ

(;'A`)「あ、ごめん」

o(°ー°；川o「大丈夫？ なんだか一瞬」

o(°ー°；川o「すごい怖い顔をしていたような」

(;'A`)「いやいやいやいや、そんなことない！ 本当に」

o(°ー°；川o「そ、そう？」

(;'A`)”コクコ

299 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:53:38 ID:8dmn89P.0  
(A)「.....ちょっと、ぼおっとしてただけだよ。夜だし」

o川\*°ー°)o「疲れちゃったのかな？ 言ってくれたらすぐ休むよ？」

('A`)「いいよ、歩けるさ」

o川\*°ー°)o「そっか.....うん、もう少しだしね！ きっと」

テケテケ

('A`) (.....怖い顔、してたのかな)

('A`) (俺は)

('A`) (.....)

('A`)「ごめんな」

o川\*°ー°)o「？」

('A`)「父さんの話はあんまりしたくないんだ」

300 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:54:39 ID:8dmn89P.0  
o川\*°ー°)o「そう.....ううん。いいよ！」

o川\*^ー^)o「きっとどこの家でもいろいろあることだし」

テケテ

('A`)「.....うん」

('A`)「.....」

(-A-)フッ



301 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:55:39 ID:8dmn89P.0  
( ; A ; ) エーッ、エーッ

J('ゝ') し「どうしたの、ドクちゃん。いじめられたの？」

( ; A ; ) 「あのね、か、家族の絵を描くことにな、なってね」

( ; A ; ) 「俺、と一ちゃんのことよくわからなくて、そしたら、『変だ』って」

J('ゝ') し「.....」

( ; A ; ) 「かーちゃん」

( ; A ; ) 「俺のと一ちゃん、どんな人なの？」

( ; A ; ) 「なんでいつも家に居ないの？」

J('ゝ') し「.....あの人ね」

J('ゝ') し「                      なのよ」



302 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 19:56:39 ID:8dmn89P.0  
ザッ

ハア、ハア

ξ ; ° ∠ ° ) ξ 「.....びしょぬれじゃない」

( ; A ) 「割と、急いできたから」

ξ ; ° ∠ ° ) ξ 「はやく入りなよ！ 風邪ひいちゃうよ！」

がッ

ξ ; ° ∠ ° ) ξ 「ちょ、ちょっと！」

( ; A ) 「頼む、俺に.....」

( ; A ) 「              を教えてくれよ。なあ」

ξ ; ° ∠ ° ) ξ 「わ、わかったから早く」



303 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/10/10(木) 19:57:41 ID:8dmn89P.0  
シー

J('ー')し「ドクちゃん」

(**'A'**) 「.....」

J('ー')し「ごめんねえ」

`('A'='A')`フルフル

(A)「良いんだよ。かーちゃん」

(A)「別にいいんだ。この町だって好きだし」

J('-)し「本当かい？」

(**'A'**) 「.....」

( 'A` ) "コク

(A)「とーちゃんの代わりくらいできるよ」

(A) (もう から)



304 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/10/10(木) 19:58:38 ID:8dmn89P.0  
テケテケ

$$O|||^{*\circ} -^{\circ})O$$

(**'A'**) 「.....」

(‘A’) (……俺はこの子に何を思っているのだろう)

(A) (何を期待しているというのだろうか)

(A) (単純に惹かれているのだろうか)

('A') (それとも.....)

テクテク

o||\*°—°)o「ねえ、ドクちゃん」

(A) 「うん？」

305 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/10/10(木) 19:59:39 ID:8dmn89P.0  
o||\*°ー°o「結構歩いていない？」

(A)「え？ ああ……そういえば」

○川<sup>\*○</sup>「次の人、まだなのかなって思って」

(;'A`「う～ん、道を間違えた？ でも一本道だったよね？」

キョキョロ

ザアア

(;'A`「.....心なしか雑草が多くなってきたような」

o|| ; °ー°)o「どうしよう」

(;'A`「道は続いているんだし、もう少し」

...ヒタ

306 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:00:38 ID:8dmn89P.0  
(;'A`

o|| \*°ー°)o

...ヒタ

o|| ; °ー°)o「ね、ねえドクちゃん」

(;'A`「う、うん」

o|| ; °ー°)o「何か、こう」

(;'A`「足音みたいな」

...ヒタ

307 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:01:39 ID:8dmn89P.0  
...ヒタ

...ヒタ

シーン

(;'A`（き、消え t ）

オロロ

タッタッタッタ

o|| ; °ー°)o「ぎゃああああああああああああああ」( °A° ;)

308 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:02:39 ID:8dmn89P.0  
タッ タッ ッ

=o|| ; °ー°)o「ちょ、ドクちゃんはやっ！」

=((( ㄱ('A`)- )))ｼｭﾀﾀﾀﾀ

=o|| ; °ー°)o「震えながら走るなんて器用な真似しないでよ！」

=o|| ; °ー°)o「ていうか逃げないんじゃないかったの！」

=((( ㄱ('A`;'A`)- )))ﾌﾝﾌﾝﾌﾝﾌﾝ

=o|| ; °ー°)o「どうやってんのそれ!？」

=((( ㄱ('A`)- )))「とにかく無理！」

ビュン

o||\* ; ー ; )o「ふええ、ドクちゃんのバカあああああ」

ビュン

309 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:03:40 ID:8dmn89P.0  
(;'A`)'ぬおおおお」

キーツ

(;'A`)'道がねえ！」

o|| ; °ー°)o「え！」

(;'A`)'あ！」

ドッシャアアア

o||\*>ー<)o「いったあ」

(;'A`)'うおお、倒れる！ 倒れる！」

o||#°ー°)o「急に止まらないでよ！」

(;'A`)'だって道が無いんだもの！」

310 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:04:39 ID:8dmn89P.0  
o||\*°ー°)o「本当に!？」

ヒョコッ

o||\*°ー°)o「行き止まり？ じゃあここがゴール？」

(;'A`)'でもモララーさんやブーンに会ってないし」

o||\*°ー°)o「ジョルジュさんやクックルさんとずっと戦ってるとか」

('A`)'そんな物騒な」

o||\*°ー°)o「お墓っぽいものがあるんじゃない？ 探してみる？」

(‘A’)「いや待って、足音は……」

シーン

(‘A’)「静かだ」

311 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:05:41 ID:8dmn89P.0  
o||\*°ー°)o「空耳、かな」

(;‘A’)「……ううん、考えると怖いからやめよう」

(;‘A’)「お墓に模したものっと」

キョキョロ

(‘A’)「あ、ライトの先に何か」

o||\*°ー°)o「どれどれ？」

タッタ

o||;°ー°)o「え……」

(;‘A’)「どうし……た……の？」

312 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:06:39 ID:8dmn89P.0  
カラシ

／＼  
|\_ 0..0  
}{I冊

(;‘A’)「骨だ」

o||;°ー°)o「人の頭？ 小さめだけど」

(;‘A’)「それに、周りにも白いのが……他の部分の骨かな」

o||;°ー°)o「でも……どうしてガイコツが」

o||;°ー°)o「ひょっとしてこれがお墓を模したもの？」

(;‘A’)「悪趣味過ぎない？」

313 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:07:39 ID:8dmn89P.0  
o||;°ー°)o「と、とりあえずお花！」

(;‘A’)「ああ」

サッ

…ハ°サ

サ`アアアア

(;A`)そ

o|| ; °ー°)o「か、風だよ風！ ただの」

314 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:09:18 ID:8dmn89P.0  
o||\*°ー°)oヅーッ

('A`)「どうしたの？」

o||\*°ー°)o「このガイコツさん、今ちょっと」

o||\*°ー°)o「笑ったような」

('A`)「ええ？」

o|| ; °ー°)o「で、でも骨が笑うわけないし」

(;A`)「早く行こうよ！ なんか良くない気がする」

o|| ; °ー°)o「そうだね！ うん」

タッタッタ

ザアアアア

315 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:10:26 ID:8dmn89P.0  
テクテクテク

('A`)「.....ようやく普通の道に戻って来れたみたいだね」

o||\*°ー°)o「.....うん」

('A`)「.....」

o||\*°ー°)o「ドクちゃん」

('A`)「はい？」

o||\*°ー°)o「逃げたの忘れないからね」

(;A`)そ「なっ！」

316 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:11:17 ID:8dmn89P.0  
(;A`)「キューちゃんも走ってたじゃないか！」

o||\*>ー<)o「あたしよりドクちゃんのがすっごいはやかったもん！」

o||#°ー°)o「置いていく気満々だったでしょ!？」

(;A`)「あれは反射というか、本能というか.....」

ギョッ

(;A`)「え？」

o||#°ー°)o「今度何かあっても逃がさないんだからね！」

(;A`「ちょ、ちょっと」（腕が握られているううううう）

(A`「あ、入口に帰ってきた！」

o||#°ー°)o「話反らす気!？」

(A`「ほらほら、にぎやかだよ」

317 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:12:16 ID:8dmn89P.0  
7474

(　^ω^　)「あー！ ドクオたち帰ってきたお！」

(；・∀・)「本当!？」

(x)¯∀)「」

(x)∅°)「おお、よく帰ってきた」

川 --)ｽﾔｱ

(A`)(なぜ瀕死の人がいるんだろう)

o||\*°ー°)o「どうしてみなさんこちらに？」

(；^ω^)「いやいや、むしろ二人がどちらにいったんだお」

318 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:13:16 ID:8dmn89P.0  
(A`「どこって、俺たち一本道そのまま登ってきたんだけど」

(；・∀・)「え？ 会わなかったよ？」

(A`「ええ？」

o||；°ー°)o「お姉ちゃんには会ったよ！」

(；・∀・)「その数メートル先にいたんだけど」

(；^ω^)「まさか、神隠し？」

(A`「.....そういえば、あのとき」

(A`「何か足音が聞えて」

(A`　　o||\*°ー°)o

(;A`　　o(°ー°；||o

319 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:14:16 ID:8dmn89P.0  
(;A`「あ！」

(　^ω^　)「お？」

(A`「お前、その足元のは？」

( ^ω^ ) 「ラジカセだお。これでお前ら二人を驚かせようと」

o||\*°ー°)o 「そういえば呻き声が聞えたような」

(;'A` ) 「そ、そうかじゃああれはやっぱりつくりもので」

o|| ; °ー°)o 「やっぱりそうだよね～あはは～」

( ; ^ω^ ) 「い、いや、それがその」

( ; ^ω^ ) 「これ、ジョルジュさんクックルさん相手に使う前に急に壊れちゃって」

320 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/10(木) 20:15:18 ID:8dmn89P.0

( ^ω^ ) 「おかげでびっくりさせられなくて残念でしたお」

(X)∃°) 「いやいや、ジョルジュはどうせ気を失ったままだったからな」

( ・∀・ ) 「急に叫び声とか無くなって、何事かと思ったよ」

( ; ^ω^ ) 「仕掛け側として面目ないですお」

(;'A` ) o(°ー° ; 川o

(;'A` ) 「ち、ちなみにお墓ってガイコツのことでした？」

( ・∀・ ) 「はあ？ なんだそれ。怖すぎるだろう」

(;'A` ) 「で、ですよねー」

o|| ; °ー°)o 「でも私たち確かにガイコツを」

( ^ω^ ) 「何を言ってるんですお？」

321 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/10(木) 20:16:29 ID:8dmn89P.0

( ・∀・ ) 「しかし急に壊れるなんてな」

( ; ^ω^ ) 「こう、スイッチ押したら何も反応しなくなっちゃって」

ガッ

( ^ω^ ) 「あ、あれ？」

( ^ω^ ) 「押せた」

('A` ) 「音、出てるみたいだけど」

( ・∀・ ) 「え？ CDは？」

( ; ^ω^ ) 「手元にありますけど……」

o|| ; °ー°)o 「え？」

322 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/10(木) 20:17:32 ID:8dmn89P.0

#-----

「ありがとう」

サ-----

(;'A`)'ぎゃあああああああああああ」o(°ー°；川o

323 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/10(木) 20:18:29 ID:8dmn89P.0  
第六話

o川\*°ー°)o「ガイコツ」

おわり

## 第七話

---

329 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 19:53:51 ID:NBK9/nc60  
8/20（水）

【TV】＜け.....「ケスラーシンドローム」

【TV】＜「無重量用軸受け」

【TV】＜「ケレス」

【TV】＜ス.....「スピン抜け」

【TV】＜けー、「契機飛行」

330 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 19:54:51 ID:NBK9/nc60  
【TV】＜「ウインドウ開け」

【TV】＜「ケネディ宇宙センター」、あ！

【TV】＜あ、ですか？

【TV】＜ああ

【TV】＜「アナンケ」！

331 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 19:55:51 ID:NBK9/nc60  
【TV】＜け、け.....「鍵盤ハーモニカ」.....

【TV】＜「髪の毛」

【TV】＜また「け」かよ

【TV】 <もうないでしょ～

【TV】＜「け」……ねえ……

332 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/10/20(日) 19:56:50 ID:NBK9/nc60

【TV】 <.....あるよ

【TV】＜「結婚しよう」

【TV】＜「う」、だよ

【TV】 <.....「うん」

【TV】 <よっしゃ、お前の負け！

~ 

( ; A ; )フッフツ

333 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/20(日) 19:57:51 ID:NBK9/nc60  
第七話

$$\|(\nabla^*)^k \nabla^k u\| \leq C \|u\|_{L^2(\Omega)}$$


334 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/10/20(日) 19:58:51 ID:NBK9/nc60  
( ; A ; ) 「おお.....おおお、BGMが沁みる」

( ㊄ ; ) 「そうだろう、そうだろう」

( ㊄ ; ) 「見て良かっただろう、最後まで。ええ？」

( ; A ; ) 「ああ良かったよ。こんなに泣かせてくるなんて」

( ㊄ ; ) 「うおーん」

( ; ・∀・ ) 「お前、昨日俺と見た時も泣いてたろ」

( ㊄ ; ) 「見るときは必ず泣いてますお！」

335 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 19:59:50 ID:NBK9/nc60

( ; ㊄ ; ) 「むしろモララーさん泣かないんですか!？」

( ・∀・ ) 「昨日見ちゃったし、そのときちゃんとうるっときたさ」

( ・∀・ ) 「いやー、いいものを見せてもらったよ。ありがとう」

( ; ㊄ ; ) 「わかってらっしゃる……」

('A') 「モララーさんなんで先に見たんですか？」

( ・∀・ ) 「俺はもうそろそろ帰らなきゃだから」

('A') 「ああ」

( ・∀・ ) 「もうすぐ八月も終わりだしねー、学校にも顔出さないとなんだよね」

336 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:00:51 ID:NBK9/nc60

('A') 「いつ出発なんです？」

( ・∀・ ) 「今日だよ」

( ; 'A' ) 「ええ!？」

( ー∀ー ) 「夜までに準備して帰るんだー」

('A') 「はあ……急っすね」

( ^ ㊄ ^ ) ㄉ 「ED終わった……」

( ^ ㊄ ^ ) 「しかし、祭まであと5日なのにもったいないですお」

( ・∀・ ) 「また来年、遊びに来るよ」

337 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:01:51 ID:NBK9/nc60

('A') (八月が終わる)

('A') (そういえば……キューちゃんもそろそろ)

('A') ぷヶー

( ^ ㊄ ^ ) ジー

( : 'A' ) そ

( ; 'A )

( ^ω^ ) 「おいドクオ。お前今何考えてたかあててやるお」

( ; 'A ) 「は？」

( ^ω^ ) 「どうせキューちゃんのことなんだお？」

( ; 'A ) 「い、いやその」

338 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:02:50 ID:NBK9/nc60

( ・∀・ ) 「どういうこと？」

( ^ω^ ) 「実は夏いっぱいまで一緒にいるっていう約束なんですお」

( ・∀・ ) 「あー、なーるほど」

( ・∀・ ) ニヤニヤ

( ; 'A ) 「なんですかその笑みは」

( ・∀・ ) 「いやあ、どうするのかなって思って」

( ^ω^ ) 「そうだおドクオ。決めるならそろそろだお」

バンッ

( ^ω^ ) 「お前いつキューちゃんに告白するんだお？」

339 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:03:50 ID:NBK9/nc60

('A) 「.....え？」

( ^ω^ ) 「何とぼけているんだおw w w w」

( ^ω^ ) 「お前この状況でしらばくれる気かお？」

( ; 'A ) 「おいおいいったいなんのことだか」

( ^ω^ ) 「あのさあ、ドクオ」

( ^ω^ ) 「ひと夏突然女の子と同棲することになって」

( ^ω^ ) 「そのまま楽しく一カ月過ごして」

( ^ω^ ) 「期限が過ぎたらはいさよならーって」

( °ω° ) 「そんなくそつまんねー終わり方できるわけないだろうが!？」

( ; 'A ) 「はあ？」

340 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:04:50 ID:NBK9/nc60

( °ω° ) 「お前自分に正直になれお」

( °ω° ) 「お前だってそろそろ進展ないかなって思ってたんじゃないのかお？」

('A) 「俺は別に何も思ってなんか」

( °ω° ) 「おうおう、まだそんな聖人気取る気かお」

( °ω° ) 「こっちはいい加減お前らのふわふわした掛け合いに飽きてきてんだよ、お？」

( °ω° ) 「あーあー、もしキューちゃんがこっちに来てくれてたらとっくにいろいろやっちゃえたのになー、あー」

('A') 「.....そんなに気になるならお前こそ言いだせばいいじゃないか」

( ^ω^ ) ボリ「.....見てる方が楽しいお」

('A') 「おい」

341 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:05:51 ID:NBK9/nc60

( ^ω^ ) 「でも、真面目な話すると」

( ^ω^ ) 「向こうお前に気があると思うお」

('A') 「またそんなことを」

( ・∀・ ) 「俺もそう思うなー」

( °A° ) 「え!? まじっすか？」

( ^ω^ ) 「あからさまに反応が違うじゃねえかお」

( -∀- ) 「普通の他人ならあんなにべったりくっつかないでしょー」

( ; 'A ) 「あ」

342 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:06:51 ID:NBK9/nc60

( ^ω^ ) 「お、あるある」

( ・∀・ ) 「ブーンも気付いていたかー」

( ・∀・ ) 「なんかさー、よくキューちゃんの方からくっつきにいつてるの見るんだよね」

( ; 'A ) 「そうですか？」

( ・∀・ ) 「うん」

( ; ^ω^ ) 「しかし、確かにそう考えると脈ありそうだお。冗談だったのに」

( ; 'A ) 「冗談だったのかよ」

( ; ^ω^ ) 「飯が上手くなったらなおよしと」

( ^ω^ ) b 「そんなことより！ これはいくしかないですぜ！」

343 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:07:50 ID:NBK9/nc60

( ; 'A ) 「だから俺はそんなつもりは」

( ・∀・ ) 「ふふふ、それはどうかな」

('A') 「え？」

( ・∀・ ) 「もし本当に興味が無いのならば」

( ・∀・ ) 「キューちゃんが君に気があるかとも言ったときに、どうして嬉しそうな反応をしたんだい？」

びっ

( ・∀・ ) 9 m 「君は心の奥ではキューちゃんが自分に振り向いてくれることを期待していたのだろう？」

( °A° ) ハッ

344 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:08:50 ID:NBK9/nc60

( °A° ) 「うう、俺は.....俺は」

( ^ω^ ) 「ふ、他愛もない奴め」

( ・∀・ ) 「うん。ブーンは引っ込んでてね」

( -∀- ) 「まあ、告白するかは当人の自由だけだね」

( °A° ) 「俺の、自由」

( ・∀・ ) 「このまま楽しくふわふわな時間を過ごすか、もっと踏み込んだ関係を作り出すか」

( ・∀・ ) 「俺は遠くから見守ってますわ」

( ^ω^ ) 「報告はしますお」

( ・∀・ ) 「楽しみー」

345 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:09:50 ID:NBK9/nc60

('A') (.....)

('A') (俺はどうしたいのだろう)

('A') (キューちゃんと、どうなりたいのだろう)

('A') (.....)

346 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:10:50 ID:NBK9/nc60

数時間後

駅前

フ°ルルル

( ・∀・ ) 「そろそろ改札行くかな」

タッタッタ

( ・∀・ ) 「ん？」

タッタ

o||\*°ー°)o「モララーさん、来ましたよ！」

( ・∀・ ) 「キューちゃん！」

347 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:11:50 ID:NBK9/nc60  
(A)「どうもです」

川°-°)「やあ」

( ・∀・ ) 「あれ、クーさんどうして？」

( ^ω^ ) 「声をかけてきましたお！」

( ・∀・ ) 「おお、そんな。ありがとう」

( ^ω^ ) 「本当は送別会でもできたら良かったんですが」

( ;・∀・ ) 「いやいや、そこまで大したことじゃないし」

( ・∀・ ) 「こんなに見送ってくれるなんてなあ」

348 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:12:52 ID:NBK9/nc60  
川°-°)「また学校で会おう」

( ・∀・ ) 「あいよ、クーさん」

o||\*°ー°)o「ていうかお姉ちゃんいつまでいるの？」

川°-°)「お祭りまでいるさ。好きだからな」

o|| ;°ー°)o「結構のんびりしてるんだね」

(\*A)「モララーさん、短い間でしたが楽しかったです」

( ・∀・ ) 「こちらこそ。そっちも頑張ってたな」

( ;'A)「ええ、まあ」

o||\*°ー°)o「？」

349 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:13:51 ID:NBK9/nc60  
ルジァ

サヨナラ

マタネ

フ°ルルルル

( ^ω^ ) 「.....行っちゃったお」

川°-°) 「見送りはなんだか切ない」

o川\* ; - ; )o 「.....」

川°-°) 「キュートは良く泣くなあ」

o川\* ; - ; )o 「こういう雰囲気苦手なの。お姉ちゃんこそ泣いてよ！」

川°-°) 「同じ学校だしな、難しいものだよ」

350 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/20(日) 20:15:22 ID:NBK9/nc60

o川\* ; - ; )o 「.....」

('A` ) 「.....」 (何か考え込んでる？)

( ^ω^ ) 「それじゃ、帰りますかお」

川°-°) 「私は書店によって帰るよ」

( ^ω^ ) そ

( ^ω^ ) 「それじゃ僕もふらついてから帰りますお！」

ピ°ューツ

( ; 'A` ) 「お、おい！」

川°-°) 「せわしない奴だな」

351 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/10/20(日) 20:16:03 ID:NBK9/nc60

川°-°) 「それじゃ、ドクオくん、キュートを頼んだ」

('A` ) 「あ、はい」

ス夕夕

('A` ) (行ってしまった)

('A` ) (.....)

チラツ

o川\* ; - ; )o7II

( : 'A` ) 「 帰ろうか」

o川\*；－；)o「うん」

352 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:16:51 ID:NBK9/nc60  
テクテク

ワイワイがやがや

('A`)(なんだか賑やか)

テクテク

('A`)'お祭りの準備かな」

o川\*°－°)o「お祭り？」

('A`)'うん」

('A`)σ「あのあたりの神社からスタートするんだ」

353 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:17:48 ID:NBK9/nc60  
(A`)σ「駅前的大通りを横切って、古い商店街を歩いて」

('A`)σ「川の傍の大橋を越えたあたりで終わり」

o川\*°－°)o「へえ、結構歩くんだね」

('A`)'昔はこんなもんじゃなかったよ、もっとずっと、隣町近くまで歩いていたんだ」

o川\*°－°)o「縮んじやったの？」

('A`)'まあ、人もいないし」

o川\*°－°)o「.....そっか」

シュン

('A`)'あ.....」

354 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:19:10 ID:NBK9/nc60  
(；A`)'「で、でも河川敷で花火もやるし！」

(；A`)'「それなりに賑やかだと思う。このあたりのお祭りじゃ一番」

o川\*°－°)o「ほんと!？」

(；A`)'「う、うん」

o川\*°－°)o「じゃあさ、一緒にいこ！絶対」

('A`)'もちろん！」

o川\*^ー^)o「約束ね！」

355 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:20:08 ID:NBK9/nc60  
テクテク

サアア

o||\*°ー°)o「川面キラキラしてるね」

('A`)'「夕焼けだなあ」

テケテケ

o||\*°ー°)o「光ってね、表現するとき考えるんだ」

('A`)'「うん？」

o||\*°ー°)o「ものじゃないから、直接には描けなくて、他の場所との対比であらわすしかなくて」

356 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:21:05 ID:NBK9/nc60

o||\*°ー°)o「.....」

('A`)'(ん？)

o||\*°ー°)o「.....今度、描けたら見せてあげるね！」

('A`)'「ああ」

('A`)'(少しだけ、間があったな)

('A`)'(今度、か)

テケテケ

o||\*°ー°)o「急がないと」

('A`)'「そうだね」

357 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:23:03 ID:NBK9/nc60

テケテケ

('A`)'「自転車であればよかったなあ」

o||\*°ー°)o「うーん、でも歩くのもたまにはいいよ」

('A`)'「そう？」

o||\*°ー°)o「毎日山とか川とか、いろいろ歩いているから平気」

('A`)'「そっか.....なら良かった」

o||\*^ー^o「うん！」

テケテケ

テケ テケ

358 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:24:04 ID:NBK9/nc60

o//\*°ー°)o「.....あの自転車、メンテしておかないと」

('A`)'「どうして？」

o//\*°ー°)o「そろそろ使わなきゃだし」

o//\*°ー°)o「帰るのに」

('A`)'「あっ.....」

('A`)'「そう.....だね」

o//\*°ー°)o「まだ置いてあるよね？」

('A`)'「庭にあるよ。でもあれでまた帰るの大変じゃない？」

o//\*°ー°)o「置いておくわけにもいかないし」

359 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:25:05 ID:NBK9/nc60

('A`)'「.....」

o//\*°ー°)o「.....」

サアアアア

o//\*°ー°)o「ねえ、ドクちゃん」

テケテク...

トッ

('A`)'(止まった？)

クルッ

('A`)'「.....何？」

o//\*°ー°)o「そろそろ、帰らなきゃなんだよね」

360 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:26:04 ID:NBK9/nc60

('A`)'「キューちゃんがってこと？」

o//\*°ー°)o「うん」

o//\*°ー°)o「モララーさんや、お姉ちゃんと同じように」

o//\*°ー°)o「もう少ししたらお別れだね」

('A`)'「.....」

o//\*°ー°)o「寂しいなあ」

o//\*°ー°)o「まだまだ描きたい景色、いっぱいあるのに」

('A')「.....ま、また来年、とかだめなのかな」

('V')「それに、ほら、あのお父さんの言うとおりなら、大人になれば自由に動けるわけだし」

362 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:27:08 ID:NBK9/nc60

('V')「だからさ、それまで我慢するってのは」

o||\*° -°)o

( ; 'V' )「.....」

('A')「ダメ、かな」

o||\*° -°)o「ううん、ダメじゃない。実際そうするしかないもの」

o||\*° -°)o「でも寂しいものは寂しい」

o||\*° -°)o「また会えるのはわかっていても、ね。なんでだろうね」

('A')「また会えるのに、か」

o||\*° -°)o「モララーさんと別れた時も、そんな気持ちがあったの」

363 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:28:05 ID:NBK9/nc60

フルフル

o||\*° -°)o「ねえ、ドクちゃん。休憩しようよ。もう少し、日が沈むまで」

('A')「ああ.....どうしよっか」

o||\*° -°)o「あの土手が良い！ 芝生のところ！」

タッ

('A')「はやいって」

テケテケ

o||\*>-<)o「芝生ー！」

('A') (.....ああやって)

('A') (寂しさを紛らわせているのかな)

364 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:29:04 ID:NBK9/nc60

('A')「またそんなにはしゃいで」

o||\*° -°)o「汚さない程度にするからいいの！」

タタッ

( ; 'A' )「元気だなあ」

('A')「.....俺は座ってよ」

ヨッコイッ

スト

('A')が

365 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:30:06 ID:NBK9/nc60  
('A') (.....会えるのに、寂しい)

('A') (考えてみると不思議だ)

('A') (死んでるわけじゃないのにな)

('A') (会えなくてもちっとも寂しくない奴もいるってのに)

('A') (主に親父のことだけど)

('A') (.....それでもかーちゃんは寂しいのかな)

('A') (ちゃんと聞いたこと、ないや)

366 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:31:05 ID:NBK9/nc60  
('A') (じゃあ、キュートとはどうだろう)

('A') (俺はもうじきキュートと遠く離れてしまう)

('A') (また会えるかもしれないけど、そうしたらやっぱり.....寂しい)

('A') (なんでかな。ひと月も会っていないのに)

('A') (あの賑やかさがすっかり身にしみているんだな)

('A') (.....)

● ○ ●

( ^ω^ ) 「向こうお前に気があると思うお」

('A') 「またそんなことを」

( ・∀・ ) 「俺もそう思うなー」

( °A° ) 「え!? まじっすか？」

○ ● ○

( ; 'A' ) そ

367 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:32:05 ID:NBK9/nc60  
( ; 'A' ) (やめろやめろ！何を思い出しているんだか)

('A') 「そんなわけあるか」

o||\*°ー°)o 「何か言ったー？」

('A') 「いや、なんでもない！」

('A`)(そう、なんでもない)

o||\*°ー°)o「そう？ あー、あたし疲れちゃった！ 隣座るね！」

タッタ

ストン

('A`)(「.....うん」

368 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:33:05 ID:NBK9/nc60  
ヒュウウ

o||\*°>ー<)o「わー、風だ！」

ギ ャッ

( ; 'A`)(「え？」

o||\*°>ー<)o「きゃー」

● ○ ●

(ー∀ー)「普通の他人ならあんなにべったりくっつかないでしょー」

○ ● ○

(( ; 'A`))「.....」

o||\*°ー°)o「なんかドクちゃん、震えてない？ 大丈夫？」

369 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:34:07 ID:NBK9/nc60  
(('A`))「いや、な、な、なんでもない」

o|| ; °ー°)o「若干まだ震えているような」

o||\*°ー°)o「ていうかそれさっきもきいた！」

ズ イッ

o||\*°ー°)o「何か隠してるのー？」

( ; 'A`)(ち、近っ)

o||\*°ー°)o「何か考え事してる？」

370 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:35:28 ID:NBK9/nc60  
( ; 'A`)(「考え、事.....」

( ; 'A`)(そりゃ、俺だって.....)

( ; 'A`)(この夏はなんだか変わってるなとは思ったさ)

('A`)'「ま、まあな」

o||\*°—°)o「えー、何？ 何？」

('A`)'「うーん」

(; 'A`)'「うう、ううん」

371 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:36:31 ID:NBK9/nc60  
グワッ

o||; °—°)o「なんで頭を抱え込むの？」

(; 'A`)'「どうしようかと、思って」

(; 'A`)'(言えない言えない)

(; 'A`)'(言えるわけねえだろ、こんな良い子相手に)

(; 'A`)'(俺なんかと付き合おう、なんて)

(; 'A`)'(このまま頭痛いことにして帰って寝ちゃおう)

(; 'A`)'(そうすればまた、いつもの朝が)

o||\*°—°)o「ねえ、ドクちゃん」

372 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:37:35 ID:NBK9/nc60  
....チラッ

(; 'A`)'「な、何？」

o||\*°—°)o「ドクちゃんが悩んでいるなら、あたしなんでも受け止めるよ」

(; 'A`)'「なんでも？」

o||\*°—°)o「ドクちゃんいつもあたしにいろんなことしてくれるし」

o||\*°—°)o「いつも、それで申し訳ないなって思ってたし」

o||\*°—°)o「それに.....あたし」

o||\*^—^)o「ドクちゃんのこと、好きだし」

373 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:38:37 ID:NBK9/nc60  
(A`)

(A`)

(°A°)

ズ材材材材

● ○ ●

( ^ω^ ) 「ひと夏突然女の子と同棲することになって」

( ^ω^ ) 「そのまま楽しく一カ月過ごして」

( ^ω^ ) 「期限が過ぎたらはいさよならーって」

( °ω° ) 「そんなくそつまねー終わり方できるわけないだろうが!？」

○ ● ○

——^/ '∴ ^—w—'^— (°A°) ——w—'^— — -  
∨

374 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:39:35 ID:NBK9/nc60  
(°A°) (ここで)

(°A°) (ここって言わなきゃ)

(°A°) (男じゃねえ!!)

がッ

o|| ; °ー°)o 「へっ？」

(°A°) 「キューちゃん！」

o|| ; °ー°)o 「どうしたのドクちゃん、急に肩なんかつかんで」

375 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:40:38 ID:NBK9/nc60  
(°A°) 「お、俺……俺と……」

(°A°)「付き合ってください!!」

.

376 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:41:41 ID:NBK9/nc60  
o/lI ; °ー°)o

o/lI ; °ー°)o「…………え」

o/lI ; °ー°)o「え？」

('A')「え？」

o/lI ; °ー°)o「あ、あの……」

.

377 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:42:42 ID:NBK9/nc60  
('A')「…………」

o/lI \*°ー°)o「…………」

('A`)「あ、うん」

o|| ; °ー°)o「あ、あのね！ ドクちゃんとは」

o|| ; °ー°)o「そういうつもりじゃなかった、っていうか、うん」

o|| ; °ー°)o「好きって、ほら。普通に友達としてって意味で」

378 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:44:05 ID:NBK9/nc60  
( 'A` )「ああ」

o|| ; °ー°)o「なんかいろいろ良くしてもらっているし」

o|| ; °ー°)o「そういう意味でしか考えて無くて」

o|| ; °ー°)o「その、嫌いとかじゃないから。全然。うん」

('A`)「あ……」

('ヱ`)「あ。あはは、はは」

o|| ; °ー°)o「わ、私ちょっとどっか寄ってから帰るね！」

スタッ

ダッ

('ヱ`)「キューちゃん、はやーい」

379 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:45:03 ID:NBK9/nc60  
( 'ヱ` )「……………」

('A`)「……………」

('A`)「……………あれ」

( : 'A` )「まじで？」

(´・`・´)

380 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/10/20(日) 20:46:42 ID:NBK9/nc60  
第七話

(\*´▽`)「付き合ってください」「いや」o(^ー^\*)||o

おわり

## 第八話

---

390 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:18:46 ID:fPWjjedl0  
第八話

(A)`「.....」

.

391 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:19:32 ID:fPWjjedl0  
8月20日

夜

ドクオの家

J('`')し「.....」

(A`)モグモグ

シーン

(;A`)モグモグ

J('`')し「ドクちゃん」

(;A`)モッ

392 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:20:38 ID:fPWjjedl0  
J('`')し「キューちゃんどうしたの？」

J('`')し「帰って来ないって」

(;A`)「あ、ああ。さっきメールが来てさ」

(;A`)「しばらくお姉さんのところにいるんだって」

J('ゝ)し「お姉さんって、たしかキューちゃんのおばあちゃんちにいるっていう」

(;A`「そうそう、まあせっかくだし会いたくなかったんじゃないかなー」

(;A`「それで、うん。しばらく向こうで過ごすみたいだよ」

393 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:21:46 ID:fPWjjedl0

J('ゝ)し「そう。それなら、いいけど……」

(;A`)(なんとか、ごまかせた)

(;A`)(うう……)

J('ゝ)し「どうしたんだい、体調悪いのかい？」

(;A`「いや！ そんなんじゃないよ」

(;A`)(ふええ、気まずいよう)

394 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:22:49 ID:fPWjjedl0

同じころ

キュートのおばあちゃんの家

lw´-\_-lv「あたしがおばあちゃんだよ」

川 ° - °)「どこに向かって話してるんですか、おばあちゃん」

lw´-\_-lv「なんでもないよ。なんだい、晩飯かい」

川 ; ° - °)「それは済ませました。お風呂ですよ」

lw´-\_-lv「あらあら、すまないね」

川 ° - °)「もう結構長いことやってますし」

395 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:23:37 ID:fPWjjedl0

lw´-\_-lv「そういえばキュートはどうしてるんだい」

川 ° - °)「ああ。今は落ち着いてテレビ見てますよ」

lw'-\_-lv「ふーむ、いったいどうして急にこっちに来たんだろうね。わかったかい」

川°-°)「ちょっと友達といろいろあったみたいですよ。聞いてませんでしたっけ」」

lw'-\_-lv「あたしにゃ早口すぎてよくわからなかったわい」

lw'-\_-lv「また相手してやってくれ」

川°-°)「ええ」

396 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:24:32 ID:fPWjjedl0  
スタスタ

がうッ

川°-°)「キュート」

シーン

o川\*ー)o

川°-°)「あれ、テレビは？」

o川\*ー)o「飽きた」

川°-°)「そっか」

397 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:25:34 ID:fPWjjedl0  
o川\*；ー；)oグッス

川°-°)「おう、あからさまに構ってほしそうな目だな」

o川\*；ー；)o「そんなにはっきり言わないでよ～」

o川\*；ー；)o「どうしたらいいのかわからないんだよ～」

川°-°)「はいはい。それで、また思い出して考え込んだじゃったと」

o川\*：ー：)oコケリ

川 ° - °)「しょうがないねえ」

398 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:27:03 ID:fPWjjedl0

川 ° - °)「だいたいの事情はわかったよ」

川 ° - °)「ドクオが突然告ってくるから、びっくりして断っちゃったんだろ？」

o川\* ; - ; )o「うん」

川 ° - °)「それで、気まずくなってこっちに来ちゃったと」

o川\* ; - ; )o「うん」

川 ° - °)「ええと」

川 ° - °)「それで、キュートはどうしたいんだ？」

399 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:27:51 ID:fPWjjedl0

川\*つー ; )o「どうって？」

川 ° - °)「ドクオとの関係をどうしたいかってこと」

o川\* °ー °)o「そりゃあ.....また友達になれたらいいなって」

川 ° - °)「つまり嫌ってるわけじゃないんだな」

o川\* °ー °)o「も、もちろん！」

o川\* °ー °)o「でも、ドクちゃんと付き合えるかっていったらやっぱりそういう気にはなれなくて」

川 ° - °)「あくまでも友達として見てるってことだな」

o川\* °ー °)o「うん」

400 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:28:32 ID:fPWjjedl0

o川\* °ー °)o「でも、もしドクちゃんが本気だったなら」

o川\* °ー °)o「その気持ちに応えることなんてできないし」

o||\*°ー°)o「でも、早くしなきゃ」

川°-°)「早く？」

o||\*°ー°)o「うん」

川°-°)「ふむむ……」

川°-°)（そもそもドクオが本気なのかどうか問題か）

川°-°)ヒッソッ

川°-°)「よし、ちょっと待ってろ」

バタバタバタ

o||\*°ー°)o「お姉ちゃん行っちゃった」

401 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:29:34 ID:fPWjjedl0  
クーの部屋

川°-°)（キュートに聞えない場所に来てっと）

フ°ルルル

ガチャッ

（ ・∀・ ）『はい、モララーですよ。クー？』

川°-°)「ああ。遅くにごめんな」

（ ・∀・ ）『いや、もう帰宅してるから平気。どうしたのさ』

川°-°)「ドクオが突然うちの妹に告ってきたんだけど」

（ ・∀・ ）『えっ』

402 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:30:52 ID:fPWjjedl0  
川°-°)「で、うちの妹がそれを断って泣いて私のとこにきたんだけど」

( ; ・ ∇ ・ ) 『……………』

川 ° - ° ) 「心当たりあるかな」

( ; ・ ∇ ・ ) 『ああ……まあ』

( ; ・ ∇ ・ ) 『ちょっと煮え切らない彼を鼓舞しちゃったというか』

( ; ・ ∇ ・ ) 『ニヤニヤできたらいいなくらいには思っていたんですが』

( ; ・ ∇ ・ ) 『まさかそんなに行動力ある奴だとは思っていませんで』

403 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 21:31:57 ID:fPWjjedl0  
川 ° - ° ) 「それじゃ、ドクオは元々本気と言うわけではなかったんだな」

( ; ・ ∇ ・ ) 『そうですね……そもそもそういうタイプじゃないでしょう。彼は』

川 ° - ° ) 「なるほどなるほど」

川 ° - ° ) 「なあ、モララーはこっちには来れないのか？」

( ; ・ ∇ ・ ) 『えっ！ 無理無理！ 課題ギリギリまで溜めてたし』

川 ° - ° ) 「おう、うちの妹泣かせておいて顔出せないってのか」

( ; ・ ∇ ・ ) 『す、すいません』

404 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 21:32:58 ID:fPWjjedl0  
川 ° - ° ) 「じゃあ考えだけでも出してくれよ」

川 ° - ° ) 「ドクオとキュートを仲直りさせたい」

( ・ ∇ ・ ) 『話し合わせるとかじゃダメ？』

川 ° - ° ) 「キュートの方がすっかり怖がっちゃってるからなあ」

川 ° - ° ) 「多人数で同じ空間にいさせればいくらかましかなと思ったんだけど」

川 ° - ° ) 「話し上手なモララーがいないん、じゃなあ」

( ・∀・ ) 『あ、そういうことならブーンが協力してくれると思いますぜ』

川 ° - ° ) 「ブーンが？」

( ・∀・ ) 『共犯だから』

405 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 21:33:58 ID:fPWjjedl0

川 ° - ° ) 「ううむ、頼りない」

( ・∀・ ) 『残念ながら同感だ』

川 ° - ° ) 「うーん、私もこっちに知り合いが多いわけじゃないし」

川 ° - ° ) 「もっと賑やかなイベントとかあればいいんだが」

( ・∀・ ) 『あ』

川 ° - ° ) 「ん？」

( ・∀・ ) 『そういえばもうすぐお祭りだって言ってなかった？』

川 ° - ° ) ヒーンッ

406 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 21:34:57 ID:fPWjjedl0

川 ° - ° ) 「どうもありがとう」

川 ° - ° ) 「いい考えを思いついたよ」

( ・∀・ ) 『後できかせてくれる？』

川 ° - ° ) 「ああ」

( ・∀・ ) 『そりゃ、楽しみだ』

( ・∀・ ) 『.....しかし、あれだな』

川 ° - ° ) 「ん？」

( ・∀・ ) 『お前がそんなに妹のことを心配しているだなんてな』

407 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 21:35:53 ID:fPWjjedl0  
川 ° - ° ) 「おかしいか？」

( ・∀・ ) 『いや、姉が妹を思いやること自体は普通なんだろうけど』

( ・∀・ ) 『クーはあんまり妹のこと好きじゃないのかと思っていたよ』

川 ° - ° ) 「え？ なんで？」

( ・∀・ ) 『だって、そもそも妹のことあんまり話してくれていなかったし』

( ・∀・ ) 『会ったことも、その田舎で初めてだった。東京にいたころは全然だろ』

川 ° - ° ) 「ああ。だって、話すことでもないと思っていたし」

408 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 21:36:50 ID:fPWjjedl0  
( ・∀・ ) 『でも今じゃ話してる』

川 ° - ° ) 「そりゃあ、モララーに関係していることだし」

( ・∀・ ) 『そうじゃなくてさ、キュートのことを気にしているから、俺ともそのことを話すんだろ？』

( ・∀・ ) 『もし気にしていないんだったら、きっとそのままほったらかし』

川 ° - ° ) 「.....」

( ・∀・ ) 『俺から見ると、結構クーも変わったように見えたよ』

川 ° - ° ) 「そうかなあ」

( ・∀・ ) 『うんうん』

409 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 21:37:54 ID:fPWjjedl0  
( ・∀・ ) 『さて、そろそろ切る』

川 ° - ° ) 「おう、ありがとう」

( ・∀・ ) 『こっちにも非があるわけだし』

( ・∀・ ) 『また何かあったらどうぞ』

川 ° - ° ) 「了解。それじゃ」

フ°チッ

川 ° - ° ) 「.....」

川 ° - ° ) (東京にいたころ、そんなに冷たい人だったっけ、私)

川 ° - ° ) (ま、いい。今はキュートだ)

スススス

410 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 21:38:54 ID:fPWjjedl0  
がうッ

川 ° - ° ) 「キュート！」

lw´-\_-lv 「ほらほら、たんとお食べ」

o川\*°ー°)o 「シュークリームおいしい～」

ワイワイ

川 ° - ° ) 「.....」

lw´-\_-lv 「よっ」

川 ° - ° ) 「お早いんですね。お風呂」

lw´-\_-lv 「夏だしね」

411 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 21:39:55 ID:fPWjjedl0  
川 ° - ° ) 「このこんもりとしたシュークリームは？」

lw´-\_-lv 「たくさん作り置きしてあるからね」

o||\*°—°)o「お姉ちゃんも食べなよ！」

川°-°)「ありがとう」

川°-°)「いや、待て待て。用があるんだ」

川°-°)「キュート、お祭り一緒に行こう」

o||\*°—°)o「え？」

412 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:40:54 ID:fPWjjedl0  
lw'-\_-lv「はえ～、あのお祭り行くんか」

o||\*°—°)o「そういえば、そんな話聞いたような」

lw'-\_-lv「大した祭りではないんだがな、屋台囃子が人気なんだよ」

o||\*°—°)o「なあに、それ」

lw'-\_-lv「こっちの地方の音楽だよ。めでたいときに太鼓や笛やらでやるのさ」

o||\*°—°)o「へえ～」

lw'-\_-lv「よく知ってたね、クー」

川°-°)「ええ、まあ」

413 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:41:53 ID:fPWjjedl0

o||\*°—°)o「うん！」

o||\*^—^)o「えへへ、なんだかお姉ちゃん丸くなったみたい」

川°-°)「へ？」

o||\*°—°)o「向こうにいた時は、お父さんと同じ側の人に見えちゃって」

o||\*°—°)o「正直苦手だったけど、今はこうして遊んでくれるし」

o||^ー^)| 「雰囲気が柔らかくなって、もしかして田舎の空気に馴染んできたのかなって思ったの」

414 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:42:52 ID:fPWjjedl0  
川 ° - °) (まさか)

川 ° - °) (同じことをこう立て続けに言われるとはな)

川 ° - °) フッ

川 ° - °) 「自分じゃわからないよ。残念だけど」

o||\*° - °)| 「そう？」

川 ° - °) 「まあ、なんだ。そうまで言われるなら、東京に戻ってもなるべく柔らかくいるよ」

o||^ー^)| 「ほんとに!? やった！」

415 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:43:57 ID:fPWjjedl0  
川 ° - °) (嬉しそうだな.....)

o||\*° - °)| 「これで.....」

川 ° - °) 「ん？」

o||\*° - °)| 「東京でも、寂しくなくなるかな」

ザッ

川 ° - °) 「え？」

o||^ー^)| 「あ、ううん。なんでもない！」

川 ° - °) 「.....」

川 ° - °) (ああ、そうか)

416 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:44:56 ID:fPWjjedl0  
川 ° - °) (今ここで、キュートとドクオを仲直りさせても)

川 ° - °) (キュートはまた東京に戻らなきゃいけないのか)

o||\*^ー^)|o

川 ° - °) (『早くしなきゃ』って.....)

川 ° - °) (帰る前に仲直りしなきゃってことか)

川 ° - °) (やれやれ、まだお前の気持ち、わかり切れてなかったよ)

川 ° - °) (ごめんな、キュート)

川 ° - °) 「シュークリーム、いただきます」

lw´-\_-ノv 「あいよ」

417 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:45:52 ID:fPWjjedl0  
8月21日

ドクオの家

ピ°ホ°-ソ

(‘A’) 「はい、どちらさまで」

川 ° - °) 「よ」

(;‘A’) 「ひいい!!」

ダッ

川 ° - °) 「待ちやがれ」

ガッ

(;‘A’) 「お、お助け！」

川 ° - °)「何も責めやしないよ。落ちつきなって」

418 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:46:53 ID:fPWjjedl0  
ドクオの部屋

((('A`)))ブルブルブルブル

川 ° - °)「おこらないよ。本当に」

('A`)'「本当っすか？」

川 ° - °)「ああ」

('A`)'「あ、今お茶を」

川 ° - °)「いいよ。すぐ終わる」

('A`)'「は、はあ」

419 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:47:54 ID:fPWjjedl0  
川 ° - °)「ちょっとした頼みごとがあるんだ」

('A`)'「頼みごと？」

川 ° - °)「25日の祭、来てくれ」

川 ° - °)「私はキュートを連れてくる」

(;'A`)'「え」

川 ° - °)「で、仲直りしろ」

(;'A`)'「そんな、急に」

川 ° - °)「大丈夫。私が保証する」

420 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:48:54 ID:fPWjjedl0  
川 ° - °)「お前が告白してしまった理由もわかった」

川 ° - °)「エラーから聞いたよ」

川 ° - °)「そうなんですか」

川 ° - °)「とりあえず、お前も悪くないさ」

川 ° - °)「ついそういうことやっちゃって、気まずくなることくらい、あるさ」

川 ° - °)「そんなもん、大学でもどこでもしょっちゅうある」

421 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 21:49:51 ID:fPWjjedl0

川 ° - °)「それから先、避けるかどうかは人次第だけだな」

(A)「はあ」

川 ° - °)「で、お前はきっと避けちゃう人だ」

(A)「えっ」

川 ° - °)「そしてキュートもまた避けちゃう人だ」

(A)「そ、それって」

川 ° - °)「まあ聞きなって」

川 ° - °)「どうしてそうなるか、わかるか？」

(A)「.....？」

422 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 21:50:55 ID:fPWjjedl0

川 ° - °)「お互い、優しいからだよ」

川 ° - °)「優しいから、相手を傷つけまいとするんだ」

川 ° - °)「告白する側も、される側も、同じ」

(A)「それは、なんとなく、わかりますけど」

(A)「だったら、どうしてまたあわせようだなんて」

川 ° - °)「キュートが仲直りしたいと思っているからだ」

川 ° - °)「それに、あの子にはもう時間が無い」

423 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:51:54 ID:fPWjjedl0  
(A)「時間？」

川 ° - °)「ひと夏まで、という約束だったんだろ？」

(A)「あ.....」

川 ° - °)「うちの父親は変にきっちりしているからな」

川 ° - °)「そういう約束をしたら、8月31日きっかりに連れに来るだろう」

川 ° - °)「あと10日だ」

(;A)「.....」

川 ° - °)「キュートは、こっちに絵を描きに来た」

川 ° - °)「でもお前と出会って、知り合いができた」

川 ° - °)「もうすぐお別れなのに、ぎくしゃくしたままじゃ、嫌だろう？」

424 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:52:52 ID:fPWjjedl0  
(;A)「お、俺はどうすれば」

川 ° - °)「目標はひとつだ」

川 ° - °)「キュートと気持ちよく別れること」

川 ° - °)「ひとまず仲直りの舞台はお祭りのときだ。賑やかな時の方がいいだろう」

(A)「ええ」

川 ° - °)「仲直りした後は.....すまないが、考えてくれないか」

川 ° - °)「キュートのためになるようなことは何か、を」

(A)「.....キュートのために」

425 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:53:58 ID:fPWjjedl0  
川 ° -)「そうだ、画材道具を持ってくるように言われたんだった」

川 ° -)「どこにあるかな」

(A)「それならかーちゃんが保管しているはず」

川 ° -)「お店の方かな」

(A)「ああ」

川 ° -)「よし」

川 ° -)「まかせたぞ、ドクオくん」

(A)「.....はい！」

426 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:54:54 ID:fPWjjedl0  
スッ

がチャッ

がチャリ

(A)「.....」

(A)（仲直りはできるんだ.....）

(A)（しなきゃならない）

(A)（そのあとのことは、あんまり考えたくなかった）

(A)（でももう考えなきゃいけない）

(A)（キューちゃんが望んでいることは何か）

('A') (.....)

ハッ

427 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:55:54 ID:fPWjjedl0  
('A') (押し入れの、一番下の棚の)

ゴリゴリ

がうッ

('A') (.....奥の.....箱の)

ゴリッ

がコン

('A') (.....まだ)

('A') (使えそうだ)

428 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 21:59:35 ID:fPWjjedl0  
(-A-) (いや.....)

入ッ

('A') (もういいんだ。これは)

('A') (こんなものに頼らない方法を探すんだ)

('A') (そう、決めたんだから)

かチャッ

('A') (.....さて)

('A') (何ができるのかねえ、俺に)

429 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:00:42 ID:fPWjjedl0  
8月25日

夕方

(A)「.....かーちゃん。行ってくるよ」

J(')「夜は、ご飯はいる？」

(A)「いいよ。お祭りで食べるから」

J(')「そう？ あんまり無駄遣いしないようにね」

(A)「はは、子どもじゃないんだから」

J(')「.....ねえ、ドクちゃん」

(A)「ん？」

J(')「最近、笑うようになったね」

430 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:02:41 ID:fPWjjedl0

(;A)「な、なんだよ突然」

J(')「前はどこか、寂しそうな顔をしていたから」

J(')「キューちゃんに来てからかね。賑やかになって、表情が柔らかくなって」

J(')「ふと、そんなことを思っちゃってね」

(A)「よしてくれよ、かーちゃん。まるで俺が戦争か何かに行っちゃうみたいじゃないか」

J(')「あはは、ごめんね。今日は楽しんでね。キューちゃんたちと」

(A)「.....うん」

(A)（仲直り、しないと）

431 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:03:48 ID:fPWjjedl0

神社の前

7171

がやがや

(A)「あ」

( ; ^ω^ ) ビクッ

( ; ^ω^ ) 「や、やあドクオくん、元気ですかお」

(A)「どうした、そんな丁寧に」

( ; ^ω^ ) 「この4日ほどで酷い調教を.....いや、なんでもないですお」

(A)「なんだ？ まあ、いいや。とりあえず敬語はやめてくれよ」

( ; ^ω^ ) 「お、おう」

432 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:04:48 ID:fPWjjedl0

(A)「えっと、この神社の鳥居のところにいればいいんだな？」

( ^ω^ ) 「クーさんとキューちゃんがやってくるはずだお」

(A)「時間も、そろそろだな」

( ^ω^ ) 「しかし、久しぶりに来たお。この祭」

(A)「前よりさらにしけたよ」

( ^ω^ ) 「お、そうなのかお？」

(A)「全国的にそうなんだろうなあ。元々、いかがわしい人たちがお店していたわけだし」

( ^ω^ ) 「ふーん、そうなのかお」

433 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:05:42 ID:fPWjjedl0

( ^ω^ ) 「子どもの頃と感性が違うってのもあるかもしれないおね」

( ^ω^ ) 「さっきぶらぶら歩いてみたけど、思いのほか小さく感じてしまったお」

(A)「子どもの頃はなんでも大きく賑やかに見えたよなー」

「ハッ」としてその場はしばらくして、服を着た女性を見た。

( ^ω^ ) 「だおねー」

「おーい」

( ^ω^ ) 「お、クーさんの声」

('A` ) 「来たのかな。見える？」

434 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:06:35 ID:fPWjjedl0  
( \* ^ω^ ) 「おー、浴衣だ」

( °A° ) カッ

ハッ

川 °-° ) 「やあ」

o川\*°-° ) o 「.....こ、こんばんは」

( \* ^ω^ ) 「おいすー」

( °A° )

435 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:07:34 ID:fPWjjedl0  
川 °-° ) 「ん、どうしたんだドクオ」

( ^ω^ ) 「あ、多分お二人の浴衣姿に衝撃を受けているんですお」

川 °-° ) 「なんて正直な反応を示す男だろう」

o川\*°-° ) o 「ど、ドクちゃん久しぶり」

( °A° ) 「あ、あがが」

(A)「ど、どもっす」

へ°コリ

( ^ω^ )「浴衣どうしたんですかお？」

川°-°)「今はレンタルでいろいろできるよ。おばあちゃんが着せてくれたんだ」

436 名前：◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:08:34 ID:fPWjjedl0

川°-°)「さてとー、それじゃ歩こうかー」

( ^ω^ )「はいですおー」

o川\*°ー°)o「い、いこ！ ドクちゃん」

(A)「は、はい」

川°-°)ヒツリ（うーん、ドクオはまだ不安定だな）

( ^ω^ )ヒツリ（まあ、しばらく歩けばなんとかなりますお）

テケテケ

437 名前：◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:09:46 ID:fPWjjedl0

( ^ω^ )（それからしばらく）

( ^ω^ )（僕は頑張ってドクオとキュートに話を振ったお）

( ; ^ω^ )（しかしぎこちなさはなかなか薄れなかったお）

( ^ω^ )（だから仕方なく、僕とクーさんはそれぞれ別に二人の相手をする時間が続いたお）

( ^ω^ )（気がつけば日が沈み、出店の灯りと屋根伝いの提灯だけが道を照らしていたお）

( ^ω^ )（そうしてお祭りのメイン、屋台囃子まで後数分といったところとなったお）

438 名前：◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:10:37 ID:fPWjjedl0

( \* ^ω^ )「キューちゃん！ 焼きトウモロコシ買ってきたお！」

o川\*°ー°)o「わあ、ありがとう！」

o||\*°ー°)o「ごめんね、買わせちゃって」

( \* ^ω^ ) 「いいんだお、疲れた時は休んでていれば」

( ^ω^ ) 「あれ、ドクオとクーさんたちは？」

o||\*°ー°)o「あっちの方で射的やってるよ」

o||\*°ー°)o「お姉ちゃん、ああいうの好きだから」

( ; ^ω^ ) 「そうなのかお.....」

439 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:11:37 ID:fPWjjedl0  
川°-°)「んー」

ビッ

ハ°コンッ

川°-°)「くそ、弾かれた」

(;A`)「いやいや、あんなぬいぐるみ無理ですって」

川°-°)「そうか？ あの細い首のところとか狙い目だと思うんだが」

(;A`)「もっと当てやすいもの狙いましょうよ」

川°-°)「チャレンジ精神のない奴だな。それで、お前はまだ撃ってないのか」

('A`)「はあ、どれを狙っていいものかわからなくて」

440 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:12:37 ID:fPWjjedl0  
川°-°)「じゃあ、ちょうだい」

(;A`)「え！」

川°-°)「一本だけ、実験するんだ。さあさあ」

('A`)「じゃあ どうぞ」

(ハ)「……」

川 ° °)「ありがとう！」

スッ

川 ° °)「連続して撃ち込めばいける」

(;A`)(に、二本の銃を両肩に乗せ、構えただと!?)

441 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:13:35 ID:fPWjjedl0

川 ° °)「んー」

スッポーン

ハ°コンハ°コンハ°コン

川 ° °)「……」

(A`「……」

川 ° °)チラッ

店長→(;`ハ)「はいはい、君がこの銃で君がこの、ああ、もうわからなくなってきたアル」

川 ° °)「……」

川 ° °)「えいっ」

(A`)(あ、銃で)

442 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:14:39 ID:fPWjjedl0

トサッ

川 ° °)「店長！ 落ちましたぜ！」

(`ハ)「え、ほんとアルか!?)」

川 ° °)「ああ、苦労したよ。な？」

(;'A`「え！ ああ、はい……」

(;`ハ`「仕方ないアル……ほら」

入ッ

川 ° - °)「ありがとー、よっしゃー」

443 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:15:36 ID:fPWjjedl0  
テケテ

川 ° - °)「……」

川 ° - °)「なあ、ドクオくん」

川 ° - °)「これ、何のぬいぐるみに見える？」

('A`「しまうま、ですね」

川 ° - °)「……なんでこんなの欲しがったんだろうな」

(;'A`「さめるのはやさぎじゃないですかね!？」

川 ° - °)「やるよ、ほい」

ホ°イ

(;'A`「わわ、落ちる落ちる」

444 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:16:42 ID:fPWjjedl0  
(A`)(とりあえずバッグに入れておこう)

川 ° - °)「よー、楽しかったぞ射的！」

o川\*°ー°)o「おかえり、お姉ちゃん」

川 ° - °)「お、焼きトウモロコシか。いいなあ」

川 ° - °)チラッ

( ; ^ ω ^ ) ビッ「か、買ってきますお！」

川 ° - ° ) 「ははは、悪いなあ」

ダッ

( 'A` ) ( ..... いったい何をされたのだろう )

445 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 22:17:47 ID:fPWjjedl0  
ビ°-ヒヨロロロ♪

川 ° - ° ) 「ん？ 笛？」

( 'A` ) 「ああ、屋台囃子ですね」

( 'A` ) 「広場の方で演奏が始まっているんですよ」

o川\*°ー°)o 「ほんとだ、聞えてくる～」

川 ° - ° ) 「よし、行ってみよう」

( ; 'A` ) 「え、ブーンは？」

川 ° - ° ) 「あとでまた会えるさ」

446 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 22:18:45 ID:fPWjjedl0  
ワイワイ

ガヤガヤ

ドコトコトントン♪

o川\*°ー°)o 「すごい人.....」

川 ° - ° ) ヒソヒソ ( ドクオくん )

( 'A` ) 「？」

川 ° - ° ) ヒソヒソ ( そろそろ私は、人ごみに紛れて離れる )

( ; 'A` ) 「 ! 」

川 ° - ° ) ヒソヒソ ( いい加減、慣れたろう ? 覚悟を決めろ )

( ; 'A` ) ヒソヒソ ( は、はい..... )

川 ° - ° ) 「 よし 」

スッ

( 'A` ) ( ああ、行ってしまった )

447 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 22:19:33 ID:fPWjjedl0

( ; 'A` ) 「 はぐれちゃったみたい 」

o川 ; ° - ° ) o 「 そっか.....混んでいるものね 」

( ; 'A` ) 「 うん..... 」

がやがや

( ; 'A` ) 「 あのさ、キューちゃん 」

( 'A` ) 「 少し、離れようか 」

448 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 22:20:37 ID:fPWjjedl0

o川 \*° - ° ) o 「 ..... 」

o川 \*° - ° ) o 「 いいよ ! 」

がやがや

( 'A` ) 「 じゃ、こっち来て 」

テク...テク...

ドントントコトン

ヒ° イイイイイイ

トコトコ トントコ

と°-...

449 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:21:37 ID:fPWjjedl0  
(A)`「このあたりで、いいかな」

o||\*°ー°)o「これ.....神社の裏？」

(A)`「そう。このあたり、祭のときでも静かだから」

o||\*°ー°)o「うーん、風が気持ちいいなあ」

ヨイッヨ

o||\*°ー°)o「疲れちゃったから、座るね」

(A)`「ああ、俺も」

450 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:22:38 ID:fPWjjedl0  
(A`)ハ-

o||\*°ー°)o「溜息？」

(A)`「人ごみ、慣れていないから」

o||\*°ー°)o「あー、ドクちゃんはそうだよね」

o||\*^ー^)o「見た目でわかる」

(A)`「.....そっか」

o||\*°ー°)o「いいよ。私も人ごみ嫌いだもん」

(A)`「.....東京はもっとすごいんじゃないの？」

o||\*°ー°)o「だからこそ！」

451 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:23:36 ID:fPWjjedl0  
o||\*°ー°)o「あっちだとね、毎日お祭りのようなものだから」

o||\*---)o「もっと自由に歩きたいよ。私は」

('A')「.....田舎の方が自由？」

o||\*°—°)o「え？」

('A')「田舎の方が東京より、自由に感じるのかなって思って」

o||\*°—°)o「私はすごく自由に感じるよ！」

('A')「そうかな.....」

452 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:25:26 ID:fPWjjedl0

o||\*°—°)o「ドクちゃんは、そうは思わないの？」

('A')「.....正直、思わない」

('A')「お店も、物も、ないし。退屈だしね」

o||\*°—°)o「そっか.....ありすぎて困るけどな」

('A')「ほどほどがいいんだよ。何事も」

o||\*°—°)o「難しいねえ」

('A')「.....本当にね」

453 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:26:28 ID:fPWjjedl0

('A')「.....でも、多分」

('A')「キューちゃんは田舎の方が合っていそう」

o||\*°—°)o「.....そう？」

('A')「なんとなく、だけど」

o||\*°—°)o「.....へへ」

(; 'A')「え、ど、どうしたの？急に笑って」

o||\*° —°)o「久しぶりに、そう呼んでもらえたなって思って」

('A`)'キューちゃんって？」

o||\*° —°)o「うん」

454 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:27:35 ID:fPWjjedl0

o||\*° —°)o「だから、なんだか安心しちゃった」

o||\*^—^)o「ありがとう」

( ; 'A`)'「.....」

( ; 'A`)'「こちらこそ、なんだかごめん」

o||\*° —°)o「？」

( ; 'A`)'「そんなに不安に思うなんて、これっぽっちも考えなくて」

('A`)'「確かにモララーさんやブーンに唆されたけど」

('A`)'「もっと早くにキュートのこと考えていれば、あんなことはしなかった」

('A`)'「もうすぐ帰っちゃうキュートに告白なんてしても、気まずく寂しくなるだけなのに」

('A`)'「俺は俺のことばかり考えて行動してしまっていた」

455 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:28:29 ID:fPWjjedl0

('A`)'「だから、ごめん」

('A`)'「これから友達でいよう、キューちゃん」

('A`)'「夏が終わるときも、それからずっと」

o||\* — )o

('A`)'「キューちゃん？」

o||\* — )o「そんなに、お別れお別れって、言わないで」

o川\* - )o「悲しくなっちゃうよ」

(;'A')「ああ、そう。ごめん」

o川\* - )o「謝るのも禁止」

( ; 'A` ) 「え、ええ!？」

456 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/11/24(日) 22:29:24 ID:fPWjjedl0  
o川\*°ー°)o「だいたい、告白した相手に謝るのは失礼なんだよ？」

o川\*°-°)o「告白されて嬉しくない人なんて、いるわけないでしょ」

(; 'A') 「え、そうなの？」

o||\*°—°)o「そうそう。付き合うとかそういうのとは別の話」

( ; 'A` ) 「はあ」

o||\*^—^)| 「まだまだ女ごころがわかってないね」

(;'A')「ごめ……ああ、いや。はい」

o)ll<sup>\*°</sup>—°)o 「よし」

457 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 22:30:24 ID:fPWjjedl0  
ヒュウウウウウ

(A) 「ん？」

o||\*°—°)o「この音は……」

カツ

ハ° ア-----

o||\*° — °)o「わあああ!! 花火！」

('A')「綺麗だなあ」

ヒュウウ

o||\*°ー°)o「また！ またあがったよ、ほら！」

458 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:31:31 ID:fPWjjedl0  
(A)「.....キューちゃん」

(A)「今夜、一緒に帰ろうか」

o||\*°ー°)o「.....いいよ！」

o||\*^ー^°)o「自転車もまだそっちに置いたままだったし」

(A)「ああ、ちゃんととってあるよ」

o||\*°ー°)o「急いで準備しないと。お父さんの車で帰るつもりはないし」

(; 'A)「大変だなあ」

459 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:32:27 ID:fPWjjedl0  
ブーン

川 ° -°)「あ～、花火綺麗だなあ」

ぜIぜI

(; ^ω^ )「クーさん！」

川 ° -°)「ん、やあ。ブーンくん」

(; ^ω^ )「なんで、なんでみんな、待っていないんですかお!?!」

川 ° -°)「ドクオがいい加減じれったいんでな。さっさと二人きりにしたんだ」

川 ° -°)「それ、買ってきたやつ片方くれ」

( \* ^ω^ )「お、じゃあもう片方は僕が」

460 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:33:31 ID:fPWjjedl0  
モグモグ

川°-°)「二人は上手くいったのかねえ」

( ^ω^ )「ドクオはやるときはやる男ですお」

川°-°)「へえ、ずいぶんはっきり言うね」

( ^ω^ )「こう見えても幼馴染ですから」

( ^ω^ )「あいつはあいつで結構苦労しているんですお」

川°-°)「そうなのか？」

( ^ω^ )「まあ、僕は途中で離れちゃったから、苦労と言ってもメールでしか知らないんですけどね」

461 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:34:24 ID:fPWjjedl0  
川°-°)「ふーん、ちょっと気になるな」

( ^ω^ )「あんまり面白い話じゃないですお」

( ; ^ω^ )「あいつの母親とか、父親とか、そのあたりのお話ですお」

川°-°)「ああ、重そうだな」

( ^ω^ )「正直この休みの間に話振ろうと思ったけど、気遣っちゃって全然」

( ^ω^ )「……ん？」

川°-°)「どうした？」

( ^ω^ )「あれ、何か転がっているような」

ヨッ

462 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:35:25 ID:fPWjjedl0  
( ^ω^ )「やっぱり財布ですお」

川 ° - °) 「盗むなよ」

( ; ^ ω ^ ) 「ちゃんと交番に届けますお！」

川 ° - °) 「あの駐在さんに？」

( ; ^ ω ^ ) 「ええ、まあ。何不安そうな顔しているんですかお？」

川 ° - °) 「いや、あんまり仕事しているイメージ無かったからな」

( ^ ω ^ ) 「そんなに知っているんですかお？」

川 ° - °) 「だいたい第一印象でわかる」

463 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 22:36:33 ID:fPWjjedl0

( ^ ω ^ ) 「でも、どちらにしろこれをとどけないと」

「ちょっと！」

ぜIぜI

( ^ ω ^ ) 「ん？」

クルッ

「それ、あたしのー」

ξ° ∠°)ξ 「あ」

( ^ ω ^ ) 「あ」

464 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 22:37:27 ID:fPWjjedl0

( ^ ω ^ ) 「お？ 見覚えが.....あるような、ないような」

ゲッ

ξ#° ∠°)ξ 「忘れてんのかよ！」

( ° ω ° ) 「おお.....腹に、腹に」

( °ω°)「待てよ。この暴力の感覚、もしかして……」

( °ω°)ハッ

( ; ^ω^ )「ツンかお？」

ξ° ∠°)ξ「そうだ。あんたは顔がまったく変わってないな」

465 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 22:39:30 ID:fPWjjedl0  
川 ° -°)「なんだなんだ。知り合いか？」

( ; ^ω^ )「は、はい。中学の時までの友達ですお」

ξ° ∠°)ξ「初めまして。家が近所のもので、よくこいつをいじって遊んでいました」

( ; ^ω^ )「いじってって」

川 ° -°)「ふむ、君とは気が合いそうだ」

( ; ^ω^ )「ええ!？」

ξ° ∠°)ξ「そんなことより、財布！」

( ; ^ω^ )「あ、はい」

ξ° ∠°)ξ「それと、あんた帰ってきていたなら顔見せなさいよ！ 待っちゃったじゃないの」

( ; ^ω^ )「いやあ、タイミングを逃したとかそういう感じのあれで」

466 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/11/24(日) 22:40:36 ID:fPWjjedl0  
ξ° ∠°)ξ「まったく、あんたが突然東京へ行っちゃってどれだけびっくりしたことか」

( ^ω^ )「お、そうだったのかお？」

ξ° ∠°)ξ「当たり前でしょ！ もっとしっかりあいさつ回りしなさいよ！」

( ; ^ω^ )「うーん、そういわれると悪かったかもしれないお」

ξ° ∠°)ξ「あんたがいなくなってから、ドクオもしょんぼりしちゃってたし」

( ; ^ω^ ) 「ドクオにはちゃんと言ってあったお！ だいたいあいつの場合は家庭が.....」

( ^ω^ ) 「あれ、ツンってドクオと仲良かったかお？」

467 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:41:29 ID:fPWjjedl0  
ξ°∠°)ξ「ああ。あんたがいなくなってから結構会うようになったのよ」

ξ°∠°)ξ「元々あいつの父親とうちとは、関わりがあったし」

( ^ω^ ) 「うちって.....確か」

ξ°∠°)ξ「写真屋よ」

( ^ω^ ) 「ああ。成人式とかでお世話になる」

ξ-∠-)ξ「それ以外の写真だってちゃんと携わるの！」

( ^ω^ ) 「え、でもそれでどうしてドクオと？」

ξ°∠°)ξ「.....実はね」

ヒュウウウウウ

ドーン

ヒョロロロロ ♪

468 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:42:27 ID:fPWjjedl0  
テケテ

(A`「あげる」

ヒョイ

o||\*°ー°)o「なにこれ？」

(A`「しまうま。クーさんが射的で当てたんだ」

o||\*°ー°)o「え!? 当たるの? こんなのが？」

( 'A` ) 「ま、まあ」

o||\*°ー°)o「お姉ちゃんすご.....ありがと！」

( \*A` ) 「へ、へへ.....」

469 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:43:43 ID:fPWjjedl0  
o||\*°ー°)o「勝手に帰って大丈夫だったのかな」

o||\*°ー°)o「お姉ちゃんたちに何も言ってないけど」

( 'A` ) 「大丈夫だよ、きっと」

( 'A` ) ( 実際、俺ら勝手に置いていかれていたし )

o||\*°ー°)o「うーん、今日は疲れたな。久しぶりにあの部屋でゆっくりしたいな」

( 'A` ) 「.....親父の部屋か」

o||\*°ー°)o「うん」

470 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:44:44 ID:fPWjjedl0  
o||\*°ー°)o「お父さん、世界中飛び回っているんだっけ」

( 'A` ) 「うん。写真家だからね」

o||\*°ー°)o「お部屋の写真も綺麗、羨ましい」

( 'A` ) 「.....羨ましい？」

o||\*°ー°)o「うん。だって、自由そうだし」

( 'A` ) 「なるほど、ね」

( 'A` ) 「キュートは自由人っぽいものなあ」

471 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:45:47 ID:fPWjjedl0  
o||\*°ー°)o「ほんと？ じゃ、私とドクちゃんのお父さんって似てるの？」

( : 'A` ) 「え？ ど、どうだろう」

o||^ー^o「気になってきちゃった」

(; 'A)`「似ている面も、あるかな。その、縛られるの嫌なところとか」

o||\*°ー°o「あー、気が合いそう」

('A)`「え.....あ、そう」

('A`)（なんか、複雑な気持ちだ）

472 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:47:08 ID:fPWjjedl0

('A`)「家が見えてきたな」

o||\*°ー°o「お母さん、お留守番しているんだっけ」

('A`)「あの人はあんまり遠出できないから」

o||\*°ー°o「そっか.....」

o||^ー^o「久しぶりだなあ。早く挨拶したい！」

('A`)「うん。その方が良いよ」

テケテ

473 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:48:51 ID:fPWjjedl0

がチャリ

('A`)「ただいま」

o||\*°ー°o「ただいま！」

シ-...ン

o||\*°ー°o「あれ？」

('A`)「静かだな.....どうしたんだろ」

474 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:50:41 ID:fPWiiedl0

475 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:51:46 ID:fPWjjedl0  
o川\*°ー°)o「何か、音がしない？」

(A)`「え？」

o川\*°ー°)o「台所かな」

(A)`「あー……なんだろう。水の音？」

(A)`「台所にいるのかな」

テケテ

(A)`「かーちゃん？」

475 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:51:46 ID:fPWjjedl0  
o川\*°ー°)o「台所、誰もいないようだけど」

がうッ

(A)`「水が出っぱなしだな」

o川\*°ー°)o「え！ 大丈夫？」

(A)`「まだ溜まってないし、出して間もないみたい」

(A)`「でも、かーちゃんはどこへ……」

がサッ

(A)`「ん？ 物音が」

キヨキヨ

476 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:52:49 ID:fPWjjedl0  
(A`)

J(-)し「.....うう」

.

477 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:53:57 ID:fPWjjedl0  
(A)`「.....かーちゃん？」

(A)`「どうしたんだよ、そんなところで寝て」

(A)`「.....なあ」

.

478 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/11/24(日) 22:54:55 ID:fPWjjedl0  
第八話

(A)`「.....屋台囃子」

おわり

## 第九話（１）

485 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:02:55 ID:INo/nBJY0  
第九話

o||\*° —°)o「.....」

486 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:03:52 ID:INo/nBJY0  
Part 1

12年前（ドクオ、小学一年生）

( ; A ; )エ-ン、エ-ン

J('ゝ)し「どうしたの、ドクちゃん。いじめられたの？」

( ; A ; )「あのね、か、家族の絵を描くことにな、なってね」

( ; A ; )「俺、とーちゃんのことよくわからなくて、そしたら、『変だ』って」

J('ゝ)し「.....」

( ; A ; )「かーちゃん」

( ; A ; )「俺のとーちゃん、どんな人なの？」

( ; A ; )「なんでいつも家に居ないの？」

J('ゝ)し「.....あの人はね」

J('ゝ)し「とても自由な人なのよ」

487 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:04:53 ID:INo/nBJY0  
( ; A ; )「自由？」

J('ゝ)し「そう」

J('ゝ)し「そしてそれをお仕事にしているのよ」

J('ゝ)し「きてご覧、お父さんのお部屋」

( ; A ; )「うん.....？」

㊦㊦㊦

がァ

J('ゝ)し「ほら」

(; A ;)「う」

(・A・)「うわーーーー」

488 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:05:49 ID:INo/nBJY0

(・A・)「どうしたの、これ!？」

J('ゝ)し「お父さんの写真よ」

(・A・)「しゃしん？」

J('ゝ)し「そう、それがお父さんの仕事」

J('ゝ)し「お父さんはね、世界中を飛び回って写真を撮ってるの」

J('ゝ)し「それで、綺麗な写真を撮って、みんなを感動させてるの」

(・A・)「へえー! そうだったんだ!」

(・A・)「すごいなあ。どうして言ってくれなかったの？」

J('ゝ)し「もう少し大人になったら、言おうと思っていたの」

J('ゝ)し「だって、あんまり会えないのに、写真だけ見せても、寂しいでしょ？」

489 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:06:50 ID:INo/nBJY0

(・A・)「さみしくないよ!」

J('ゝ)し「.....本当に？」

(・A・)「うん!」

(・A・)「だって、なんだかここ、お父さんがいるみたい」

J('ゝ)し「.....」

(・A・)「これなら、僕友達に自慢できるよ! 僕のお父さん、こういう人なんだって」

J('ゝ)し「.....」

(・A・)「かーちゃん？」

491 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:07:58 ID:INo/nBJY0

J('ゝ)し「ああ、ううん。なんでもないの」

J('ゝ)し「私、ドクちゃんのこと誤解していたわ」

J('ゝ)し「そんなに強い子だったなんて」

(・A・)「.....うーん、よくわかんない!」

(・A・)「かーちゃん、僕今度友達連れてくる」

J('`')し「はいはい」

492 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:08:49 ID:I.No/nBJY0  
別の日

(・A・)「かーちゃんかーちゃん！」

(；^ω^ ) 「うひーおたすけー」

J('`')し「ドクちゃん、どうしたのそんなに慌てて」

(・A・)「この前言ってた友達！」

(　^ω^ ) 「お？」

J('`')し「あら、遊びに来てくれたの？」

(；^ω^ ) 「あ、まあ、引っ張られたただけというか...」

J('`')し「ゆっくりしてね」

493 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:09:40 ID:I.No/nBJY0  
(・A・)「ほら、早く部屋いくぞ！」

(；^ω^ ) 「え、ちょ、もうちょっとゆっくり！」

(；^ω^ ) 「ドクオは元気がありすぎるおー」

ド`外`タ

ド`ウ`レ

フオ-----

J('`')し「ふふふ」

494 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:10:23 ID:I.No/nBJY0  
また、別の日

(・A・)「ただいまー」

J('`')し「お帰り、ドクちゃん」

J('`')し「ふふふ」

(・A・)?

J('`')し「ドクちゃん、この人、誰かわかる？」

(・A・)「え？」

J('`')し「ほら、隠れてないで」

「あ、 ああ」

ヌッ

495 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:11:18 ID:I.No/nBJY0

(´・\_>・`)

(・A・)「.....だ一れ」

496 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:12:02 ID:I.No/nBJY0  
J('`')し「言いなさいよー」

(;´・\_>・`)「あ、ああ。なんだか小さい時ぶりだから、なれてなくて」

(・A・)「.....もしかして」

(・A・)「とーちゃん？」

(´・\_>・`)「.....」

(´・\_>・`)「そうだよ、ドクオ」

(・A・)「うわーーーーー」

ト外`タ...ヒュッ

(;´・\_>・`)「うわ、飛びつくなって」

(\*・A・)「とーちゃんとーちゃん、初めて見た！とーちゃんだ！」

(´・\_>・`)「初めて、か。一応3歳までここで暮らしてたんだけどな」

J('`')し「覚えていないものよ」

(\*・A・)「とーちゃんー！」

497 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:12:53 ID:I.No/nBJY0  
(・A・)「とーちゃんとーちゃん」

(・A・)「写真見せて！」

(´・\_>・`)「ああ、いいとも」

(´・\_>・`)「どれが見たい？ 海でも山でも、砂漠や遺跡、なんでもあるぞ」

(・A・)「うーん.....」

(´・\_>・`)「ん、どうした？」

(・A・)「.....僕」

(・A・)「とーちゃんの写真がほしいな」

(;´・\_>・`)「え？」

498 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:13:43 ID:INo/nBJY0

(;´・\_>・`)「.....あ、ああ。どこかにあるかな」

(;´・\_>・`)「自分で撮るから、僕のはあんまり、ないかも」

(・A・)「じゃあ今撮って！」

(;´・\_>・`)「え、ええ！？」

J('・)し「どうしたの、あなた」

(;´・\_>・`)「いや、ドクオが、僕の写真がほしいって」

(・A・)ジグザグ「写真ほーしーいー」

J('・)し「あらあら、この子がこんなに欲しがるなんて」

(´・\_>・`)「うーん、今機材はないし」

499 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:14:36 ID:INo/nBJY0

(´・\_>・`)「この辺で写真屋はないかい？」

J('・)し「本格的に撮るの？」

(´・\_>・`)「僕だってプロなんだ。やるからには綺麗に、ばっちり撮らなくちゃ」

(´・\_>・`)「それに.....これからいつ会えるかもわからないし」

J('・)し「.....ふふふ」

J('・)し「近くにあったと思うわ。電話してみるわね」

(´・\_>・`)「頼むよ」

(・A・)「いいの？いいの？」

(・A・)「やったー！」

500 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:15:25 ID:INo/nBJY0  
写真屋

(´・\_>・`)「遅くにすいません」

「いえいえ、いいんですよ」

「デミタスさんみたいな人に撮っていただけるなんて光栄です」

(´・\_>・`)「はは、あんまりこっちに戻って来れなくてすいません。」

J(´-`)し「ほら、ドクちゃん。準備できた？」

「礼服の衣装、どれでもいいですよ」

(・A・)「えーっと、えーっと」

タッタタ

(・A・)「うーん」

(・A・)(どれも同じに見える)

(・A・)(困ったなあ)

501 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:16:16 ID:INo/nBJY0  
がサガサ

(・A・)「ん？」

(・A・)(服の奥に誰かが)

ξ°∠°)ξ

(;・A・)「う、うわ！」

ξ°∠°)ξ「なによ、大声出して」

ξ°∠°)ξ「服さがしてたんでしょ？」

(・A・)(気の強そうな人だ)

(・A・)コクコ

ξ°∠°)ξ「うーんとね」

ゴリゴリ

ξ°∠°)ξ「これなんか、お似合いよ」

502 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:17:06 ID:INo/nBJY0  
(・A・)「え？」

ξ°∠°)ξ「なによ、嫌だったの？」

(;・A・)「い、いや」

(;・A・)「着ます着ます」

ξ°∠°)ξ「よろしい」

「ドクちゃんできたー？」

(・A・)「今行くー」

(・A・)「それじゃ」

ξ° ∠°)ξ「うん」

タッタタ

503 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:17:46 ID:I No/nBJY0  
J('ー)し「へえ、いいのがあったのね」

(・A・)(あ、本当にいいのだったんだ)

(´・\_>・` )「よし、撮るぞ」

(・A・)「うん！」

「はい」

「いきまーす」

ハ°シャ

504 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:18:43 ID:I No/nBJY0  
○ ● ○

4年前（ドクオ、中学三年生）

('A')「え、そのうち上京するかも？」

( ^ω^ )「そうだお。僕のとーちゃん、単身赴任することになって」

( ^ω^ )「僕が高校生になるときに、そっちに暮らしたらどうってかーちゃんが」

('A')「それで、行っちゃうのかよ。もう中学三年の秋だろ？」

('A')「あと半年くらいしかねーじゃねーか」

( ^ω^ )「うん、もしいけるなら行きたいんだお」

('A')「マジかよ……」

( ^ω^ )「だって、東京にはなんでもあるし」

('A')「なんでもって？」

( ^ω^ )「アニメや漫画のグッズとか！」

505 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:19:34 ID:I No/nBJY0  
(A')「……はあ」

( ; ^ω^ )「そんな失望しないでくれお」

( ^ω^ )「それ以外でも、田舎じゃ不便なんだお」

('A')「廃れてるものなあ」

('A')「あー、俺も上京してー」

(A) (B) (C) (D)

(A)「ああ、いいかもな」

506 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:20:26 ID:INo/nBJY0  
その日の午後

(A)(今日も部活で遅くなっちゃった)

('A')(上京か.....)

('A')(考えてみるかな)

テクテク

カチャ

(A)「ただいまー」

(A)「……かーちゃん？」

(A)「いるんだろー？」

ガ`ラガ`ラガ`シャン

(;A` ) 「 ! ! ? 」

507 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/12/08(日) 22:21:12 ID:I.No/nBJY0  
(;'A`)'な、なんだ?」

タッタッタ

(;A`)「かーちゃん！」

J(-)し「.....うう」

(;A)「かーちゃん！おい、どうした！」

(;A`)'「しっからしろよ、病気か？今救急車呼ぶから」

J( - ) しコクコク

508 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/08(日) 22:21:53 ID:IIno/nBJY0  
病院

( $\langle \bullet \rangle \langle \bullet \rangle$ ) 「.....」

(A)「先生、どうなんですか」

(<●><●>)「この画像、ここに白い塊があるの、見えますか？」

(‘A’) 「……え」

( $\langle \bullet \rangle \langle \bullet \rangle$ ) $_{\sigma}$  「ほら、ここです」

ピッ

('A`)「あ、ああ、確かに」

(<●><●>)「ここ、要するに膨らみがあるですけどね」

('A`)「はあ」

(<●><●>)「こんなものは、普通の人にはない」

509 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:22:43 ID:I.No/nBJY0

(<●><●>)「これは腫瘍です。簡易検査の結果をみても、悪性のものである可能性が非常に高い」

('A`)「.....？」

(<●><●>)「.....お母さんは、食道癌です」

('A`)「.....え」

ガッ

(;A`)「そんな！ かーちゃんは」

(<●><●>)「いえ、待ってください」

(<●><●>)「幸い、まだ腫瘍は小さい。比較的早期で発見されています」

(<●><●>)「転移していない今のうちに摘出すれば、2年から3年で普通の生活が送れるようになります」

(;A`)「普通の.....」

510 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:23:33 ID:I.No/nBJY0

(<●><●>)「無理な運動は厳しいかもしれませんが」

(<●><●>)「家の中で、普通に暮らせるようになるくらいには」

('A`)「.....助かるんですね」

(<●><●>)「もちろん」

('A`)「なら、お願いします！」

(<●><●>)「.....はい」

(<●><●>)「すぐ手術にとりかかります」

('A`)「待ちます！」

511 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:24:23 ID:I.No/nBJY0

(<●><●>)「それと、お父さんには連絡、取れました？」

(;A`)「あ.....それが、その」

('A`)「まだ返事が来てなくて、一応国際メールは送ったんですけども」

「はい」また返事を来てもいい、お困りですか？は返したんでいいです」

(<●><●>)「.....そうですか」

('A`)「はい」

(<●><●>)「いいですよ。ゆっくり待ちましょう」

('A`)「はい！」

512 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:25:12 ID:INo/nBJY0  
手術室前

('A`)(.....)

シーン

('A`)(静かだと、変なことばかり考えちまう)

('A`)(ちくしょう、まだかよ)

('A`)「.....」

ジー

フツ

('A`)！！

513 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:26:04 ID:INo/nBJY0  
('A`)(灯りが.....消えた)

('A`)(終わったのか)

('A`)ドキドキ

シーン

('A`)「.....」

がチャ

(<○><○>)「.....」

('A`)「先生！」

(<○><○>)ﾌﾗﾌﾗ

514 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:26:53 ID:INo/nBJY0  
('A`)「先生！？」

(<●><●>)そ「ああ、ごめん。平気ですよ」

(<●><●>)「ちょっと長い時間、緊張しすぎてね」

('A`)「そ、それで、かーちゃんは？」

(<●><●>)「.....」

(――)フゥ

(<●><●>)コクリ

(;'A`)「.....」

(;'A`)「や、やった.....ってことですか？」

515 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:27:45 ID:I.No/nBJY0  
(<●><●>)「はい！」

(;'A`)「お、おおお」

(;'A`)「ありがとうございます！！」

(<●><●>)「いえいえ」

(<●><●>)「安静にしていれば、半年ほどで面会ができるようになります」

(<●><●>)「それまで、待つことになりますが、いいですか？」

(;'A`)「もちろんです！」

516 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:28:38 ID:I.No/nBJY0  
帰宅後

(;'A`)「.....もう夜中か」

シーン

(;'A`)（かーちゃん、いないから、ここで1人）

(;'A`)（静かだな.....）

(;'A`)（あ、とーちゃんのメール！）

ド外ヅタ

517 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:30:01 ID:I.No/nBJY0  
ドクオの部屋

カクカ

(;'A`)（とーちゃん.....）

(;'A`)「あ」

from demitasse

(;'A`)「来てる！」

(A)「おはよう。」

(A)「よし」

か

(A)「.....え？」

518 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:30:51 ID:INo/nBJY0

面会できるのはいつからですか？

(A)「.....すぐには帰って来れないのかな」

(V)「いや、きっと面会できるようになったら、こっちにいてくれるさ！」

(V)「はは」

かか

(A)「返信っと」

519 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:31:41 ID:INo/nBJY0  
数分後

(A)「.....」

(A)「あ、返事来た！」

かか

from demitas

2、3ヶ月先というのはわかりました。

また、正確な日付がわかったら連絡してください

(A)「.....」

(A)「.....」

(A)「.....はい」

か

520 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:32:30 ID:INo/nBJY0  
(A)「.....」

(A)「(なんだろう、すごく、干ヤ干ヤする)」

11/15/2020 9:21 AM

(‘A’)(.....写真、引き出しにあったかな)

コソコソ

コソコソ

(‘A’) 「……あった」

(‘A’)「……俺、ちいせえ」

(A)「……と一ちゃん、見た目とか変わってるのかな」

(‘A’) 「……とーちゃん」

521 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/12/08(日) 22:33:19 ID:I!No/nBJY0  
5ヶ月後 (ドクオ、高校一年生の春)

(<●><●>)「では、あとひと月後のその日に面会開始ということで」

(‘A’) 「はい！」

(<●><●>)「早く会いたいです。朝の10時から、できるようにしておきます」

(A)「ありがとうございます！」

(A) (やった……かーちゃんに会える)

$$(\cdot; A; \cdot) \nabla'' \nabla'''$$

( ; A ; )先生、ありがとうございます

522 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/12/08(日) 22:34:10 ID:I!No/nBJY0  
帰宅後

(‘A’)「と一ちゃんに連絡連絡と」

カタカタ

from dokuo

かーちゃんは、ひと月後の〇〇日に面会できるようになります。  
朝の１０時から可能です。  
そのとき、一緒にいきませんか？

(‘A’)「……一緒に、か」

(A)「行けたらいいな」

$$(*'A')^{\wedge\wedge\wedge}$$

523 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/12/08(日) 22:34:59 ID:INo/pB.IY0

524 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/08(日) 22:35:50 ID:I!No/nBJY0  
数分後

ヒッ

('A')「お、早いな。ちょうど見ていたのかな」

カッ

('A')「.....」

from demitasse

すいません、その日の頃は伺えません。  
というのも、私が今いる国で、数十年に一度と言われる自然現象が起こるころだからです。  
自然が相手のため、具体的な日付を決定することができません。  
その他にも、回らなければならない場所があり、空くのは二カ月後となります。  
伺うのはそのあたりになります。  
ご了承ください。

('A')「.....」

('A')「なんだよ、これ」

(#A')「なんなんだよ」

524 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/08(日) 22:35:50 ID:I!No/nBJY0  
(A`='A`)ブルブル

(-A-)「だめだだめだ、考えすぎちゃ」

('V')「そうさ、仕事なんだ。とーちゃんだって忙しいんだ。仕方ないんだ」

('V')「それより、どうやってかーちゃんを励ますか考えよう」

('V')「とーちゃんが来れない代わりに、俺が元気づけてやらないと」

('A')「俺が.....どうしよう」

シーン

525 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/08(日) 22:36:38 ID:I!No/nBJY0  
(A')（とーちゃん来れないって知ったら、ショック受けるだろうな）

('A')（そのあたり、ごまかせないかな.....）

('A')そ「ん、そういえば」

ゴッゴッ

('A')「.....あった」

ハラリ

526 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:37:30 ID:I.No/nBJY0  
(A) (小学生のときに撮った、とーちゃんとの写真)

(A) 「……」

(A) (そうだ。かーちゃんは外に出れないから)

(A) (とーちゃんが来たかどうかなんて、わからないはず)

(A) (……思いついたぞ)

527 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:38:19 ID:I.No/nBJY0  
後日

ザー

ξ°∠°)ξ「突然降りだして、ずっと雨のまま」

ξ-∠-)ξ「うるさいったらしゃーないわ」

ピ°ホ°-ソ

ξ°∠°)ξ「誰か来た？」

ξ°∠°)ξ「母さん、お客さん！」

「出ておいてー」

ξ°∠°)ξ「はいはい」

528 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:39:08 ID:I.No/nBJY0  
タッタタ

ガチャ

ξ°∠°)ξ「はい、どなたです……か」

(;A)

ξ;°∠°)ξ!?

ザーッ

529 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:40:01 ID:I.No/nBJY0  
ハア、ハア

ξ;°∠°)ξ「……びしょぬれじゃない」

(;A)「割と、急いできたから」

ξ;°∠°)ξ「はやく入りなよ！ 風邪ひいちゃうよ！」

ガッ

ξ;°∠°)ξ「ちょ、ちょっと！」

(;A)「頼む、俺に……」

(;A)「カメラを教えてくれよ。なあ」

ξ;°∠°)ξ「わ、わかったから早く」

キィ

バタン

530 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:41:02 ID:I.No/nBJY0

ξ°∠°)ξ「母さん、タオルとか置いてあるー？」

「洗濯機の前にない？ というか、お客さん？」

ξ°∠°)ξ「ああ、うん。ちょっと。部屋に連れていくねー」

ξ°∠°)ξ「（やれやれ、奥の部屋にいてくれてよかった。見られたら大騒ぎよ）」

('A)「えっと、あの」

ξ°∠°)ξ「しっ！」

ξ°∠°)ξ「二階が私の部屋だから、そこで待ってて」

('A)「ああ、わかった」

531 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:41:45 ID:I.No/nBJY0

ちょっとしてから

ξ°∠°)ξ「はい、タオル」

('A)「おう……むぐ」

グシグシ

ξ°∠°)ξ「あんまりこすりつけないでよ」

('A)「いやあ、寒かったもので」

ξ°∠°)ξ「なんで傘とかないの？ 死んじゃうじゃない」

('A)「すぐに済むと思ったから。それに、そんなすぐ死なないよ」

ξ°∠°)ξ「どうだか。今のあんた、酷い顔してるわよ？」

532 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:42:30 ID:I.No/nBJY0

('A)「え？」

ξ°∠°)ξ「どんだけ我慢してるんだか」

がタン

？

(;'A`)'「し、してない」

ξ°∠°)ξ「へ？」

(;'A`)'「我慢なんてしてねえよ！」

ズイ

ξ;°∠°)ξ「ちょ、ちょっと」

533 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:43:19 ID:I.No/nBJY0

(;'A`)'「我慢なんて、怖がってなんて、何も！」

ξ;°∠°)ξ「近い近い、落ちついてって！ なによもう！」

('A`)'そ「あ」

シーン

('A`)'「.....ごめん、つい」

ξ;°∠°)ξ「急に否定しまくるんだもの、怖いなあ」

('A`)'「.....ごめん」

534 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:44:09 ID:I.No/nBJY0

ξ°∠°)ξ「だいたい、なんで私のところに來たの？ そこまで親しくないでしょ」

('A`)'「いや、だって.....昔写真を撮ってもらったから」

ξ°∠°)ξ「小学一年生のときじゃない！」

('A`)'「そうだけど、カメラは出来るんだろ？ だからそれで」

ξ°∠°)ξ「.....」

ξ-∠-)ξ「まあ、出来るけど」

ξ°∠°)ξ「カメラって、ようするに写真を撮りたいの？」

('A`)'「ああ、とーちゃんと同じレベルの写真を撮りたい」

535 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:44:59 ID:I.No/nBJY0

ξ;°∠°)ξ「と、とーちゃんって、デミタスさん？」

('A`)'「ああ」

ξ;°∠°)ξ「何惚けたこと言ってんの！ 無理に決まってるじゃない、素人が」

('A`)'「そうかな」

ξ°∠°)ξ「使うカメラも、機材も、センスも何もかも、あんたにはないでしょ」

('A`)'「それを助けてほしいんだって」

ξ°∠°)ξ「なんでよ！」

(A)「.....かーちゃんに、見せたい」

536 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:45:51 ID:I!No/nBJY0

(A)「とーちゃん、面会の日に来れないからさ、絶対かーちゃん寂しがるから」

(A)「上手い写真撮って、とーちゃんが撮ったってことにして、渡したいんだ」

ξ;°∠°)ξ「.....」

ξ°∠°)ξ「理屈はわかるけど、何を撮ればいいの？」

(A)「えっと、外じゃダメかな」

ξ°∠°)ξ「バカ、この辺の景色撮ったら、なんで面会来ないのかって話になるでしょうが」

(;A)「あ.....」

(;A)「じゃ、じゃあもっと別の。森とか空とか、外国にもありそうなものならなんとか」

537 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:46:44 ID:I!No/nBJY0

ξ°∠°)ξ「あー.....ごまかせそうではあるわね。被写体も、技術も」

ξ-∠-)ξ「でも、プロが使うカメラは高いしなあ。私のカメラをどうにか使って、それでなんとか」

(A)「それでお願いしたい」

ξ°∠°)ξヾー

(;A)「な、なんだよ」

ξ°∠°)ξ「いや、なんだか必死だなと思って」

(;A)「必死って」

538 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:47:42 ID:I!No/nBJY0

ξ°∠°)ξ「.....」

ξ°∠°)ξ「私、準備しておくから。また呼ぶわ。今日は帰ってて」

(A)「あ、ああ」

ξ°∠°)ξ「ひと月でみっちりしごいてやるから覚悟してな」

(A)「.....恩にきるよ」

539 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:48:30 ID:I!No/nBJY0

ひと月後

(<●><●>)「ドクオくん、今日の面会、君のお母さんはまだたくさんしゃべることはできない。時間も30分が限界でしょう」

(<●><●>)「だから、なるべくドクオくんから話しかけてあげてください」

(A)「はい」

(<●><●>)「それじゃ、どうぞ」

ギィ

('A')「.....失礼します」

シーン

J(>'-'')し

('A')

540 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:49:18 ID:I!No/nBJY0  
( ; A ; )ﾌﾞｯ

ﾀﾞｯ

( ; A ; )「かーちゃん！」

J(>'-'')し「.....ああ、ドクオ」

( ; A ; )「いいよ、無理しなくていい。俺、話すから」

( ; A ; )「俺、ずっとかーちゃんの傍にいるから。いつでも、いつまでも」

541 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:50:09 ID:I!No/nBJY0  
数分後

('A')「.....でさ、ブーンの奴がまた俺にアニメを勧めてきてさ」

J(>'-'')し「.....そうなの」

('A')「あー」

('A')（かーちゃん、疲れてきているのかな）

('A')（もうそろそろ、切り上げる時間か。なら）

('A')「かーちゃん、見せたいものがあるんだ」

('A')「これ」

ヒリ

542 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:50:59 ID:I!No/nBJY0  
J(>'-'')し「なんだい、写真？」

('A')「とーちゃんが撮って、送ってきてくれたんだ。外国の森だぜ？」

J(>'-'')し「ええ？ 本当に？」

('A')「ほ..ほんとだよ」



テケテケ

546 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:54:34 ID:INo/nBJY0  
...タッ

(\*A`) (帰宅)

(\*A`) (.....あれ?)

トヽ外ヽタ

('A`) (.....物音がする)

ガチャ

('A`) 「誰か、いるんですか」

547 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:55:15 ID:INo/nBJY0  
トヽ外ヽタ

ヌッ

(´・\_>・`)

('A`) 「あ」

(´・\_>・`) 「.....ひょっとして、ドクオか」

('A`) 「.....と」

( ; A ; ) 「とーちゃああああん！！」

ガハッ



## 第九話（２）

548 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:56:12 ID:INo/nBJY0  
Part 2

現在（ドクオ、大学一年生） 8月25日 20時

祭り会場

川 ° °)「それじゃ、私はこのあたりで帰るよ。ブーンくん」

( ^ ω ^ ) 「はいですおー」

ξ ° ∠ °)ξ 「さよならですー」

ξ ° ∠ °)ξ 「.....綺麗な人だなあ」

( ^ ω ^ ) 「おっお、素直さんのところの人ですから」

ξ ° ∠ °)ξ 「素直さんって.....ひょっとして中学校の頃同級生だった？」

( ^ ω ^ ) 「そうだお」

ξ ° ∠ °)ξ 「あんた、縁あったんだ」

( ; ^ ω ^ ) 「あるとっていいんだろうか」

ξ ° ∠ °)ξ ?

549 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:56:55 ID:INo/nBJY0  
ξ ° ∠ °)ξ 「さてと、私も帰ろうかね」

( ^ ω ^ ) 「あ、ちょっと待ってくれお」

( ^ ω ^ = ^ ω ^ ) ｷｮｳｷｮ

( ^ ω ^ ) 「うん、いないお」

ξ ; ° ∠ °)ξ 「な、なに？ 身の危険を感じるんだけど」

( ; ^ ω ^ ) 「失礼な。聞きたいことがあるだけだお」

( ^ ω ^ ) 「ドクオのことだお」

ξ ° ∠ °)ξ 「ああ、仲良かったんだっけ」

( ^ ω ^ ) 「高校生になって離れても連絡は取り続けていたお」

( ^ ω ^ ) 「でも.....正直あいつが何考えているのかよくわかっていなかったお」

550 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:57:48 ID:INo/nBJY0

( ^ω^ ) 「ツンと仲いいことも知らなかったし」

ξ° ∠°)ξ 「あんたがちょうど行っちゃうあたりからだったしね、話すようになったの」

( ^ω^ ) 「.....なあ、ツン。教えてくれないかお」

( ^ω^ ) 「ドクオは何があったんだお？ 母親が倒れたことは知っているけど」

( ^ω^ ) 「そんなことメールで詳しく聞くわけにもいかないし、だからあいつの状況はよくわからなくて」

ξ° ∠°)ξ 「.....あんまりいい話題ではないと思う」

( ^ω^ ) 「構わないお」

ξ° ∠°)ξ 「.....それじゃ、場所、移しましょうか」

( ^ω^ ) コリ

551 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:58:33 ID:I No/nBJY0  
8月26日 0時過ぎ

病院

( A )ツワツワ

o||\*° -°)o 「.....」

o||\*° -°)o (ドクちゃん、もう3時間以上も、足が震えてる)

o||\*° -°)o (私が何か言っても、返事してくれない)

o||\*° -°)o (.....ドクちゃん)

がチャ

552 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 22:59:19 ID:I No/nBJY0  
( ; A ; )そ「!!」

o||\*° -°)oそ「!!」

( <●><●> ) 「終わりました」

( ; A ; ) 「先生!!」

がハッ

( ; ; A ; ) 「かーちゃんは! ?」

( <●><●> ) 「.....無事です」

553 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:00:08 ID:I No/nBJY0  
( <●><●> ) 「おそらく疲労がたまっていたのでしょう。倒れたものの、がんの再発ではありませんでした」

( ; A ; ) 「ほ。本当ですか? よかった」

ハハハ

(; ; A ; ) 「よかった.....かーちゃん生きてるんだ」

( < ● > < ● > ) 「ええ、ただ、念のため一週間は入院して安静にしておきましょう」

( < ● > < ● > ) 「なに、明日には、軽い会話できる程度には回復しますよ。それまで待っていてください」

(; ; A ; ) コクコク

554 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/08(日) 23:00:59 ID:I.No/nBJY0  
帰路

( 'A' ) 「.....」

o川\*°ー°)o 「ドクちゃん、良かったね！」

( 'A' ) 「.....ああ」

o川\*°ー°)o 「ドクちゃん？」

( 'A' ) 「.....キューちゃん、あの、悪いんだけどさ」

( 'A' ) 「今日は仕方ないけど、明日はお姉さんのところいってくれるかな」

o川\*°ー°)o 「え？」

( 'A' ) 「先生が親父に連絡してくれたらしいんだ」

555 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/08(日) 23:01:39 ID:I.No/nBJY0  
( 'A' ) 「明日、来るって。だから明日は別のところにいてほしいんだ」

o川\*°ー°)o 「.....うん」

( 'A' ) 「うん、ありがとう」

o川\*°ー°)o ( なんだろう )

o川\*°ー°)o ( ドクちゃん、なんだか遠くを見てる気がする )

o川\*°ー°)o ( 私じゃない、どこか遠く )

556 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/08(日) 23:02:25 ID:I.No/nBJY0  
o川\*°ー°)o ( お父さん、なのかな。あんまり好きじゃないっていついた、お父さん )

o川\*°ー°)o ( 私に似ている人..... )

o川\*°ー°)o ( いや、おうちのことには首を突っ込んじゃいけないな )

o川\*^ー^)o 「じゃあ、明後日に帰るね！ シュークリームお土産に持っていくよ！」

( 'A' ) 「あ、ああ.....シュークリーム？ ありがとう」

o川\*^ー^)o 「へへ」

557 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:03:17 ID:I.No/nBJY0  
8月26日 朝

o川\*°ー°)o「それじゃ！」

がチャ

('A`「ああ、また」

('A`)ノシ「明日」

o川\*°ー°)ノシ「うん、行ってくるー」

ギィ

...バ`タッ

('A`「.....ごめんね、キューちゃん」

('A`「遠ざけちゃって」

シーン



558 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:04:07 ID:I.No/nBJY0  
高校一年の春

( ; A ; ) 「とーちゃん！」

ト`ッシーン

( ; `・\_>・` ) 「ぬわあああああ」

バラバラバラ

( ; `・\_>・` ) 「ああ、箱の荷物が。写真が！」

(;A`)「あ、俺のも.....」

バララー

(;A`)「ご、ごめんとーちゃん。嬉しくて」

( `・\_>・` ) 「いや、いいよ」

559 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:04:57 ID:I.No/nBJY0  
('A`)「集めるの手伝うぜ！」

( `・\_>・` ) 「ああ」

ヨイッヨ

がサガサ

('A')「本当に一杯写真あるんだ」

('・\_>・`)'「ちょうど整理してたからなあ。折れないように気をつけてくれ」

('A')「.....わかった」

('A')（なんか、思ったより反応薄いな。とーちゃん）

('A')（俺、背とか伸びたんだけどな）

560 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:05:37 ID:I.No/nBJY0

('・\_>・`)'「ええと、これはこっちの箱で」

('A')「.....」

('A')「.....ねえ、とーちゃん。お見舞いにきてくれたんだよな？」

('・\_>・`)'「ん？ ああ」

('A')「いかないの？」

('・\_>・`)'「んー、場所がわかんないからお前が帰ってくるのを待ってたんだ」

('A')「そっかー、すれ違っちゃったんだな。じゃあ、これから案内しようか？」

561 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:06:27 ID:I.No/nBJY0

('・\_>・`)'「言ったら？ 整理してるんだ」

(';A')「そ、そっか。ごめん」

('・\_>・`)'「いやいや。その代わり、こっちにしばらくいるぞ」

('A')「え!？」

('・\_>・`)'「ああ。仕事はお休み。遊園地も行けるしおもちゃも買えるぞ、嬉しいだろー」

('A')「.....いやいや、そこはお見舞いでしょ」

('・\_>・`)'「そ、そうか？ はは、すまない」

('A')「それに俺もう高校生だし、遊園地やおもちゃはないわ」

562 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:07:17 ID:I.No/nBJY0

('・\_>・`)'「ん、そういうものなのか.....いやはや」

('A')「.....」

(';V')「ね、ねえとーちゃん！ 今度とーちゃんの写真見せてよ！」

('・\_>・`)'「今見てるだろ？」

(';V')「そうじゃなくてさ、どうやって撮ってるのかとか！ プロっぽいの」

('・\_>・`)'「へえ、なんだ。興味あるのか？」

(;'∀`)'うん、いろいろ機会があつて。あのねあのね！」

(´・\_>・`)「ん、これは……」

スッ

563 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:08:10 ID:I.No/nBJY0

(´・\_>・`)□ジ-

('A`)(あ、あれは俺の)

('∀`)'それ、実は――」

(´・\_>・`)□「なんだこれ、こんな失敗作どうして保存しておいたんだろう」

('∀`)

('A`)'え……」

シーン

564 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:09:14 ID:I.No/nBJY0

(´・\_>・`)□「間違って顧客に出したら大変だ」

(´・\_>・`)〽◇ポイ

ハラリ

ハラリ

ハ°サッ

('A`)

('A`)'……それ、俺の」

565 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:10:03 ID:I.No/nBJY0

(´・\_>・`)「え？」

('A`)'その、さっきのやつ、俺の」

(;´・\_>・`)「え!? あ、そ、そーなのか」

(´・\_>・`)「ごめんごめん。えっと、どこやったかな」

('A`)'これだよ」

スッ

(´・\_>・`)「そうそう、それだ！ ごめん、よく見てなかったんだ」

566 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:10:47 ID:I.No/nBJY0

('A`)'……俺、部屋行ってるから」

(´・\_>・`)「あ、ああ。いいぞ。好きなように」

( 'A` ) 「うん」

タッタッタ

タッ

バタン

( A )

567 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:11:40 ID:I No/nBJY0  
( A )

( A ) 「.....ああ」

( # 'A` ) 「ああああああああああああああああああああああ」

が シャーン



568 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:12:22 ID:I No/nBJY0  
8月25日 21時

街の喫茶店

( ; ^ ω ^ ) 「.....それじゃ、あいつ、それからずっと塞ぎこんでいたのかお」

ξ° ∠° ) ξ 「ええ。ほとんど、私としか話していないんじゃないかしら」

( ; ^ ω ^ ) 「でも、写真を貶されたくらいでそんなに」

ξ° ∠° ) ξ 「きっとそれはきっかけにすぎないのよ。それまでにいろいろ我慢していた思いがあったんだと思う」

ξ° ∠° ) ξ 「だって、病気の母親相手に、『上京したい』とか、『自由になりたい』なんて、言えないでしょ？」

( ^ ω ^ ) 「.....そんな、言えないものを抱え込んでいたら、親父さんによって刺激されて」

（ ^ω^）「爆発して、人と関わりたくなかった」

ξ° ∠°)ξ「いつも死んだ魚のような目をしているものね。あいつ」

（ ^ω^）「.....そうだったのかお」

（ ^ω^）「確かに、昔よりもさらにガリガリになったとは思っていたけど、まさかそんな事情があったとは」

569 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:13:26 ID:INo/nBJY0

ξ° ∠°)ξ「うん.....お母さんの介抱もあるから、さらに大変みたい」

（ ^ω^）「.....あいつはきっと、寂しいんだおね」

ξ° ∠°)ξ「そうね.....」

（ ^ω^）「せっかくこっちに帰ってきて、近くにいてあげたのに、気付いてあげられなかったお」

ξ° ∠°)ξ「これから、気にしてあげればいいじゃない」

ξ° ∠°)ξ「そうしたら、あいつも喜ぶと思うし」

（ ^ω^）「そうだおね。うん」

（ ^ω^）「僕も、あいつに恩があるんだお。だからなんとか、役に立ちたいお」

（ ^ω^）「今日はどうもありがとうだお。話してくれて」

ξ° ∠°)ξ「構わないわよー」

○ ● ○

570 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:14:13 ID:INo/nBJY0

8月26日 昼前

ガチャ

ギィ

(A`)(.....と一ちゃんだな)

(A`)(控え目な足取り、前と変わんねえや)

(A`)(自分の家なのに)

トットト

ヌッ

(;´・\_>・`)

571 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:15:03 ID:INo/nBJY0

(;´・\_>・`)「.....や、やあ。ドクオくん」

('A)「どうもです。デミタスさん」

シーン

(´・\_>・`)「荷物.....部屋に置いてきていいかな？」

('A)「いえ、とりあえずそこに置いてください」

('A)「話、あるんで」

(´・\_>・`)「話？」

572 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:16:04 ID:INo/nBJY0

('A)「そこの座布団にどうぞ」

(´・\_>・`)「はあ.....わかった」

テケテケ

('A)「.....」

(´・\_>・`)「座ったよ。それで、話って？」

('A)「出ていってください」

(;´・\_>・`)「は？」

573 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:16:54 ID:INo/nBJY0

('A)「俺はあなたを呼んでません。呼んだのは医者です」

('A)「俺はあなたに会いたくありません。だから出ていってください」

シーン

(;´・\_>・`)「ちょ、ちょっと待ってくれよ。なにがなんだか」

('A)「俺はあなたともう関わり合いたくないんです。嫌いなんです。だから」

(#´・\_>・`)「いい加減にしないか！ 親に向かってなんだその口の聞き方は！」

(#A)「あんたに俺の父親を名乗る資格なんてねえんだよ！ くそ野郎が!!!」

574 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:17:44 ID:INo/nBJY0

(;´・\_>・`)「.....なんだと？」

(#A)「子どもの頃からよお、俺はあんたと数えるくらいしか会ったことねえんだ」

(‘A’)「ものすげえ小さいときの数年間と、１５年前に一回と、５年前にかーちゃんが倒れたときから一週間程度」

(‘A’)「それで今日。これのどこが親なんだよ、同級の奴らの方がまだ会ってるぞ。まるで他人じゃねえか」

(;´・\_>・`)(‘A’)「し、しかしそれは仕事が」

(‘A’)「別に忙しいことを咎めているわけじゃないさ」

(‘A’)「現に、５年前までは俺も、あんたに期待していたんだ。きっとあんただって、忙しいけど、家族のことを想ってくれているだろうって」

575 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:18:25 ID:I!No/nBJY0

(;´・\_>・`)(‘A’)「想っているじゃないか。だからこうして来てやっている」

(‘A’)「そんなもん、形だけだろ。昔っからそうだ。今思い返してもよくわかるぜ」

(;´・\_>・`)(‘A’)「そんなこと言われても……」

(‘A’)「本当に俺たち家族のことを想ってくれているなら、まあ、本当は仕事を変えるのが一番てっとりばやいんだろうけど」

(‘A’)「それが無理なら、遠くからでも連絡を取り続けたり、写真とか送ってくれたり、繋がり示してくれてりゃ良かったんだ」

(‘A’)「なのにあんたはそれをしないで、自分のやりたいことだけやっていて、俺に関わろうとしなかった」

(‘V’)'「なあ、覚えているかよ？５年前にあんた、俺の写真を見てバカにしていたろ？」

(;´・\_>・`)(‘V’)'「え？あ、ああ……そうだったっけ」

576 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:19:12 ID:I!No/nBJY0

(‘A’)「そうだよ、そうだったんだよ。あんたにとってはどうでもいいことかもしれないけど、俺にとっては辛かった」

(;´・\_>・`)(‘A’)「そうなのか……うっかり悪いことを言ってしまつてすまない」

(‘V’)'「はは、言うと思った」

(‘V’=‘V’)'ﾌﾌﾌ

(‘V’)'「でも、ちげえよ。そうじゃねえよ」

(‘V’)'「俺はあのとき思ったんだ。自分の部屋の中に入ったときに」

(‘V’)'「もっとちゃんとした関わりが合って、普段から慣れ親しんでいる人相手だったら、もっと気を使っていたはず」

(‘V’)'「写真が俺のだとわかったあとのフォローも、もっと誠心誠意込めたものになっていたはず」

(‘V’)'「それがなかったうえ、俺が怒っていたことに気付いていない時点で、あんたは俺の親である資格はないんだよ。わかるだろ？」

( ;´・\_>・` ) 「.....」



577 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:20:02 ID:I!No/nBJY0  
高校一年の春 病院

J('`')し「ドクちゃん、いつもすまないね」

('A`)そ「え？」

J('`')し「前までいっつも部活部活って、忙しそうだったのに」

J('`')し「このところ、私にかかりっきりでしょ？ だから」

('A`)「何言ってるんだよ。病人は謝らなくていいんだよ」

J('`')し「でも.....」

578 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:20:50 ID:I!No/nBJY0

('A`)「いいよ！ せっかくまともに話せるようになってきたのに、そんなこと言ってちゃだめだって」

('A`)「それに、本当ならとーちゃんが来てくれればいいけど、無理だから、その代わりなだけだって」

J('`')し「でも、それじゃドクちゃんは、私がここに居る限り、ずっとこの町で、私の世話をすることに」

('A`)「うん。そう」

J('`')し「.....いいのかい？」

('A`)「うん」

579 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:21:52 ID:I!No/nBJY0  
シーソ

J('`')し「ドクちゃん」

('A`)「.....」

J('`')し「ごめんねえ」

('A`='A`)フルフル

('A`)「良いんだよ。かーちゃん」

('A`)「別にいいんだ。この町だって好きだし」

J('`')し「本当かい？」

( 'A` ) 「.....」

( 'A` )"コ

( 'A` ) 「とーちゃんの代わりくらいできるよ」

( 'A` ) (もうなにも期待していないから)

580 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:22:42 ID:I No/nBJY0

( 'A` ) (俺はこの田舎で、かーちゃんを守って生きていくんだ)

( 'A` ) (それが俺の人生なんだ)

( 'A` ) (大丈夫、耐えきれさ。俺なら)

( 'A` ) (きっと.....)

○

●

○

581 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:23:28 ID:I No/nBJY0  
現在

( ;´・\_>・` ) 「.....」

( 'A` ) 「.....でてけよ」

( ;´・\_>・` ) 「.....う、いや」

( 'A` ) 「.....」

( A )ハァ

( ;´・\_>・` ) 「d、ドクオ、話を」

( #A` ) 「もう何も聞きたくない！」

( ;´・\_>・` ) 「だ、だが」

( #A` ) 「うるっせえ！！」

582 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:25:19 ID:I No/nBJY0

( #A` ) 「はやくでてけよ！ でてって、いつまでも、家族の責任とかそういうのかなぐり捨てて、好きなことばっかりやってろよ！」

( #A` ) 「いらいらすんだよ。あんたみたいな人を見てるとさ。俺の持てなかったものを。捨て

なくちゃいけなかったものを、見せつけられてるみたいな気がするんだよ」

(# A)「俺だって、俺だってな、最初は耐えられると思ったさ。ずっとここで暮らしていたって、かーちゃんのこと好きだし、可哀想と思っていたから」

(# A)「でもダメだった。俺はそんなに強くなかった。ときどき、ふっと、出てくるんだよ。考えが」

(# A)「この家もかーちゃんも、俺を縛る何もかもをぶち壊したくなるどす黒い感情が、ずっとずっと腹の奥でぐるぐる回ってんのさ」

(# A)「そいつを必死こいて胸の奥に抑えつけて、寂しくて辛くてわけわかんなくて」

(# A)「そうこうしているうちに周りの知り合いとかがみんな東京とかどっかへ行っちまって、そういう奴らと顔合わせるのがつらくなって」

(# A)「そうして塞ぎこんでいるうちに知り合いとかどんどん疎遠になって孤独になった。」

583 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:26:12 ID:INo/nBJY0

(# ; A ; )「なんだってんだ。ちくしょう。なんで俺だけがこんな目に合ってるんだ。どうして俺だけが苦しまなきゃいけないんだ」

(# ; A ; )「俺はこんなさびれたくそ田舎に、かーちゃんの世話するために閉じ込められて、ひとりぼっちだってのに」

(# ; A ; )「あんたは俺のことなんか見返そうともせず、頭の中にいる俺がいつまでも子どものままだることを」

(# ; A ; )「どうでもいいことであるかのように、一切気にもせずに、良い年して自由を謳歌しやがって」

(# ; A ; )「誰のせいでこうなったんだと思ってんだ！ あんたが、ここに、いねえからだろ。かーちゃんの傍にいななくちゃんねえはずのあんたが！」

(# ; A ; )「大っきらいなんだよ、見たくもねえんだよ！ あんたのことなんか思い出したくもない！」

(# ; A ; )「俺に何もかも押しつけやがった、その自由人らしい自分勝手な性格が、俺は、心の底から、憎たらしくてしかたねえんだよ！」

584 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:27:08 ID:INo/nBJY0

( ; ´・\_>・` )「.....」

(#'A`)ﾌｯ、ﾌｯ

(#'A`)'以上だ」

(´・\_>・`)

(´ー\_>ー`)'わかったよ」

入ッ

テクテク

ゲッ

(´・\_>・`)'お前がそこまで言うなら、私はもうここへは来ない。どこかホテルにでも泊って、明日には出掛けるとするよ」

(#'A`)'.....」

585 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:27:48 ID:I!No/nBJY0

(´・\_>・`)'.....もう、俺が何を言っても聞いてはくれないんだろう」

(´ー\_>ー`)'母さんを、頼んだぞ」

テクテク

がチャ

...ハァン

('A`)...ハァ

('A`)'.....当たり前だ、くそ親父」

586 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:28:38 ID:I!No/nBJY0

('A`)

シ-...ン

...と

('A`)そ

587 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:29:29 ID:I!No/nBJY0

...ツク

('A`)'(何か、聞える?)

...ヒツク

('A`)

(°A°)ゾク

588 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:30:22 ID:INo/nBJY0  
タ`タ`タ`タ`タ`

(°A°) (階段の、上の、方)

(°A°) (この声.....まさか)

タ`タ`タ`タ`タ`ッ

タ`ンッ

(°A°)「キューちゃん！」

o||\* ; - ; )o「ひっ!？」

589 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:31:11 ID:INo/nBJY0  
(A`)「.....なんで、二階に？」

o川\*；－；)o「お部屋にまだ忘れ物があったから」

o川\*；－；)o「鍵、たぶんお父さんが締め忘れていたから、入ることができて」

o川\*；－；)o「私が入ってきたときはまだ静かに話していたから、邪魔しちゃならないと思ってこっそり取っ払いこうと思って」

o川\*；－；)o「二階に上がったら、ドクちゃんが大声で怒鳴り始めて、それで.....怖くて」

590 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:32:06 ID:I!No/nBJY0

(A)「.....キューちゃんには関係ない話だよ」

(－\*川＝川\*－)フル

(A)?

o川\*－)o「ドクちゃん、自由な人が憎いって言うから」

(A)「.....え」

o川\*－)o「それで、私のことも自由って言っていたから、だから」

(;A)「そ、そんなの全く別の話だろ！何言ってるの」

o川\*－)o「あと、私のことお父さんに似てるって。それで、そのお父さんのこと大っきらいて」

(;A)「似てねえよ！そんなこと、確かに言ったけど、でもあいつとキューちゃんは全然違う」

o川\*－)o「何が？何が違うの？」

591 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:33:26 ID:I!No/nBJY0

(;A)「え.....」

o川\*－)o「ずっと言ってたじゃん。私は自分のやりたいことやりたいて。ドクちゃんのお父さんと同じだよ」

o川\*－)o「ドクちゃんは、心の中でずっとそう思って、イライラしていたんだよ。優しいから普段口に出さないだけで」

(;A)「ち、ちが」

o川\*－)o「違くないよ。ドクちゃん。私を傷つけちゃうかもとか、思わないで、純粋に自分の気持ちを考えてみてよ」

o川\*－)o「ドクちゃんは私と会うとき、何を考えていた？私のことどう考えていた？」

(A)「.....」

592 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:34:08 ID:I!No/nBJY0

o川\*°－°)oツ

o川\*°ー°)o「私、ここ出るね。今までごめんね。無理させちゃって」

o川\*°ー°)o「それじゃ」

(A)

トントント

タッタッタ

...

...

バタン

593 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:34:58 ID:IIno/nBJY0

(A) (.....純粹に、考えてみると)

(A) (俺はいつも、少なくとも自分から進んでは、キューちゃんを恋愛の対象として見たことはなかった)

(A) (ブーンやモララーさんに唆されて、浮かれて言ってしまっただけだった。だからこそ、すぐに謝ることができた)

(A) (そのことについては、特に疑問は抱いていなかった。そう見えないだけだろうって)

(A) (でも、もしかしたら、俺は)

(A) (キューちゃんが、自由な人だと知り)

(A) (親父と同じであることを知り)

(A) (そしてそれを意識しないようにと自分に言い聞かせ、常に一步引いた視点から彼女を分析していたのではないだろうか)

594 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:35:57 ID:IIno/nBJY0

(A) (さらにいえば、俺は、キューちゃんを見ていたときある期待をしていた)

(A) (それはもうずっと前から感じていたことだったが、そのときはぼんやりとした考えだったし、気のせいだとも思っていた)

● ○ ●  
o||\*° —° )o

( 'A` ) 「.....」

( 'A` ) ( .....俺はこの子に何を思っているのだろう )

( 'A` ) ( 何を期待しているというのだろう )

( 'A` ) ( 単純に惹かれているのだろうか )

( 'A` ) ( それとも..... )

○ ● ○

( A ) ( でも、今、素直に思い返してみると、わかる )

595 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/08(日) 23:37:17 ID:I!No/nBJY0

( A ) ( 俺は彼女に対し、自分の親父を、デミタスを、投影していたんだ )

( A ) ( そして、その二人の共通点である自由な精神、やりたいことをやるという気持ちが )

( A ) ( 折られる様を見てみたいと思うようになっていた )

( A ) ( それが俺の期待の根本だった。その期待は、4年前までは親父にかけていたものだ )

( A ) ( それが叶わないと俺が悟ると、その期待は幻影となって俺の中に封印された。それを、今更になって、俺は無意識のうちにキュートにかけていた )

( A ) ( そのことに対する罪悪感があったからこそ、俺はひたすらにキュートに尽くしていたんだ。無意識の贖いとして )

( A ) ( それだけのことだったんだ )

596 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/08(日) 23:38:11 ID:I!No/nBJY0

( 'A` )

( 'A` ) 「.....今日は、一人だな」

( 'A` ) 「明日からも、ずっと」

( 'A` ) 「.....」

(A) ・・・・・・

シーン

(A) (なんだかもう、疲れた)

(A) (ちょっと部屋で横になろうか)

(A) (もう、夏も終わりなんだ)

(A) (このくだらない、子どもの遊びのような、ひと夏は、もう)

## 第九話（3）

597 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:38:51 ID:INo/nBJY0  
Part 3

8月26日 昼過ぎ

ムググ

（ ^ω^ ）「あー、よく寝た」

（ ; ^ω^ ）「え！ もうお昼過ぎてるお！」

（ ; ^ω^ ）「まいったお。昨日歩き疲れたとは思ってたけど、ここまでとは」

リリリ

（ ^ω^ ）「かーちゃん、めし……うわ、いないお」

（ ^ω^ ）「僕が赤子ならネグレクトだお、社会問題だお」

（ ^ω^ ）「まあ、ひと月前まで遠くにいたやつの言うことじゃないか」

（ ^ω^ ）ゲルル

（ ^ω^ ）「……やべえ」

ピンポーン

（ ^ω^ ）「お、誰か来たのかお」

598 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:39:38 ID:INo/nBJY0  
リリリ

がチャリ

（ ^ω^ ）「はいですおー」

（ ^ω^ ）そ

川 ° - ° ）ノ「よっ」

o川\*° - °)o「こんにちはー」

( ; ^ω^ ) 「え、ちょ、今寝まきで」  
川 ° - ° ) 「いい、いい。すぐ終わる」  
( ; ^ω^ ) 「はあ、何ようですかお？」  
川 ° - ° ) 「実はな、キュートがな.....」

○ ● ○

599 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:40:43 ID:I No/nBJY0

8月26日 夕方

600 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:41:29 ID:I No/nBJY0  
ドクオの部屋から

ピ°ンホ°-ン

(-A`)そ

('A`)「え？」

ピ°ンホ°-ン

('A`)「.....なんだ」

ピ°ンホ°、ピ°ンホ°、ピ°ンホ°-ン、ピ°ピ°ピ°ピ°ンpt°ゃー

(; 'A`)「なななななんだよう、誰だよう」

601 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:42:20 ID:I No/nBJY0  
( 'A`)「部屋を出て、玄関に、降りてかなきゃ」

がチャ

トントント

テクテクテク

('A`)'「時計は.....」

チリ

('A`)'「もう夕方か。昼飯も食べてねえや」

ピンポーン

('A`)'「へいへい」

テクテク

602 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:43:08 ID:I.No/nBJY0  
がチャ

('A`)'「はい、どなたで」

( °ω° ) 「うおあああああああああああああああああ!!!」

ゲワツシャ!!

(';A`)'「!!?」

( °ω° ) 「表でろやこらあああああああああああああ!!!」

603 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:44:09 ID:I.No/nBJY0  
ブワアアア

(';A`)'「え、えええええええ投げる気？ 投げる気!？」

(';A`)'「そっちは塀が.....ああああああ！」

ゴツシャアアアアア!!!!!!

( °A° )ゲボォ

(';A`)'「ぶ、ぐ、てめ、なにしやが、あ」

604 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:44:59 ID:I.No/nB.IY0

（ °ω°）「こっちのセリフじゃわれ」

ドゲッ

（ °A°）ガボァ「つ、つま先が腹に」

（ °ω°）「そこで蚯蚓みたいにのたうちまわりながら良く聞けやクソモヤシ」

（ °A°）ヒ°ケ°ク

（ °ω°）「キューちゃんが、さっき電車に乗って帰って行ったお」

605 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:45:48 ID:I.No/nBJY0  
(A)「.....」

（ °ω°）「クーさんと一緒に、僕のところに挨拶に来たお。もう帰るって」

(A)「.....」

（ °ω°）「で」

(A)?

（ °ω°）「お前はいったい何をやらかしたんだお」

(A)「はあ？ なんで俺がでてくんだよ」

606 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:46:38 ID:I.No/nBJY0  
（ °ω°）「ピンとくるもんがあるんだお、こっちには」

(A)「んなむちゃくちゃな」

（ °ω°）「じゃあちげえのかお」

(A)「そうじゃ、ねえけど.....」

（ °ω°）「ほれみろだお」

ゲワッ

(A)「結果論じゃねえ.....お、おい襟元掴むなよ」

ズイ

（ °ω°）「.....キューちゃんに何をしたのか、を聞いているんだお」

607 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:47:27 ID:I.No/nB.IY0

607 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:17:12 ID:INo/nBJY0  
(;'A`)「.....」

(A`)「俺が何かしたんじゃない。キュートが勝手に思っただけだ」

(A`)「俺があいつのこと、心の底の純粋な気持ちでは嫌っているって」

( °ω°)「.....お前にそう言ってきたのかお？ キュートが？」

(A`)「ああ」

( °ω°)「じゃ、なんて答えたんだお」

(A`)「何も」

( °ω°)「何も？」

(A`)「何も言わないままでいたら、出て行っちまったから」

608 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:48:17 ID:INo/nBJY0

( °ω°) ...

(#°ω°) ヒ°ｷｷ...

(#°ω°)「このぼけがああああああああああああ!!!」

ゲゲゲ

609 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:49:08 ID:INo/nBJY0

(;'A`)「へ!? えええ！」

ズ材材

(;'A`)「そっちは道路おおおおおあああああ」

ドゴシャアアアア

(#°ω°)「アーンド、スペシャルドロップキック!!!」

ズキュウウウウ

(°A°)ヒ°キ`ァァァァァァァァ

610 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:49:58 ID:I!No/nBJY0

(°A°)ヒ°ク...ヒ°ク...

(#°ω°)「てめえ、なんでそこで否定しねえんだお！」

(°A°)「.....は？」

(#°ω°)「女の子が不安になることを言っていたら、それを取り除くのが男の宿命!!」

(#°ω°)「不安に同調して、何一緒になって女々しくブルーになっとんだお!! 玉ついてんのかああん!？」

ギリギリ

(°A°)アッ、チョヤメ、アァァァ

611 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:50:48 ID:I!No/nBJY0(;A`)ハァハァ「ぶ、ブルーって.....だって」

(;A`)「お、俺だってキュートに言われてから、純粋な気持ちになって考えてみたんだ！」

(;A`)「そうして、わかったんだ。俺はキュートのこと、あの自由が好きな性格を、心の片隅で憎んでいたってことが」

(;A)「なあ、もういいだろ？ そういうことなんだって。それがキュートにもわかったから、キュートだって自分から離れてったんだ」

( °ω°) ㄴ

(;A)?

( °ω°)「何が純粋だお。純粋な気持ちばかりに従って生きてる人間なんて、この世の中にいないんだお」

612 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:51:38 ID:I!No/nBJY0

( °ω°)「人は誰に対してだって、気に入らないところの一つや二つあるもんだお。それが無いって言う奴は、頭がおかしいか、どっかで無理してんだお」

( °ω°)「その、ほんの少しの気に入らないところばかりクローズアップして、嫌だ合わねえなんてのたまって、それで世の中生きていけるかってんだお」

(;A)

( °ω°)「その相手がキューちゃんだってんなら、なおさらだお。良いところの一杯あんだろう

「お。可愛いし可愛いし可愛いし明るいし優しいし可愛いし」

( °ω°)「そんな彼女を傷つけたまま、安心させもせずに放っておいた貴様は男として、屑で、間拔けで、愚かな、怠け者でしかねえお」

(;A)ア、アウ

( °ω°)「それで良いって言うんだったら、そこで一生這いつくばって、蚯蚓のように」

ガッ

613 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/12/08(日) 23:52:28 ID:INo/nBJY0

( °ω°)「お？」

(A)「俺は.....俺は」

(A)「仕方ねえだろ、あんなこと言われたの、直接言われたの初めてだったし」

(A)「ずっと胸の奥にしまいこんでたもん、引っ張り出されたら、誰だってびっくりする」

(;A;)「なあ、ブーン、わかるかよ!?俺はずっと寂しかったんだよ!こんな田舎で一人ぼっちで生きてんだぞ!?でもかーちゃんに本音を言うわけにもいかない!」

(;A;)「かーちゃんは傷つけない、でもみんなは離れていく。だから、俺にどうにもできないことが、できてしまえる自由な人が、嫌い」

(;A;)「でもそんなことを、ずっとしまいこんでいて、とうとう言ってしまったら、今度はキュートが傷ついた!」

(;A;)「もうわけわかんねえよ、どうしたらいいんだよ!俺は、俺は、この寂しさをどうしたらいいのか」

( °ω°)「何言ってるんだてめえ!」

ゲッ

(;A;)「うぐ」

614 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/12/08(日) 23:53:18 ID:INo/nBJY0

( °ω°)「何が寂しいだお、どこが一人ぼっちだったんだお」

( °ω°)「僕がずっとメールで連絡していたじゃねえかお。忘れたのかお？」

(;A;)「あれは.....あんなの、面と向かってじゃないし」

( °ω°)「顔合わせなきゃ孤独だ、なんてのは勝手にそうイメージしてるだけだろうがお。それなのに、できねえもん、とりあげて嫌々言いやがって」

( °ω°)「だいたい何が孤独だお。高校時代は自分から塞ぎこんで声をかけようともしていなかったくせに」

(; A;)「は？ な、なんで高校時代の話が」

( °ω°)「昨日の祭のときツンに会ったんだお。それでいろいろ、お前の話を聞いたんだお」

( °ω°)「その話聞いて、親父さんとの仲違いも聞いたお。それが、さっき言いそびれたピンとくるものってやつだお」

(つA;)「な.....なるほど」

615 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:54:09 ID:I!No/nBJY0

( °ω°)「.....その親父さんとも、同じだろうがお」

('A')?

( °ω°)「お前だって、親父さんが忙しいのはわかっていただろうがお」

('A')「.....それはそうだが、許せないものはある。苦しんでいるかーちゃんに、必死で会おうとしなかったこと」

( °ω°)「だからそれを、許してあげようと考えたことはなかったのかお」

('A')「.....あったよ、でも、無理だった」

( °ω°)「無理って？」

('A')「無理な無理だ。ああいう勝手な奴がいるって思うとイライラする。俺は親父が根本的に大嫌いなんだ。だから」

( °ω°)「嘘だお」

('A')「.....は？」

616 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:54:58 ID:I!No/nBJY0

( °ω°)「お前が親父さんのことを根本的に嫌っているというのは、嘘だお」

('A')「.....なんでそんなのわかるんだよ」

( °ω°)「ツンから、お前が母親に写真をあげようと頑張っていたという話を聞いたお」

('A')「.....ああ」

( °ω°)「僕はもう、東京に行っちゃっていたから知らなかったけど、お前は親父さんに貶されてショックを受けていたおね？」

('A')「.....それなりに」

( °ω°)「少し、気になることがあったんだお。なんで親父さんはその写真を貶したのか」

('A')?

617 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:55:47 ID:I!No/nBJY0

( °ω°)「お前は親父さんに写真のことを隠していたんだおね？ だから親父さんは、その写真

「お前のだと知らなかった」

(A)「ああ.....隠していたな。かーちゃんに、それが親父のだと思わせたくて」

( °ω°)「いや、それは親父さんに言わない理由にはなってないお」

(A)そ「え？ .....あ」

( °ω°)「かーちゃんに黙って、親父さんには口裏でも合わせておけばよかったんだお」

(;A)「そうだけどそれは」

( °ω°)「いや、そもそも親父さんに『写真撮ってかーちゃんに送れ』と連絡しておけばもっとすっきりしたはずだお」

( °ω°)「それをしなかったのは、おそらく、『親父さんに黙って、親父さんの写真に近いレベルのものを撮りたい』という発想が先に浮かんだからだお」

( °ω°)「なぜそんなことをしたかといえは、お前はきっと、親父さんに、認められたかったんだお。こんな写真撮れるようになったんだよって」

( °ω°)「そうして、認められれば親子としての関係が生まれてくれると、いや、とにかくまずは親父さんと仲良くなれると、お前は期待していたんだお」

618 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:56:28 ID:INo/nBJY0

(;A)「.....推測、だろ？」

( °ω°)「そうだお。真相はお前の頭の中だお」

( °ω°)「でも、だったら教えてくれお。お前は、母親のいないところで父親に写真を見せたんだおね？」

( °ω°)「それはつまり、母親へ見せるための写真以外にも、写真を現像していたということだお」

( °ω°)「父親に見せるつもりがないなら、どうしてそんなことをしたんだお？」

● ○ ●

(\*A)「.....残りの写真は」

(\*A)^^

○ ● ○

(;A)「.....」

619 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:57:08 ID:INo/nBJY0

(;A)「.....確かに見せようとはしたかもしれないが、結局貶されて、落ち込んで、それで嫌いになったってことも」

( °ω°)「でもツンとは交流を続けていたおね？ 写真のことで」

（ °ω° ） 「う」

（ °ω° ） 「眨されたものを好きでい続けるのは並大抵のことではないお。その原動力は何かといえ、そのときの悔しさじゃないのかお？」

（ °ω° ） 「お前は、いつか父親を見返してやりたいと思っていたんだお。だから写真と言う趣味を続けていたんだお」

● ○ ●

ξ° ∠° )ξ 「どうしたの、急に」

ξ° ∠° )ξ 「最近全然うちに来ないから、何してるのかと思った」

(;A` ) 「ああ、あれはもうやめたんだ、うん」

○ ● ○

(;A` ) 「だ、だけど結局はもうやっていない。写真なんて。だから悔しさも何も――」

（ °ω° ） 「何もないというのかお。でもそれは嫌いとは違うお。逃げ続けて、挑もうとしなくなっただけ、興味自体は今も持っているはずだお」

620 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:58:00 ID:I No/nBJY0

(;A` ) 「.....なんでそんなことがわかる」

（ °ω° ） 「なあ、ドクオ。それに覚えているかお？ 東京に行ったとき、お前はお店のショーウインドウを見ていたお」

● ○ ●

(;A` ) が -

（ ^ω^ ） 「おーい」

(;A` ) そ

（ ^ω^ ） 「何をぼんやり眺めていたんだお？ 電気屋？」

(;A` ) 「ああ、いや。なんでもない」

○ ● ○

（ °ω° ） 「あのときは、電化製品を見ているのかと思っていたお。でも、あそこに何があったか思い返してみれば」

（ °ω° ） 「あのお店にはカメラが置いてあったお。プロが使うような、高いのが」

( °ω°)「それだけでも、お前がカメラに未練があるというための根拠になるなんじゃないのかお？」

621 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:58:49 ID:INo/nBJY0  
(;'A')「.....」

( °ω°)「さあ、もう充分説明したお。お前は写真に興味があり、親父さんにも興味を抱き続けているお」

( °ω°)「だから嫌いではないんだお」

( °ω°)「ゆえに、まだ、親父さんのことを許し、良いところを見つけるだけの余裕が」

( °ω°)「それさえあれば、いいお。また立ち上がれるお。めったに会えなくても、確かに親子なのだから」

(;'A')「お前、いったいどうしちまったんだよ」

( °ω°)「？」

(;'A')「そんなに推理して行動するやつだったのかよ。知らなかったぞ」

( °ω°)「.....」

( ^ω^ ) ヲ「そんなの、友達だからに決まっているお」

622 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/08(日) 23:59:39 ID:INo/nBJY0  
(;'A')「ええ？」

( ^ω^ )「僕はそういうぐちぐちした悩み吐き出すの苦手だから、メールにも書かなかったけど、僕だって東京ではいろいろ辛い目にあったんだお」

( ^ω^ )「そんな中お前と話して楽しかったから、それなりに感謝しているんだお。そして苦しんでのに気付いてやれなかったことに苛立っているんだお」

( ^ω^ )「それだから、普通以上に、考えたんだお」

(;'A')「はあ」

(;'A')「.....なんか、その、ありがとう」

(;'A')「でも、これだけ暴行をするのはやりすぎなんじゃないかな」

( ^ω^ )「あ、立てない感じかお？」

(;'A')「おい」

623 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/09(月) 00:00:56 ID:LhuuoMe20  
( ^ω^ )「じゃあ今すぐ助け」

ㄅㄅ

( ^ω^ )「お？」

ㄅㄅ

ッ・ω・） ｸｯ!

ﾀﾀﾀﾀﾀ

(#><)「コラー！ その少年！ 今さっき暴行をはたらいていたと通報が」

(; ^ω^ )「げっ！」

ッ・ω・） ｸワ-

がﾌﾘ

(; ^ω^ )「やめろうおやっぺいってうおおおおお」

624 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/09(月) 00:01:47 ID:LhuuoMe20

(; ^ω^ )「あばよ、ドクオ！ 明日また会おうお、お前の家で！」

ﾀﾀﾀﾀﾀ

ッ・ω・） ｸワｸワ

ﾄﾄﾄﾄﾄ

('A`)'「.....行っちまった」

( >< )「.....コルレオーネが行ったか」

( >< )「では、僕はもういいですね」

('A`)'「おいおい、駐在さん。助けてくれよ」

625 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/09(月) 00:02:36 ID:LhuuoMe20

( >< )「はあ？ 勝手に仕事増やした輩が何言ってるんですか」

('A`)'「被害者だぞ、俺は」

( >< )「喧嘩をするなら通報されない程度に」

('A`)'「喧嘩じゃないです一方的暴力です、ていうか早く助けておい」

( >< )「はいはい」

ゲッ

ゲイ

('A`)'～('A`;)ﾌﾗﾌﾗ「うーん、よろめくなあ」

( >< )「お疲れ様」

('A`)'(.....でも、ありがとう。ブーン、おかげですっきりした)

626 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/09(月) 00:03:49 ID:LhuuoMe20

('A`)'(俺は、自由な人は苦手かもしれない)

('A`)(でも、嫌ってばかりもいられない)

('A`)(もう孤独は嫌だから)

('A`)(明日、親父と話そう。今度はちゃんと、怒鳴らずに、相手の言うことも聞いてあげて)

('A`)(そして時間があれば、またキュートと会おう)

('A`)(今朝のことを、謝りに)

○

●

○

627 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/09(月) 00:04:40 ID:LhuuoMe20  
8/26 夜 ショボン邸、つまりはキュートたちの家

(\*´ω´`)(あっはっはっはっは、あっはっはっはっはっは)

川°-°)(父さん、今時特撮ものの悪役でもそんな笑い方しないよ)

(\*´ω´`)(愉快で仕方ないのだよ、不安なものがなにもない！これこそが至上の喜び！あっはっはっは)

川°-°)(やれやれ)

ギリギリ

(´ω´`)(ん、電話か?)

川°-°)(でたほうがいい?)

(´ω´`)(いや、どうも仕事の方のようだ。私が出よう)

628 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/09(月) 00:05:26 ID:LhuuoMe20  
テケテ

チャツ

(´ω´`)(私だ)

(´ω´`)(え)

(´ω´`)(er du på ordentlig)

川°-°)(「!?」)

(´ω´`)(Jeg ble overrasket på kort varsel I

(´ω´) / Jeg er ovenlyst på det hele!

川 ° - °) 「何こいつかけえ」

(´ω´) 「Det er dagen etter i morgen. Er OK. Jeg er nå forbereder.」

629 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/09(月) 00:06:20 ID:LhuuoMe20  
がチャ

(´ω´)ﾌ

(´ω´) 「これは困ったな」

川 ° - °) 「どうかしたのかい？」

(´ω´) 「ああ、ちょっとやっかいなことになったな」

(´ω´) 「キュートに話してくれるかい、これから言うことを」

川 ° - °) 「いいけど、なんだ？」

630 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/09(月) 00:07:15 ID:LhuuoMe20  
キュートの部屋

o川\*° - °)oツツツ

o川\*° - °)oぢぢぢ

トトン

「はいるぞー」

o川\*° - °)o 「お姉ちゃん！ いいよ！」

がチャ

川 ° - °) 「ん、それはなんだ」

o川\*° - °)o 「しまうまのぬいぐるみだよ！ お姉ちゃんがとったんでしょ？」

631 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/09(月) 00:08:00 ID:LhuuoMe20  
川 ° - °) 「ああ、祭のときか」

o川\*° - °)o 「ツンツンして遊んでた！」

川 ° - °) 「.....なんかごめん」

o川 ; ° - °)o 「え！ な、なにもないよ！ なんかもう頭の中ぼんやりしてひたすら暗い妄想ばかりしていたりとかそういうことないから！」

川 ° - °) 「oh」

川 ° - °) 「そんなことより、キュートよ」

o川\*° - °)o 「なに、お姉ちゃん。」

おわり

## 最終話

---

642 名前： ◆MgfCBKfMmo[] 投稿日：2013/12/14(土) 21:02:20 ID:Va.GeS3U0  
最終話

「 (A`)人(°ー°\*||lo「 」

643 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:03:20 ID:Va.GeS3U0  
8月27日

朝

9時頃

(ホテルの人)がが

(A`)「どうですか」

( ; ホテルの人)「うーん」

( ; ホテルの人)「すいません、そのお客様、チェックインはされてるんですが」

( ; ホテルの人)「どうも今は出かけているみたいで」

(A`)「.....どこに行ったかは」

( ; ホテルの人)「それはわかりません。すいません」

(A`)「いえ」

(-A-)「仕方ないです。どうも」

644 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:04:19 ID:Va.GeS3U0  
ホテルの外

(A`)「うーん」

( ; A`)「.....」

( ; A`)「電話番号くらい聞いておけばよかった」

(A`)「どこにいるんだよ、親父」

（ハ）「ここにいてもいいよ、お父さん」

（A）「せっかく謝る気になれたのに」

フ°ルルル

（A）！

ガチャリ

（A）■「はい、もしもし」

（；^ω^）『ドクオ！ 大変だお！』

645 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:05:20 ID:Va.GeS3U0

（A）「な、ブーン？」

（；^ω^）『今モララーさんから電話が来たんだお』

（；^ω^）『キュートちゃんが、今日の6時の飛行機に乗るって』

（；'A）「.....は？」

（；'A）「お、おい何を言ってんだよ」

（；'A）「帰ったのが昨日で、今日出発？ んな無茶な」

（；^ω^）『それが父親の都合らしいんだお。クーさんがモララーさんに言ったって』

（；'A）「クーさんが！？ それじゃ、本当に.....？」

（；^ω^）『ドクオ、どうするんだお？ もし会いたいなら、今すぐ電車で』

（；'A）「ああ、それは」

646 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:06:19 ID:Va.GeS3U0

（；'A）（どうしよう.....まさかこんなにすぐに、キューちゃんが遠くに行っちゃうなんて）

（；'A）（謝りたいとは思っていたけど、こんなことになるなら彼女に何か残してあげたい）

（；'A）（もっと何か、彼女のためになるようなもの）

（A）（.....そういえば、最近こんな話、どこかで）

（A）ヒ°-ッ

● ○ ●

川°-°）「仲直りした後は.....すまないが、考えてくれないか」

川°-°）「キュートのためになるようなことは何か、を」

（A）「      キュートのために」

「ハ、……、……、……」



647 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:07:19 ID:Va.GeS3U0  
(A) (……あのとき、俺は)

(A) (引き出しの奥にしまいこんだ、写真を見ようとしていた)

(A) そ（そうだ！今の俺にできること、やらなきゃいけないこと）

(A) 「ちょっと待ってくれ！俺、やらなきゃいけないことがあるんだ」

( ^ω^ ) 『なんだお？それ』

(A) 「実は……」

648 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:08:19 ID:Va.GeS3U0  
病室

がチャリ

(´・\_>・`) 「……母さん」

J('・) し「……デミタスさん？」

(´・\_>・`) 「ああ、よくわかったね」

J('・) し「わかるわ。それくらい」

テケテケ

(´・\_>・`) 「もう、話していいのかい？」

J('・) し「ええ、大丈夫」

(´・\_>・`) 「そうか、良かった」

649 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:09:19 ID:Va.GeS3U0  
J('・) し「ねえ、そこの椅子に腰掛けて。落ち着かないわよ」

(´- \_>-`) 「ああ」

スッ

(´- \_>-`) 「……母さん」

(´・\_>・`) 「昨日、ドクオに会ったんだ」

J('・) し「あの子に？」

(;´・\_>・`) 「それで、その……」

J('・) し「喧嘩した？」

(;´・\_>・`)「え？」

650 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:10:27 ID:Va.GeS3U0  
J('ゝ)し「ふふ、当たり前」

(´・\_>・`)「ど、どうしてそれが？」

J('ゝ)し「わかるわよ、それくらい」

J('ゝ)し「あの子は息子ですもの。私と、あなたの」

J('ゝ)し「あの子、あなたにそっくりなところあるのよ」

(´・\_>・`)「そっくりなところ？」

J('ゝ)し「何かトラブルや、悩みがあったら、自分で抱え込んでしまうところとか」

(;´・\_>・`)「わ、私はそんなこと、あったかな」

651 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:11:19 ID:Va.GeS3U0  
J('ゝ)し「なかなか連絡をくれないのも、仕事のトラブルを家に持ち込みたくないから、そうでしょ？」

J('ゝ)し「そういう優しさ、私にはすぐわかるのよ」

(´・\_>・`)「.....そんなに意識したつもりはなかった」

(´・\_>・`)「現に、そのことでドクオを傷つけてしまった。優しくなんかないよ」

(´・\_>・`)「あの子には、私のことを父親じゃないとまで言われてしまった。父親失格さ」

J('ゝ)し「.....あの子が、そんなことを」

(´・\_>・`)そ「あ、待ってくれ。彼を責めないでくれ」

(´・\_>・`)「彼は思ったことを言っただけだ。その苦しさは、あの姿を見てひしひしと伝わってきた」

652 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:12:19 ID:Va.GeS3U0  
(´・\_>・`)「だから、私は反論することもできない。私はもう父親なんかじゃ」

J('ゝ)し「.....いいえ、あなたは父親よ」

(´・\_>・`)「.....母さん」

J('ゝ)し「あの子がそれを嫌うなら、それをあの子におしつけなければいいだけよ」

J('ゝ)し「あなたはずっと、あの子を思っていて。そうしなければならないの。例え嫌われても、あの子を愛していなくちゃいけない」

J('ゝ)し「それが、親っていうものでしょう？」

(;´・\_>・`)「.....」

653 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:13:19 ID:Va.GeS3U0

ドンドン

( ; 'A ) 「 駐 在 ！ 駐 在 ！ 」

ドドドド

バン!

( ; > < ) 「 な、なんですか ! 」

('A') 「 人を見なかったか ! ? 」

( > < ) 「 人 ? 行方不明ですか ? 」

('A') 「 いや、そんな大事じゃないけど、急いでいて 」

( > < ) 「 .....おい 」

654 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/14(土) 21:14:26 ID:Va.GeS3U0

( > < ) 「 大事じゃないのに起こすとは、なんという 」

( ; 'A ) 「 ああもう、知らないなら、いいんです。すいません 」

U・ω・ ) ㄅㄅ

('A') 「 ん ? コルレオーネ、助けてくれるのか ? 」

U・ω・ ) ㄅ!

( > < ) 「 相変わらず仲いいですね 」

( > < ) 「 ちゃんと連れて帰ってくださいよ 」

('A') 「 はい ! 」

( > < ) 「 それじゃ 」

ススタ...ガチャリ

('A') 「 .....なんだかんだいって心配してんだな 」

('A') 「 よし、どうしようか。匂いとかかげばわかるのか ? 」

U・ω・ ) ㄅ?

655 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/14(土) 21:15:20 ID:Va.GeS3U0

再び、病室

( ; ' - \_ > - ` ) 「 ああ、そうだな。私は迷ってしまっていた 」

('・ > ・ ` ) 「 どうしたら彼に好かれるか、そればかり考えてしまっていたよ 」

(´・\_>・`)「こっぴどいお尻にたたきやもらって、後悔がなくなればいい」

(´・\_>・`)まさか、君に気付かされてしまうとは。励ましにきたつもりなのに」

J('ゝ)し「あら、最初にドクちゃんの話振ったのはあなたでしょうに」

(´・\_>・`)「.....確かに」

J('ゝ)し「それにしても、ドクちゃんもそんなことを言うようになったのか」

(´・\_>・`)「寂しい、あいつはそう言っていた」

(´・\_>・`)「この街に閉じ込められて、寂しいって」

656 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:16:19 ID:Va.GeS3U0

J('ゝ)し「やっぱり、私を世話することに責任を感じているのかしら」

(;´・\_>・`)「.....」

J('ゝ)しフッ

J('ゝ)し「バカね。外に出たいなら、言えばいいのに」

J('ゝ)し「そしたら止めたりなんか、するわけないのに」

(´・\_>・`)「いいのかい？ あの子は君のために残っているんだぞ？」

J('ゝ)しムッ「何が私のためよ。私の意見なんか聞いてないじゃない」

J('ゝ)し「息子が笑って過ごしてくれる、それ以上に望むものなんて、ないわよ」

657 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:17:21 ID:Va.GeS3U0

J('ゝ)し「今度会ったらガツンと言ってやらなきゃ」

(´・\_>・`)「.....なんだか、たくましくなったな」

J('ゝ)し「そう？ ふふ、嬉しい。これであなたに似合った妻になれたかしら」

(´・\_>・`)「とっくに」

がチャリ

(´・\_>・`)！

J('ゝ)し！

(; 'A`)ハアハア

(; 'A`)「あ、当たった」

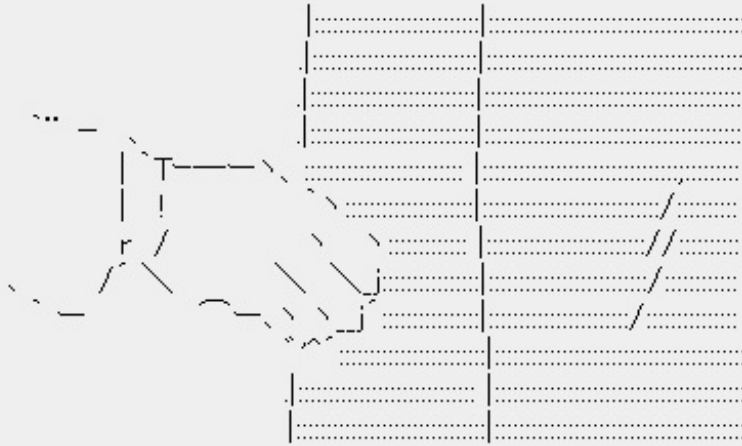
J('ゝ)し「ドクちゃん！」

(´・\_>・`)「ドクオ？」

658 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:18:20 ID:Va.GeS3U0

ススッ

ガッ



(;´・\_>・`)「な、何を」

(;´A`)「親父！」

ガッ

(-A-)「すまん！そして協力してくれ！」

(´・\_>・`)（頭を、下げた？）

(´・\_>・`)「協力って、何の？」

(´A`)「あんたにしか、頼めないことなんだ。あんたの技術がいる。これから言うものを持って、ついてきてくれ」

J(;-`)し「ドクちゃん……？」

659 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:19:20 ID:Va.GeS3U0 ●

○

まだドクオが小さい頃

J(;-`)し「ドクちゃん、着いたよ」

(\*・A・)「わーい」

サラサ

(・A・)「……ここ？ここがとーちゃんの言ってた、いいスポット？」

J(;-`)し「そう。まだドクちゃんが赤ちゃんのときに、写真撮影にいい場所を探していたね」

J(;-`)し「この街にもきっといいスポットはあるって言って、それで見つけたのが、ここ」

J(;-`)し「もう少ししたら、宅地開発されちゃうんじゃないとか、いろいろ噂されているんだけど」

J('ゝ)し「一応、まだ残ってくれているみたいね」

660 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:20:19 ID:Va.GeS3U0  
(・A・)「んー、普通の森の中じゃん、橋や川とかあるだけで」

J(; 'ゝ)し「私にもわからないけど、バランスがどうか、明暗がとか」

(・A・)「???'」

J('ゝ)し「難しいか」

J('ゝ)し「でもね、こういうところ、あの人が気に入っていたってこと、覚えておくといいわ」

J('ゝ)し「きっといつか、役に立つから」

(・A・)「.....うん！わかった！」

サササ



661 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:21:20 ID:Va.GeS3U0  
現在

10時半

サササ

('A)「親父、ここ、覚えているか？」

('・\_>・`)'「.....」

('A)「この景色、あんたが好きって言ってくれたところだ」

('・\_>・`)'「.....覚えている」

('A)「最近まで、ここで絵を描いていた子がいたんだ」

('A)「この場所をととても気に入ってくれた.....」

('・\_>・`)'「.....」

('A)「その子は今夜、海外に発つ。もうしばらくここにはこれない」

('・\_>・`)'！

662 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:22:18 ID:Va.GeS3U0  
(A)「この自然、いつまでも残るとは限らない」

(A)「まだ無事だけど、いつか、この田舎だって、時代が経てば開発されちまうかもしれない」

(A)「そうなったら、この景色はなくなっちまう」

(-A-)

('A`)'「だから、親父」

クルッ

('A`)'「ここで、写真を撮ってくれ。機材は持ってきたんだろ？」

663 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:23:19 ID:Va.GeS3U0

(´・\_>・`)「.....ああ、お前に言われた通りに」

('A`)'「じゃあ、早く」

(´-\_->-`)「いや、待て」

('A`)?

(´-\_->-`)「ドクオ.....私はお前を息子だと思う」

('A`)そ

(´・\_>・`)「いつでもだ。何があろうとも」

(; 'A`)「.....」

(´・\_>・`)「.....」

664 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:24:37 ID:Va.GeS3U0

(´-\_->-`)ﾌｯ

(´・\_>・`)「仕事だな。了解した」

(´・\_>・`)「この景色を、一番輝く形で残してやる。お前も手伝え、ドクオ」

('A`)「.....」

('A`)「.....親父」

(\*A`)「.....」

(\*A`)「わかった。手伝うさ！」

(\*A`)(キュート)

(\*A`)(もう少し、待っていてくれ)

665 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:26:29 ID:Va.GeS3U0  
12時

ショボン邸

川 ° - °)「ただいまー」

o川\*°へ°)oム-

川 ° - °)「キュートの停学手続きしていたよ」

(´・ω・｀)「ああ、こっちも転入手続きが終わったところだ」

(´・ω・｀)「向こうの新しい学期が始まる直前で良かった。中途だといろいろ手間が増えるからな」

川 ° - °)「またまた、大抵お金で解決しちゃうくせに」

(´・ω・｀)「ははは、そんなこと言うなよははは」

o川\*°皿°)oムキ-

川 ° - °)「ほら、キュート、部屋に行くぞ」

o=o川\*°皿°)o=oジ`タバ`タ

川 ° - °)「出発何時だっけ？」

(´・ω・｀)「4時には出ないとだ」

川 ° - °)「おっけー」

666 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:28:23 ID:Va.GeS3U0  
キュートの部屋

o川\*°皿°)o「お姉ちゃんのバカ！」

川 ° - °)「はいはい、私はバカですよー」

o川\*°皿°)o「なんで大人しくお父さんなんかの言うこと聞してるの！」

川 ° - °)「仕方ないだろ、ここで暮らしている以上は従わなくちゃ」

o川\*>皿<)o「家出してやる！」

川 ° - °)「やめとけやめとけ、もっと長い目で見ろ。碌なことにならないぞ」

o川\*° - °)o「というかお姉ちゃんはなんでこっちで暮らすの？」

川 ° - ) 「私はここの管理を任されたからな、もう成人だしいろいろ融通が聞くんだ」

667 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/14(土) 21:29:18 ID:Va.GeS3U0  
o||\*° ∟° )o 「えーずるい」

川 ° - ) 「まあ、キュート、お前もあと一年の辛抱さ。そういうところきっちりしてるから、お父さん」

o||\*° へ° )o 「.....そうだけど」

川 ° - ) 「気がかりか？ やっぱり」

川 ° - ) 「ドクオくんのこと？」

o||\*° へ° )o 「.....」

o||\* へ° )o 「だって、逃げてきちゃったようで」

o||\* ; へ ; )o 「ちゃんと謝りたいのに、向こうに連れて行かれちゃう」

o||\* ; へ ; )o 「また後で連絡したいけど、きっとバタバタするし」

o||\* ; へ ; )o 「そうして時間が経ったらドクちゃんと、疎遠になっちゃうかも」

川 ° - ) 「意外とネガティブに考えるな」

668 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/14(土) 21:30:18 ID:Va.GeS3U0  
o||\* ; ∟ ; )o 「あーもう！ いろいろもじゃもじゃしてるの！」

川 ° - ) 「ごちゃごちゃだろう」

o||\* ; 皿 ; )oムキー

川 ° - ) 「ほれ、4時間なんてあっという間だ、さっさと準備しな」

o||\* ; - ; )o 「ドクちゃん」

o||\* ; - ; )o 「会いたいよ.....」

670 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/14(土) 21:31:18 ID:Va.GeS3U0  
写真屋

ドンボン

ξ° ∟° )ξ 「はいはい、いらっしやい」

ズ イッ(A` 「ツン！」

ξ ; ° ∟° )ξ 「わっ」

(´・\_>・` ) 「こんにちはー」

ξ° ∟° )ξ 「あ、あらデミタスさん！？」

ξ°∠°)ξ「叫ばないでよね。仕事の依頼？」

('A')「今さっき撮った写真を現像してほしいんだよ。これ、な」

ゴソゴソ...スッ

ξ;°∠°)ξ「え、こんなにあるの？」

(;´・\_>・`)(「はは、すまないね。熱が入っちゃって」

ξ°∠°)ξ「いいですけど.....1時間は掛かりますよ？」

('A')「.....とにかく急いで」

ξ;°∠°)ξ「わ、わかったわよ。もう」

671 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:32:18 ID:Va.GeS3U0  
写真屋ロビー

フ°ルルル

ガチャッ

('A')■「はい」

('A')■「あ、モララーさん」

(・∀・)『事情はブーンから聞いている』

(・∀・)『キュートに会いに行くんだろ？』

('A')「はい！」

(・∀・)『今クーから連絡があった』

(・∀・)『彼女らは4時には家を出発してしまうらしい』

672 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:33:18 ID:Va.GeS3U0  
(A)「4時.....あと4時間ないんですね」

(・∀・)『彼女らが住んでいるのは東京南部の〇〇市だ。電車は通じているか？』

('A')「うまく乗り換えれば、1時間半で着きます」

(・∀・)『それなら、駅に知人を置いておく。ジョルジュという男だ』

(・∀・)『あいつはクーさんたちの家に何度も侵入しようとしているから、場所には詳しい。駅から10分ほどで到着できる』

(;'A)「な、なるほど」

(・∀・)『駅に着いたら彼を探せ。いいな、俺たちは君の味方だ』

('A')「.....はい」でもまさか、こんなに協力してくれるなんて」

(ハ)「.....はっ！　でもさあ、これほどに協力してくれちゃった」

(；・∀・)『いやなに、君に告白させてしまったときの、あのときの罪滅ぼしさ』

673 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:34:18 ID:Va.GeS3U0  
(　・∀・)『それじゃ、な』

フッ

('A)「.....」

(-A-)「ありがとうございます」

('A)（現像まであと1時間弱）

('A)（電車が1時間半、駅から10分）

('A)（すぐに乗り換えられたとして、到着するのは2時40分から、長くても3時.....1時間猶予がある）

('A)（いけるか？）

674 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:35:21 ID:Va.GeS3U0  
1時間後

サッ

(´・\_>・｀)「これでいいかな」

ξ°∠°)ξ「大丈夫です」

(；'A)「悪いな、親父。代金まで」

(´・\_>・｀)「気にすることない。ほら、早く車に行ってくれ」

ξ°∠°)ξ「ドクオ、なんだか知らないけどね」

ξ°∠°)ξ「.....今度は、諦めないで」

('A)そ

('A)「.....ああ！」

がチャリ

675 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:36:19 ID:Va.GeS3U0  
駅

フ　□□□

(　　^ω^　)「お、来た！」

(　　^ω^　)ノシ「おいすー！」

キ-

がチャリ

('A')「ブーン？」

( ^ω^ )「迎えに来たお」

( ^ω^ )「僕もこの電車で東京に帰るお。一緒に行くお」

('A')「.....そうなのか」

( ^ω^ )「それに、まあ、気になるし」

( ; 'A' )「はは」

676 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:37:17 ID:Va.GeS3U0

('・\_>・`)「ドクオ」

('A')！

('・\_>・`)「.....頑張れ」

('A')「あ.....」

(\*A')「はい！」

('・\_>・`)ノ「それじゃ」

ブ □□□□

( ^ω^ )「今の.....親父さん？」

('A')「行くぞ、ブーン」

( ^ω^ )「え？ お、おう」

( ^ω^ )（不仲と聞いていたのだけど.....いろいろあったみたいだおね）

677 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:38:21 ID:Va.GeS3U0

ピ°リリリリ

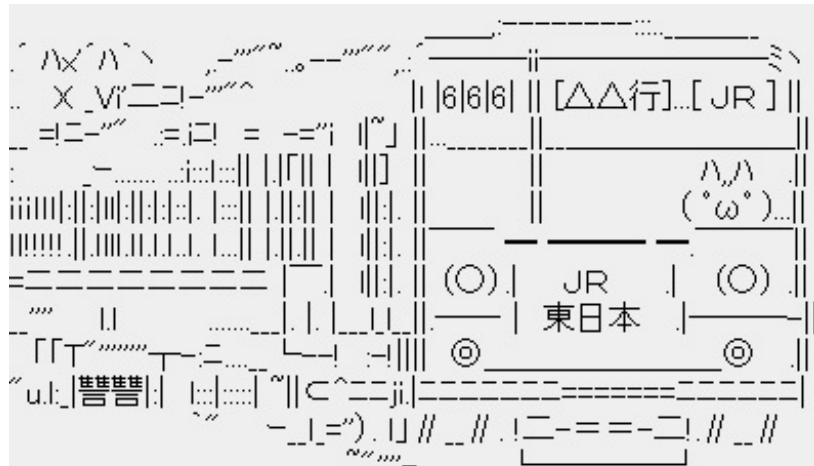
<間もなく電車が到着します。白い線の内側に

('A')「きたか」

( ^ω^ )「△△駅で乗り換えて、後は一直線だお」

('A')「時間はまだある」

ゴ-...



7° シュー

が ラッ

678 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:39:18 ID:Va.GeS3U0  
2時

キュートの部屋

川 ° - °) 「キュートやー」

川 ° - °) 「準備できたか？」

o川\*° - °)o 「.....うん」

川 ° - °) 「ん？」

ホ° ツリ

川 ° - °) 「画材道具はいいのか？」

o川\*° - °)o 「飛行機なんかに乗せたら壊されちゃいそうで」

679 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:40:17 ID:Va.GeS3U0  
川 ° - °) 「ああ、よく言うね」

o川\*° - °)o 「思い出もいっぱい詰まってるし、必要なら向こうで買えばいいかなって」

o川\*° - °)o 「.....お姉ちゃん」

川 ° - °) 「ん？」

o川\*° - °)o 「あの田舎の絵、まだ描き途中なんだけど」

o川\*° - °)o 「帰ってきたら、絶対続き描くから」

o川\*° - °)o 「それ、大事に保管していてね」

川 ° - °) 「.....もちろんさ」

川 ° - °) 「私はお前の姉だからな」

680 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:41:17 ID:Va.GeS3U0  
o川\*°ー°)o「.....ありがとう」

【TV】<ワイワイ

川°-°)「あれ、テレビが付けっ放しじゃないか」

o川\*°0°)o「ほんとだ。忘れてた」

【TV】<ガヤガヤ

川°-°)「なんか、騒ぎみたいだな」

川°-°)「神奈川の方か」

o川;°ー°)o「え.....」

681 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:42:18 ID:Va.GeS3U0  
電車の中

( ^ω^ ) 「無事△△駅で乗り換えられたお」

('A) 「ああ、あとは目的地まで一気に」

ｷｰ

ㄥ( ; 'A ) ㄣ 「ほわああああ」 ㄣ ( °ω° ; ) ㄣ

( ; 'A ) 「な、なんだ! ?」

<急停車です。ご注意下さい

( ; 'A ) ( ; ^ω^ ) 「えええ! ?」

682 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:43:20 ID:Va.GeS3U0  
(乗客) <えーなにそれー

(乗客) <急いでるのにー

がやがや

(乗客) <おい、先頭車両にいたやつがさー

(乗客) <人身事故っばい

(乗客) <外で騒ぎになってるって

(乗客) <うわ、私見えちゃったかも

( ; 'A` )......

( ; 'A` ) 「やばくない？」

( ; ^ ω ^ ) 「あわわ」

684 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:44:17 ID:Va.GeS3U0  
7070

7° シュー

( ; 'A` ) 「とりあえず次の駅には着いたな」

<ピンポン

<列車の遅延をお知らせします

<復旧するは3時××分を見込んでおり

( ; 'A` ) 「はっ！？ い、1時間も動かないのか！？」

( ; ^ ω ^ ) 「本当に人身事故だったんだお、ひいい」

( ; ^ ω ^ ) 「3時すぎまで待つじゃだめかお？」

( ; 'A` ) 「無茶だ。ここからあの駅に着くのに1時間は掛かる」

( ; 'A` ) 「家に向かう時間も考えたら、ギリギリアウトだ」

685 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:45:21 ID:Va.GeS3U0  
( ; ^ ω ^ ) 「そ、それじゃ」

7° ルルル

('A`) ■ 「ん.....モララーさんだ」

がチャ

('A`) 「はい」

( ; ・ ∇ ・ ) 『おい、電車は！？』

( ; 'A` ) 「.....だめっす」

( ( ・ ∇ ・ ) 『今どこにいる？』

('A`) 「△△からちょっと先の、◇◇っていう駅です」

686 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:46:17 ID:Va.GeS3U0  
( ( ・ ∇ ・ ) 『遠いな.....タクシーは？』

( : 'A` ) 「うー あいにく持ち合わせが」

[illegible]

( ; · ∇ · ) 『くそ、高速でも使えばむしろ早くつけるのに』

(;'A')「そうなんですか？」

( ; · ∇ · ) 『ああ、その路線の線路は蛇行しているからな』

(**'A'**) 「.....高速」

 $(^{\circ}A^{\circ})$ ハツ

(°A°)「モララーさん！ 頼みたいことが」

687 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/14(土) 21:47:18 ID:Va.GeS3U0  
2時30分

駅前

(;'A`)「.....まだか」

(; ^ω^ ) 「本当に来るのかお？」

(A)「そのはずだ。そう、聞いたから」

(A)「モララーさんにも確認してみたら、30分後には着くはずだって」

( ^ω^ ) 「……一応、電車はまだ止まっているみたいだお」

(; ^ω^ ) 「勢いづいて出てきてしまった手前、ここでまた電車に乗るとなるとお金がかかるお

(;'A)「ちくしょう、もっとお金持ってきておけばよかった」

קצוץ

688 名前: ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日: 2013/12/14(土) 21:48:18 ID:Va.GeS3U0

(**'A'**) 「.....」

トッルルン

( $A$ )<sub>z</sub>

$$(\hat{\omega})^{\tau}$$

ト`ルルン、ト`ルルン

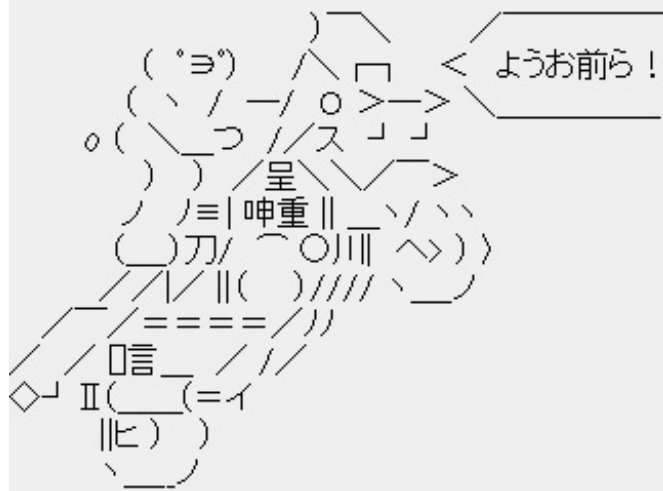
クルリ

(**'A'**) 「き」

(°A°)σ「きたああああああああああああああああああああ」

トッルルン

バァ————ン



( °㊄°)「久しぶりだな！」

690 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:49:18 ID:Va.GeS3U0  
( °㊄°)「よく覚えていたな。俺がこっちの方に来ているって」

('A')「それでも、ギリギリでした」

('A')「なんとか、この地域にクックルさんがいてくれたから良かったです」

( °㊄°)「ふむ、事情は断片的にしか聞いていないが」

( °㊄°)「お前を〇〇市に連れて行き、ジョルジュに渡せばいい。そうだな」

('A')「はい！」

( °㊄°)「じゃ」

ホィ

('A')「わっとと」

( °㊄°)「ヘルメは被れ。高速いくぞ」

691 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:50:18 ID:Va.GeS3U0  
ドルン

('A')キョッ

( ^ω^ )「ドクオ……」

('A')「ブーン。ここまでありがとな」

( ^ω^ )「はは、構わないお。どうせ帰省するついでなんだお」

( つω; )「それじゃ、ドクオ。達者で、あれ、なんか目にゴミが、うう」

('A')「……」

('A')「なあ、ブーン、お前さ、金あるのか？」

「ハ」……「……お前さん、並の……」

( つω; ) 「……………」

( ^ω^ ) フツ

( ^ω^ ) 「おい」

ドルルル

( °ヱ° ) 「よし、腰によく手を回せ！」

('A`) 「yes sir!」

692 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:51:19 ID:Va.GeS3U0

( °ω° ) 「ちょっと待てやあああああああああああああ」

('A`) 「ごめええええええん」

フ` ㊦㊦㊦㊦

( °ヱ° ) 「安定して走り続ければ、1時間ちょっとで到着と言ったところか」

('A`) (着くのが3時半、そこから探して……ギリギリか)

( °ヱ° ) 「なあ、ドクオ。今度赤信号で止まったら、モララーに電話をかけてくれ」

( °ヱ° ) 「高速の出口にジョルジュを移動させた方が良い。その方が効率いいはずだ」

('A`) 「キュートの家から近いんですか？」

( °ヱ° ) 「やや伸びるが、駅に行くよりもスムーズに受け渡しができる」

('A`) 「わかりました！ やってめます」

( °ヱ° ) 「高速に入ったら口を開くなよ。前傾姿勢になって腕にだけ力を込めろ」

( °ヱ° ) 「言葉は聞えないし、通じない。わかったな」

('A`) 「はい！」

693 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:52:18 ID:Va.GeS3U0

フ` ㊦㊦㊦㊦㊦

('A`) 「……あの、クックルさん」

('A`) 「失礼ながら、おいくつでしたっけ」

( °ヱ° ) 「20だ」

('A`) 「バイクの免許はいつ？」

( °ヱ° ) 「去年取った」

('A`) 「二人乗りダメなんじゃ」

( °ヱ° ) 「ばれたことはない」

(;'A`)とイイ

694 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:53:41 ID:Va.GeS3U0  
3時

ショボン邸

ﾌﾟﾙﾙﾙ

川 ° - °)「はい、もしもし」

( ; ・ ∇ ・ ) 「クーさん！ 大変なんだ、ジョルジュと連絡が取れない！」

川 ° - °)「なんだと？」

( ; ・ ∇ ・ ) 「ドクオたちが高速の入口に到着するから、その傍のファミレスに居てくれと伝えたいんだ」

( ; ・ ∇ ・ ) 「だけど肝心のあいつが電話に出てくれない。いったいどうして」

川 ° - °)「わかった、わたしも心当たりを探してみよう」

( ; ・ ∇ ・ ) 「ああ、頼む。それじゃ」

川 ° - °)「ああ」

がチャッ

川 ° - °)「さて、どうしたものか」

695 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:55:10 ID:Va.GeS3U0  
ﾌﾟﾙﾙﾙ

川 ° - °)「!？」

がチャッ

(守衛)「こちら守衛です！」

川 ° - °)「どうした？」

(守衛)「門の前で怪しげな男を捕まえまして」

( ; ° ∇ °)「離せこら！ 予行なんだって、予行！」

(守衛)「などと意味不明な供述を」

川 ° - °)「うん、わかった。放してやれ。そして私と代われ」

(守衛)「な、しかし」

川 ° - °)「OKOK問題ない。私が呼んだようなものだ」

(守衛)「はあ、それではしばしお待ちを」

川 ° - °)「.....いたわ」

696 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:56:31 ID:Va.GeS3U0  
電話を終えた後

キュートの部屋

がチャリ

(´ω´)「キュート、そろそろリビングに来ないか？」

o川\*° - °)o「.....はい」

トボトボ

川 ° - °)「ん」

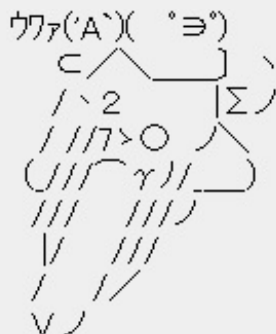
川 ° - °)(ああ、ああ。あからさまに元気のない顔をしている)

川 ° - °)(私もリビングに行ってやろう)

o川\*° - °)o(あと一時間か.....)

697 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:57:41 ID:Va.GeS3U0  
高速

トールルルルル



※都合により描いてませんが、ヘルメットは被ってます

698 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 21:59:10 ID:Va.GeS3U0  
3時半頃

( ° ㊄ °)(よし、料金場を出た)

( ° ㊄ °)(このまま目的地へ突っ走って)

ど-----

(;°∩°)「な、しまった！」

('A')「へ？」

(警官)「停まれ停まれ！」

(;°∩°)「くそ、速度オーバーだ」

(;'A')そ「えええええええ」

699 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:00:10 ID:Va.GeS3U0

(警官)「ここで待ってろ」

タタタタ

( °∩°)「ち、出口を狙うとは。警視庁め」

(;'A')「ど、どれくらいかかるんですか？」

( °∩°)「ふむ.....見たところ10か20台ほど溜めて検挙するタイプのような」

( °∩°)「.....最悪30分ほどかかるかもしれない」

(;'A')「そんなに!？」

(;°∩°)「これに三年未満での二人乗りもばれたら.....まずいな」

(;'A')「.....どうしましょう」

700 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:01:11 ID:Va.GeS3U0

( °∩°)「.....なあ、ドクオ」

( °∩°)「お前、走れるか？」

('A')「え？」

( °∩°)「この警察、人数は多くない」

( °∩°)「奴らの目をかいくぐって、車の陰を逃げていけば、あるいは」

(;'A')「そ、そんな！公権力相手に！」

( °∩°)σ「しかし、待ち合わせはあのファミレスだろ？」

('A')「えっと、あ、あれだ」

( °∩°)「ちょちょっと、な？」

(;'A')「.....やるしかない、ですね」

701 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:02:12 ID:Va.GeS3U0

( °∩°)「ヘルメ、返せ。しもうから」

('A`)'「は、はい」

( °ヱ°)「達者でな。忘れ物するなよ？」

(;'A`)'「いえ、すいません。ここまでありがとうございます」

('A`)'「では」

コソコソ

(;'A`)'「車の陰、車の陰.....」

702 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:03:11 ID:Va.GeS3U0  
コソコソ

コソコソ

(警官) 「ん」

(;'A`)'そ

(警官) 「お前.....免許持っていないな!？」

(DQN) 「ひいい」

(警官) 「こっちこい、みっちりしごいてやる！」

(DQN) 「うわあああああ」

(;'A`)'「ほっ」

('A`)'(警官の間が生まれた。今がチャンス！)

タタタタ

703 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:04:12 ID:Va.GeS3U0  
ファミレス

タタタタ

(;'A`)'「つ、ついたあああああああ」

ゴソゴソ

(;'A`)'「!!」

(#)̂▽°)「よう、元気そうじゃないか」

(;'A`)'「ジョルジュさん!? どうしたんですか、その顔」

(#)̂▽°)「なに、ちょっとな。まあいい、行くぞ！」

(;'A`)'「はい！」

チリ

(‘A’) (時間は.....3時40分！)

(‘A’) (間に合うか!?)

704 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:05:00 ID:Va.GeS3U0  
ショボン邸

(´・ω・`)「はやくいこうかな」

o|| ; °ー°)o「!!」

川 ° -°)「え、なんで？」

(´・ω・`)「いやー、さっき人身事故のニュースあったじゃん？」

(´・ω・`)「成田行くまでにそういうこと起きたら危ないしさ。早めに動こうかなと」

川 ° -°)「えー、結構時間長く取ってるじゃないか。いいだろ別に」

(´・ω・`)「いやいや、私が不安なんだ。なんかこう、嫌な予感がするというか」

川 ° -°)チ「こういう勘だけは働きやがって」

(´・ω・`)「ん？」

川 ° -°)「なんでもないよー」

705 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:06:10 ID:Va.GeS3U0  
(´・ω・`)「さ、キュート。行こうか？」

o|| ; °ー°)o「い、いや！」

ギ ュツ

(´・ω・`)「おいおい、何をいまさら嫌がっているんだ」

o|| ; °ー°)o「4時まで、なるべく長く残りたい！」

(´・ω・`)ワ

(#´・ω・`)「ええい、せっかく問題も起こさず戻ってきたのに、わがままな奴め！」

ゲイ

(#´・ω・`)「こうなったら無理やりにでも連れて行ってやる、さあ、こい！」

o|| ; >ー<)o「いーやーだー!!」

川 ° -°) (やれやれ、ひどい争いだ)

川 ° -°) (どれ、ここはひとつ手を加えてやるか)

川 ° - °)「キュート、トランクの鍵持ってないか？」

o川 ; ° - °)o「へ？ そ、そこのバッグの中に」

川 ° - °)「ふむ、これか」

706 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:08:03 ID:Va.GeS3U0  
がサゴソ

キラッ

川 ° - °)「あった」

川 ° - °)「これを.....こうして.....」

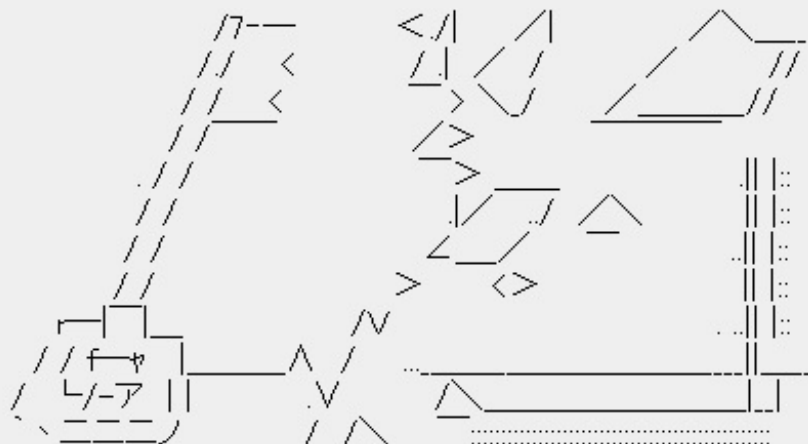
ゲゲゲ

ホ ° -イ

o川 ; ° - °)o「え!？」

( ; ´ω´ )「えええ!？」

ガッシャ-----ッ



川 ° - °)「ああと！ 鍵が！ 窓を飛び出して！ 庭に飛んで行ったー」

( ; ´ω´ )「あああああ、なんてことを！」

川 ° - °)シ「手が滑りました！ あとで弁償します！」

708 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:11:12 ID:Va.GeS3U0  
o川 ; ° - °)o「え？ あれ普通にまずくない？」

o川 ; ° - °)o「私、探してくる！」

ビュー

( : ´ω´ )「わ、私も」

がッ

川°-°)「まあ待てよ。父さん」

(;´ω´)`「なんだ？ 離しなさい」

川°-°)「やだね。キュートと約束したんだ。こっちに来てもなるべく柔らかくいるってね」

707 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:10:02 ID:Va.GeS3U0

(;´ω´)`「何をわけのわからないことを」

川°-°)「あんたもあんただよ。せめてこんなときくらい、キュートに好きにさせてやりな」

川°-°)「キュートがやっと見つけた、寂しくならない相手なんだからな」

(;´ω´)`「なんだ、まさかあの田舎の青年がくるというのか？」

(;;´ω´)`「ま、ままままさか付き合っているとでも言うのか？」

川°-°)「いや、振ったらしいよ」

(;´ω´)`「はあ？ ならばなぜ？」

川°-°)「そんなめんどくさい関係にならなくても、どこにしようとも、気が合えば仲良くはなれるってことさ」

(;´ω´)`「……ぐぬぬ」

(´ω´)`「その男、4時には来るんだな？」

709 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:12:13 ID:Va.GeS3U0

川°-°)「そのはずだ」

(´ω´)`「ならば、4時きっかりまで待とう。それっきりだ。それ以上待てん」

川°-°)「みみっちいなあ」

(´ω´)`「ふん、私にだって親としての矜持がある」

(´ω´)`「キュートを世話するのはこの私だ」

川°-°)「だからそれが余裕のない表れだって、あー、もう、いいよ。黙っててくれ」

(´ω´)`「うむ」

川°-°)「まあ、それなりに心配するのは、いいことかも知れないけどな」

川°-°)「キュートはキュートで、自分で考えて生きているのさ」

川°-°)「なあ」

710 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:13:50 ID:Va.GeS3U0

〇〇市内



( °▽°)「ドクオ、お前は逃げるんだ」

(;A`)「で、でもそこが目的地なのに」

( °▽°)「俺がなるべく多くの守衛をひきつける。そしたらお前は門へ行け」

( °▽°)「守衛がいなけりゃ、邪魔されることもない。とっとと侵入してキュートと会ってこい！」

(;A`)「ジョルジュさん、俺のために犠牲に……」

( °▽°)「ふ、あばよ……」

タッタッタ

「またきてやったぞてめえらああああああああああああああああああ」

ワ-ワ-キャー

(;A`)「うう、とにかく一旦引かないと……」

713 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/14(土) 22:17:01 ID:Va.GeS3U0  
庭

o||\*° -°)o「鍵……鍵」

キラーン

o||\*° -°)o「ん」

トットト

o||\*° -°)o「ああ、会った」

o||\*° -°)o「これで……もう戻らなきゃ」

タッタッタッタ

o||\*° -°)o「ん？」

クルリ

川 ° -°)「やあ」

714 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/14(土) 22:18:02 ID:Va.GeS3U0  
o||\*° -°)o「お姉ちゃん、鍵ならもう」

川 ° -°)「待て！」

シーン

o|| ; ° -°)o「？」

川 ° - °)「.....まだ、聞かれたらまずい」

川 ° - °)「キュート、よく聞け」

o川\*° - °)o「え？」

川 ° - °)「玄関に向かって走れ。彼が、いる」

o川\*° - °)o「!？」

715 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:19:23 ID:Va.GeS3U0

o川\*° - °)o「もしかして、ドクちゃん？ い、いつの間に」

川 ° - °)「いろんな人たちが協力してくれたんだよ」

川 ° - °)「さあ、もう時間が無い。一言二言交わすだけなら、お父さんも邪魔しないはずだ」

o川 ; ° - °)o「.....」

o川\*° - °)o「やっぱり、こっちにはいられない、よね」

川 ° - °)「ああ。今はダメだ。無茶をして、いいことなんてない」

川 ° - °)「機会が来たら、また会いにこい。そのときを楽しみにするんだ」

o川\*° - °)o「会うときを、楽しみに.....」

川 ° - °)「あの絵、描くんだろ？ それと同じさ」

o川\*° - °)o「！ うん！」

716 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:20:50 ID:Va.GeS3U0

o川\*° - °)o「それじゃ.....お姉ちゃん」

o川\* - °)o「私、いくね」

カリ

トットット

川 ° - °)「.....うん」

川 ° - °)「行ってこい、キュート」

717 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:21:50 ID:Va.GeS3U0

門

(#A`「むおおおおおおおおお」

ギギギ

(#A`「ちくしょう、重iiiiiiiiiiiiiiii」

ギギギギギギ

ゴ`ゴ`ゴ`

(#A`)「や.....やっとなん分の隙間！」

(;'A`)ㄟ`Iㄟ`I

ㄣㄣㄣ

(;'A`)「あそこを.....くぐれば.....キュートが」

(;'A`)「キューちゃん.....」

ㄣㄣ...ㄣㄣ

718 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:23:02 ID:Va.GeS3U0  
ハア

( ; 'A`)

ㄣㄣリ

('A`)

o||\*° 0°)o

o||\*° —°)o「.....本当だったんだ」

719 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:24:20 ID:Va.GeS3U0  
( 'A` ) 「あ」

('A`)「これ」

入ッ

o||\*° —°)o「.....うん」

o||\*°—°)o「ありがとう」

720 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:25:29 ID:Va.GeS3U0  
4時

カーン,カーン,カーン,カーン

('A`)ノ「 」 「 」 \ (°—°\*)||o

721 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:26:40 ID:Va.GeS3U0

それから、俺は

キュートのいない日々を過ごした。

722 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:28:02 ID:Va.GeS3U0  
あれから、前より人づきあいがよくなった。

ブーンもそうだし、その先輩のモララーさん、クックルさん、ジョルジュさん、クーさん、

街の、ツンや、駐在さんたち、それから、かーちゃん

そして、デミタス、俺の親父

気付けば、みんなと仲良くなっていた。

723 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:31:23 ID:Va.GeS3U0  
その全ては、あのひと月から始まった。

俺の人生は、あのときから大きく変わり

寂しさとか、そういう途方もない気持ちもすっかり考えなくなった。

だけど、キュートがない喪失感は

他の何を持ってしても、埋めることはできなかった。

.  
724 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:32:35 ID:Va.GeS3U0  
その空白は、ちっぽけな俺ではどうすることもできないものだ。

それだけ、キュートの存在が俺にとって大きな意味をなしていたんだ。

だから、俺は待った。

その機会が訪れるのを、ずっと、待ち続けた。

そして.....

.  
725 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:33:19 ID:Va.GeS3U0

数年後

.  
726 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:34:21 ID:Va.GeS3U0

ドクちゃん

しりとりしょ？

.  
727 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:35:21 ID:Va.GeS3U0

('A`)「メロンミルク」

o||\*° —°)o「クルミ」

.  
728 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:36:23 ID:Va.GeS3U0

('A`)「ミネストローネ」

o||\*° —°)o「ネックレス」

729 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:37:20 ID:Va.GeS3U0

(‘A`) 「水彩画」

o||\*° —°)o 「ガイコツ」

730 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:38:29 ID:Va.GeS3U0

(° A°)ハッ

(\*∇`) 「付き合ってください」 「いや」 o(^—^\*)||o

(‘A`) .....チヱ                      ^^^ o(^—^\*)||o

731 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:39:20 ID:Va.GeS3U0

('A`)「.....屋台囃子」

o||\*° —°)o「.....しまうま」

732 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:40:53 ID:Va.GeS3U0

('A`) o(° —° ||o

('A`)ノ「また会おう」「うん」＼(° —° ||o

(\*'A`) o(^ —^ ||o

733 名前： ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日：2013/12/14(土) 22:42:20 ID:Va.GeS3U0

会えたね

.....うん

734 名前 : ◆MafCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/14(土) 22:43:38 ID:Va.GeS3U0

Wwii/Www.....き.....ろ.....wwii.....WwwwW: イ  
 |ii: i/|||W-~~~~~iiiiiiiWwwww.....>.....≡.....iiii.....wwii.....>  
 |ii: i.....~~~~~wwii/|||k~~~~~;.....Ww.iii\Wwwwiii.....き.....y  
 |ii: i.....ろ.....ack |ii: i.....iiiiiiiWwii: i il Wwwwk^.....k Z  
 |ii: i う.....> |ii: i Ww/ノ.....> |i: sil |i: |||/|||~~~~~> Z ≡w  
 |ii: i う.....> |ii: i Ww/ノ.....> |i: sil |i: ||| wwwwiW.....r~~~~~yww  
 |ii: i ≡.....> |||/.....k |ii: i W|||Wwii-~~~~~ |i: sil |i: ||| ~w|||k^w^ii/~~~~~Wwww  
 |ii: i ~w|||wWk> |ii: i |i: | |i: sil |i: ||| ||| |i: | |i: ~~~~~  
 |ii: i |i: | |i: sil |i: ||| ||| |i: | |i: ~~~~~

735 名前 : ◆MgfCBKfMmo[sage] 投稿日 : 2013/12/14(土) 22:44:38 ID:Va.GeS3U0

(A`しりとりをするようですo川\*° —° )o

おわり